國際經濟週報

新聞聯合社發行

483 (No. 704)　第十四卷　第三十號　昭和八年七月廿七日發行

（大正九年十月九日第三種郵便物認可）
（毎週一回木曜日發行）

（本號所掲電報＝昭和八年七月十六日——廿二日發信）

本號索引

（毎號連載事項省略）

國際經濟會議

最終總會の日程……四八六
經濟第一委員會の報告書……四八六
經濟通商小委員會の清算……四八六
經濟通商委員會の最終總會……四八六
通貨金融第二分科委員會……四八七
銀決議案……四八七
金爲替本位制を研究……四八七
原產地標記問題報告書……四八七
國際債務問題の報告採擇……四八七
銀問題の報告書……四八七
日本の錫生產高報告……四九二
砂糖統制案を提出……四九四
砂糖協定延長に關する報告書提出……四九四

アメリカ

產業の一大實驗……四八五
シカゴ博を視く……四八八
產業統制規約裁可……四九〇
產業統制地方委員會組織……四九〇
補償的加工稅の聽問會開催……四九〇
綿業規約の適用範圍擴張……四九〇
新關稅休戰協定案を提議……四九〇
六月中の輸出入額……四九〇
六月十五日生活費指數……四九一
六月の景氣指數……四九一
株式出來高新記錄……四九一
株式取引時間短縮……四九一
株取會員權續騰……四九一
六月中の破產件數……四九一
イギリスの米貨債借替發表と爲替市場の影響……四九一
六月中の金銀塊輸出入額……四九二
フェルプス・ドッヂ社精煉所再開……四九二
綿業統制の前途懸念……四九三
紡績益々活況……四九三
生糸關稅生產者負擔か……四九三
絹業會新協會長選任……四九三
五月中の絹物輸入高……四九三
定期砂糖値幅限定……四九三
糖業協定案成る……四九四
シカゴ穀物取引休止事情……四九四
同取引再開に決定……四九四
穀物取引要綱を提出……四九四
穀物市場値動き範圍限定……四九四
小麥相場變動限定の對策……四九四
穀物市場の建玉を申告……四九四
明年度小麥減產の方針……四九四

カナダ＝ウイニペッグ小麥市況……四九四

イギリス

日英協議會の回答……四九〇
門野氏ランカシアの當業者を訪問せん……四九〇
日本品の競爭は特殊的……四九〇
新保護政策決議案……四九〇
七月一日生活費指數……四九一
米貨公債の借替を計畫……四九一
同案下院を通過……四九一
液化石炭に特惠……四九三
ボルチック傭船契約……四九四

フランス

佛植民帝國の全貌……四八五
六月中の輸出入額……四九一
同　生活費指數……四九一

ドイツ

六月中の鐵鋼生產高……四九二
豆粕課稅期間延長……四九三

マルタ＝日本品排斥……四九〇

エヂプト＝新棉反別增加……四九二

東阿＝ケンヤも日本品增稅か……四九〇

インド

日本の印棉不買による……四九二
インド側の損害深刻化……四九二

滿洲

關稅改正實施……四八九
滿洲見本市盛況裡に終る……四九〇
ドイツの豆粕稅と大連市場……四九三
第一回大豆豫想……四九三
大連汽船々員入替……四九四

日本

錫生產高報告……四九二
社員銀行預金勘定膨脹……四九六
日銀の公債賣却制限……四九六
銀塊取引所設置請願……四九六
地震保險創設計畫……四九六
屑鐵の自給は困難……四九六
貿易狀勢好轉す……四九六
七月中旬貿易概算額……四九六
七月分日銀小賣物價指數……四九六
日英協議會回答と外務省の態度……四九七
紡聯の右具體案と代表追加……四九七
絹紡工業會の陳情……四九七
人絹交織物生產激增……四九七
六月中の人絹輸出入額……四九七
五月中の絹及人絹織物生產……四九七
六月中の紡績及織布統計……四九七
同人絹織物輸出高……四九七

世界

貿易制限の現狀（承前）……四八八、四八九
八ヶ國銀協定調印成る……四九二
砂糖統制案……四九四

資本金五千萬圓
大阪市東區堺筋瓦町角
株式會社 山口銀行
社長 山口吉郎兵衛

創立 明治十一年
大阪市東區高麗橋
株式會社 三十四銀行
資本金 五千貳百貳拾萬圓

資本金 壹億 圓
諸積立金 參千九百四萬 圓
東京市麹町區丸ノ内貳丁目五番地
株式會社 三菱銀行
支店
永代橋、丸之内、丸之内第二、日本橋、四谷、駒込、日本橋通町、神田、品川、大森、大阪、中之島、船場、西長堀、神戸、三宮、京都、名古屋、小樽、上海、倫敦、紐育

內國業務 諸預金、諸貸出金、送金爲替、諸取立、保護預、代理事務
東京市日本橋區室町貳丁目壹番地
株式會社 三井銀行
外國業務 輸出入爲替賣買、電信及普通送金、旅行、商業信用狀
電話日本橋代表（26）一二二

資本金 壹億五千萬圓
積立金 六千貳百萬圓
東京市麹町區大手町一丁目六番地
株式會社 安田銀行
支店 全國百三十六個所

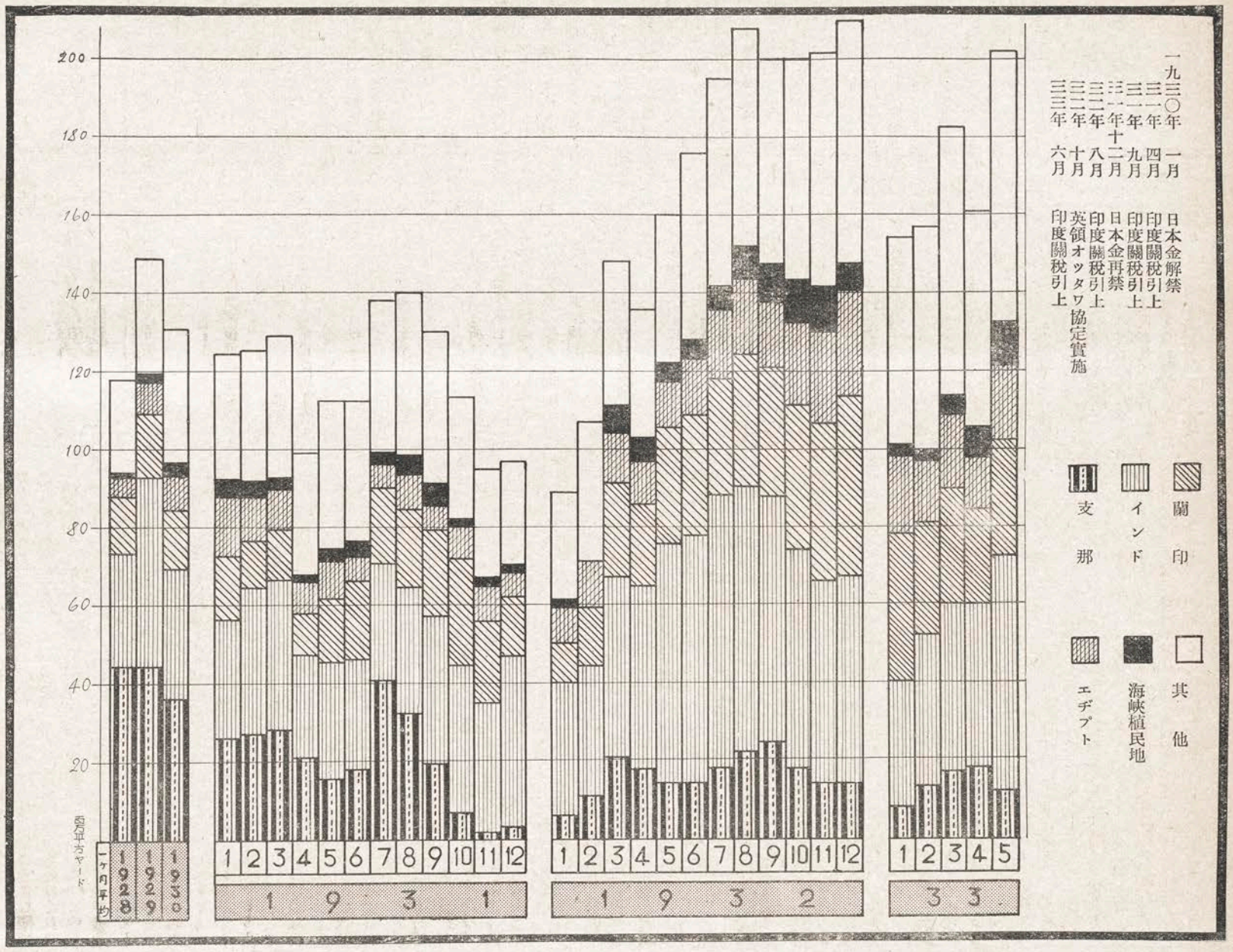
資本金（拂込濟）五千七百五拾萬圓
法定準備金 五千七百五拾萬圓
別途準備金 四百八拾五萬圓
東京市麹町區丸ノ内一丁目一番地
株式會社 第一銀行
支店所在地
東京、横濱、豐橋、名古屋、四日市、京都、大阪、神戸、廣島、下關、門司、小倉、福岡、久留米、熊本、函館、小樽、札幌、宇都宮、足利、栃木、佐野、桐生、館林、京城、釜山

中小工業資金低利融通
各種財團擔保長期工業金融
普通銀行業務・地方債社債引受
株式會社 日本興業銀行
本店
日本橋支店
大阪支店
神戸支店
名古屋支店
福岡支店
東京市麹町區丸ノ内
同日本橋區通二丁目
大阪市東區高麗橋
神戸市神戸區仲町
名古屋市中區南長島町
福岡市天神町八〇番地

大阪市東區今橋三丁目二一
株式會社 鴻池銀行
電話本局 自一一〇一番 至一一〇六番

（昭和八年七月十六日—廿二日發信）

仕向地別本邦綿布輸出高



事業一覽

外國通信
歐米通信
支那通信
運動通信

內國通信
政治通信
經濟通信
社會通信
商況通信
運動通信
演藝通信

經濟通信
株式電報
爲替電報
金物電報
棉花電報
生絲電報
油脂電報
砂糖電報
小麥電報
ゴム電報
船舶電報
大連特產物人絹通信

特別通信
リーフレット
海外經濟解說
特信

寫眞通信
時事寫眞
人物寫眞
內外ニュース寫眞
世界風物寫眞
寫眞製版等

出版物
パンフレット
國際經濟週報
國際寫眞新聞

廣告代理
內外諸廣告の代理機關

本社 東京市京橋區銀座西八ノ九
電話（代表）銀座(57)二一二一番

各地在所
横濱 中區太田町二ノ二九 電話本局二四二九番
名古屋 西區上園町三ノ一九 電話本局二四三〇番
京都 烏丸通丸太町 電話上五八四七番
神戸 神戸區海岸通五 電話三宮一〇二二番
岡山 西中山下 山陽新報社內 電話一九一七番
廣島 大手町二丁目二三 電話五六四八番
下關 東南部町三一三 電話一四五四番
福岡 天神町二八 九州日報社內 電話一六二五番
長崎 西濱町七二 電話一〇二一番
福井 佐佳枝中町一五 電話一三四二番
富山 總曲輪二五〇 富山新報社內 電話五一二一〇番
金澤 南町六二 金澤新報社內
新潟 寄居町三五五 電話三〇六六番
桐生 永樂町三丁目一一八〇 電話一五一二番
足利 雪輪町二四四四 電話八八二番
仙臺 東三番丁一七 電話一七四四番
青森 米町三丁目三四 電話一三五七番
函館 地藏町一一 函館新聞社內 電話二七〇二番
京城 南大門通一ノ九〇 電話光化門一九一〇番
臺北 明石町二ノ一
▼海外 ニューヨーク・ロンドン其他主要地

支社 大阪市北區中之島二ノ二五
電話（代表）本局九七五番

新聞聯合社

(昭和八年七月十六日——廿二日發行)

アメリカの産業一大實驗

タグウエル教授の理論梗概

外電は報ずる——

アメリカに一週四十時間勞働と一週最低賃銀十二ドル乃至十三ドルの支拂を規定する『綿業規約』が出來た。人絹業、絹業にも同樣のものが出來た——

ルーズヴエルト大統領は各種産業別規約成立までの暫定法として最低賃銀最高勞働時間制を規定した包括的法令を公布し、これを强制的に施行するの可否につき復興局長官ヒュー・ジョンソン氏と商議する——

ル大統領は産業復興法により許容されてゐる三十三億ドルの公共事業豫算の全額を支出し大々的産業復興の經綸を實施する決意を固めてゐる模樣——

——アメリカの産業革命を約束する産業復興法の車輪は今やおもむろに動き出さんとしてゐる。

景氣は出る

この車輪の進んだ後に高物價、高賃銀、好景氣の花が咲くか、それとも企業の萎縮と消費の減退とが起るか。それは判らぬ。然し政府としては凡ゆる毀譽褒貶を度外視して一路この劃期的試練の遂行に進まんとしてゐる。その前には國際經濟會議も爲替の安定も些々たる問題に過ぎない。

最近のアメリカの中間景氣——それはドル下落とインフレ期待に沸騰してゐるものであることには間違ひない。しかし低爲替一本で踊る泡沫景氣とみるは尙早である農村救濟法と産業復興法と、この二つの大きな裏打ちのある限りアメリカの物價、株價の下落は或る限度で喰止められる。現下の情勢を以てすればアメリカには必ず或る程度の景氣は出る。その速度は寧ろ遲いかも知れぬが、そのために却つて永續性は保證されるだらう。

ポンプとモーター

アメリカの産業復興法は要點を掴むと斯うである。

第一にそれはアメリカ史上曾つて見ざる政府と産業の共同工作を規定せるものである。而して前者が後者を完全に支配する。

第二にそれは三十三億ドルの經費を以て公共事業を興し、購買力附與の口火を切らんとするものである。

その目的とする所は雇傭を增加し購買力を增進せしめやうといふにある。公共事業振興は先づ誘ひ水をかけ購買力の流れを引出すポンプである。産業統制はそのポンプを絶えず動かし水を滑らかに流し出すモーターの役目を勤めるものである。

この法律は二部に岐れる。

第一部は産業統制である。それは——

一、生産過剩を削除し賃銀を改善し勞働時間を短縮し、究局において物價を高くし、雇傭を增加せしむる目的を以て聯邦政府監督の下に各産業に自治を促進せしむべく大統領及び政府に廣汎なる權限を附與する。

一、各産業をしてその部門内の同業組合を通じ公正なる競爭の規約(Codes of Fair Competition)を作成しそれを遵奉せしめる。この規約は自發的に且つ異議なく承認され更に大統領の承認を得るものでなければならない。

一、大統領はこの規約を强制的に採用せしむる權力を持つ、違反者には罰金刑を課す。

一、大統領は産業の許可權を握愚圖々々言ふものがあれば物資の州際移動を禁止してその産業を自滅せしめることも出來る。

一、賃銀物價が上つた場合、輸入が殺到するかも知れぬが、これを防止するため必要とあらば當該品の輸入を禁止して了ふ權限をも有する。

第二部は公共事業振興の部分である。それは——

一、道路、公園、公共建築物、河川港灣の修築、住宅新築、軍艦建造等を大々的に遂行する。

一、この費用として三十三億ドルの公債を發行する。

一、これは利拂及減債基金として一ヶ年二億二千萬ドル要るがこの費用捻出のため法人所得稅の引上げ、ガソリン稅の引上げを行ふ。

この法案は五月十七日提出、同廿六日下院通過、六月十日上院通過、同十六日大統領の署名を得たがそれに先立つて施行機關が出來上つてゐる。所謂復興局がそれで局長はヒュー・ジョンソン氏、顧問委員には商務、農務、勞働、内務各省長官が連つてゐる。

三百の同業組合は既にその新規約を政府に提出し、他の三百は目下作成中である。政府は先づ鋼鐵石炭、石油、紡織、自動車の五大産業を重視してゐる。

タグウエル

この法律は大統領のブレーン・トラスト——『頭腦帷幄』——の錚々レキスフオード・タグウエル(Rexford Tugwell)の理論を基礎として編んだものだと言はれてゐる。

タグウエルはコロムビア大學經濟學部教授、計畫經濟の大家である。年齒僅かに四十一、自由主義者ではあるが急進主義者ではない。『資本主義は産業を社會化する事によつて進化する』といふ信條を持つ。氏の理論はその近著『産業統制 Industrial Discipline』の内によく具現されてゐる。その要旨はかうである——

産業は前進する。機械化や合理化には色々な弊害があつてもこれを容認しつゝ進むより他はない。但し從來のやうな個人の利益本位ではいけない。

アメリカの産業には大きな變轉があつたが、社會組織はそれに連れて變化しなかつた。このため内的壓迫が爆發して全社會機構が破壞せんとしてゐるのである。今日において狙ふべきところは微々たる失業救濟とか購買力の增進とか言つた古めかしいものではない。實に經濟的安全——Economic Security そのものである。

これを實現する途は國家計畫經濟の遂行である。總ての大規模事業を中央政府の監督指導下に置き、平衡の採れた國民經濟案を樹て、政府統制の下に新資本を發行し、物品に對する必要とその生産手段及び生産費を調査して適當の物價統制を行ひ、一方賃銀統制により勞働者の賃銀が適當の水準以下に落ちないやうにしなければならぬ。

『氏の說くところは價格、賃銀、資本發行の統制によつて從來の自由市場を破棄するのであるから所詮は資本主義の破棄に歸着する。たゞ氏は停車場の改築はしても列車は從來通り動かして行くつもりである。停車場を打ち壞し、列車の運轉も止め萬事新規蒔直しでやらうといふのではない』——アメリカの經濟評論家スチュアート・チエースはこの書を評して斯く述べてゐる。

經濟ブロック結成に進む

佛植民帝國の全貌

ロンドンの經濟會議が全く假死の狀態に陷つた折柄、フランス首相ダラディエ氏は過日自己の選擧區たる南佛アプトにおいて注目すべき演說をなした。即ちフランスもその國内政策として本國と植民地との經濟關係を調和するため全領土經濟會議の開催を促進するといふのである。

世界が擧げてブロック經濟への結成に進んでゐるとき、はしなくもヨーロッパの盟主フランスがその植民帝國の經濟關係を强化擴大するといふことは國際的に蓋し重要なる意義を有するものである。フランス自身にとつては故ブリアン氏によつて唱へられ來つたパン・ユーロップの外交政策の重大なる轉換として注目される。

佛植民帝國

言ふまでもなくフランスはイギリスと同じく世界の大植民帝國である。十九世紀後半から二十世紀の初めにかけてその世界的飛躍は目覺ましいものがあつた。現に全植民地の廣袤四百廿六萬五千百八十八方マイル、わが國全版圖の約十六倍を有して居り、人口六千三百三十七萬四千人に達してゐる。

イギリスの全植民地千三百二十六萬方マイルに比べると流石に三分ノ一にも達しないが、版圖の分布はアフリカを始めとし、アメリカ、アジアから大洋洲にまで及んでゐる。

右の内、アルヂエリーはフランス内務省に屬し、チュニス、モロッコが外務省に直轄されてゐる外シリア、トゴ及びカメルーンは孰れも委統地であり、その他は一八九四年以來成立を見たフランス植民省に繫屬してゐる。多くは自治を許されて居り、それ〴〵總督を補佐する評議會を持つてゐる。レユニオン、マルテイニーク、グアドループ等の舊い植民地は直接議員を本國議會に送つて國政に參與してゐる。

フランスの植民貿易

ところでこの廣大な植民地とフランスの貿易關係はどうか。最近の數字は勿論不況の關係で稍や減退を示してゐる。然し對外貿易の一般的急減の傾向に比較して如何に植民地貿易が有力な地位を占めてゐるか、左表を御覽願ひ度い。パーセンテーヂに於ては漸次增加してゐる點は注目すべきである。

(單位百萬フラン)

	總額	植民地	比率
△輸入			
一九二九年	五八、三三	七、三一	一二・五%
三〇年	五三、五一	六、七八一	一二・九
三一年	四一、一九九	六、三八五	一五・一
三二年	二九、八三六	六、三一〇	二〇・八
△輸出			
一九二九年	五〇、二九	九、四四九	一八・八
三〇年	四三、八三五	八、八五一	二〇・六
三一年	三〇、四二一	八、一五四	二三・五
三二年	一九、六九三	六、二〇二	三一・六

イギリスは昨年中に輸出額の四割五分、輸入額の三割五分を植民地との間に貿易してゐる。これに比べるとフランスはまだ及ばない。然しフランスにはイギリスがインドにおける紡績の發達によつて頭を惱ますやうな苦勞はまだ見られない。こゝがフランス植民地貿易の强味である。

植民地の經濟情勢

次に簡單に各植民地の經濟情勢を眺めて見やう。

アルヂエリー 農畜産品の外鑛産物多く特に鐵鑛は二百萬トン以上の年産あり、燐酸石灰七、八千萬トンを出す。織物、金屬製品を輸入し葡萄酒、澱粉等を輸出する。

チュニス 主要農産物小麥(年産二百萬キンタル)、燐酸石灰三百餘萬トン、鐵八、九十萬トンの年産あり。

モロッコ 麥類が主要農産物で砂糖、綿織物、自動車等を輸入す。輸出は燐酸石灰首位を占め、この年産二百萬トンに近し。

インド支那 西貢の米は世界的に有名であり、第二の重要産物に鑛物あり、石炭年産約二百萬トンを筆頭に亞鉛、鉛、タングステン、燐酸鹽を出す。綿布を初め金屬製品、機械類を輸入しフランスの獨占市場である。

其他 西アフリカ領には落花生、カ、オ、パルム、棉花。コンゴーからは木材、鯨油、ゴム。マダガスカル島のワニルラ其他の土産珍品、マルチニークのラムの名酒は暫らく措くもトゴランド領、シリアの棉花は些少なりとも注目を惹くに足る。

植民政策如何

イギリスに次ぐこの世界の植民帝國は然し過去においてその政策をしくじつたのである。歷史的にはフランスは植民政策においてイギリスに一歩を先んじて立つた。然し本國フランスにおける政治の葛藤はこゝにも禍ひして、海外政策を顧みる餘裕なからしめたのである。フランス人自身主として國内政治に關心を持ち、廣く海外發展の進取的氣性に缺けてゐることも原因であらう。然し兎も角もフランス植民政策の凋落がイギリスの大植民帝國の確立にとつて代られたといふ事は飽くまでもフランス政治家の不明に基くところである。

元來、植民地を持つ國の有難いところは通商上の有利な點にあるイギリスがオツタワ會議を契機として更に植民各地との經濟ブロックを强化したといふのはつまり關稅問題を調整して、假令鎬を削る世界的關稅戰が展開されても自己の植民地市場だけは安泰に保持しやうといふに外ならない。

フランスの政策もこれと同樣で出來るだけフランス産業の保護を爲すことを以て原則としてゐる。現行關稅政策をみるとこの關係は判然とする。即ち佛領インド支那マダガスカル、グアドループ、佛領ギアナ、マルチニーク及びレユニオン等においては本國品は無稅他國の輸入品に對してはフランス本國と同樣の關稅を課する。その他の植民地はそれぞれ獨自の關稅制度を採つてゐるが、これはフランス本國が制定する。而してフランス品には矢張り無稅。唯例外としてアルヂエリーは本國の稅率そのまゝを適用し、モロッコはその性質上各國と協同歩調をとつてその關稅率を定めねばならぬことになつてゐる。チュニスはフランス政府の承認を經て關稅を改正することとなつてゐるのである。

フランス植民地(含委任統治地)

		占有年度	面積(方哩)	人口
アジア	インド支那	1679	196	286,410
	南ヤ那京	1884	39,758	5,119,801
	ポンディシエリ	1862	67,550	2,806,000
	安南交趾支那	1861	26,476	4,467,352
	東京	1884	40,530	8,012,429
	ラオス	1892	89,320	944,000
	シリア	1922	60,000	2,831,622
アフリカ	アルヂエリア	1830-1902	847,552	6,553,451
	チュニス	1881	48,300	2,410,692
	セネガル	1637-1889	77,750	1,584,273
	スダン、ヴオルタ	1893	674,488	5,853,898
	ネアリー	1843	96,852	2,236,968
	ギボ	1843	125,067	1,866,316
	アダメオ	1893	47,142	1,112,000
	モーリタニー	1893	322,335	323,819
	ニジエール	1912	455,405	1,542,714
	コンゴ	1884	912,049	3,192,282
	カメルーン	1919	166,489	1,878,683
	トゴランド	1919	33,700	750,065
	レユニオン	1649	970	197,933
	マダガスカル	1643-1896	241,094	3,701,770
	マイオット	1843	790	130,253
	ソマリー	1864	8,880	68,965
アメリカ	サン・ピエール、ミクロン	1635	93	3,584
	グアドループ	1634	532	267,407
	マルチニク	1635	385	234,695
	ギアナ	1626	34,740	22,169
大洋洲	ニユー・カレドニア其他	1854—87	8,548	57,165
	タイチ其他	1841—81	1,520	35,900

（昭和八年七月十六日—廿二日發信）

經濟會議の清算

ロンドン七月廿一日（金）

六ヶ國最高指導會議は廿一日午前マクドナルド議長を中心に會議を開き廿七日國際經濟會議の最終總會日程を最終的に決定した。右會議において最終決議案の起草も完了し總會における各國代表の演說順序も決定をみた。最終決議案の要旨は大體左の通りとみらる。

一、十六ヶ國幹部會を九月中適當の時期に招集する。會議は聯盟總會との關係上ジュネーヴとならう。

一、その間各國代表は國際經濟會議の議題表に掲げられた問題につき引續き意見の交換を遂げること。

一、幹部會の再開前以上の諸問題につき個別的乃至集團的に有意義な結論に到達するやう努力すること。

一、但し國際經濟會議そのものの再開に關しては今後更に再開されんことを要望するといふ程度に止め、再開の日取りは明定しない。

商業政策委員會の報告

ロンドン七月十七日（月）

經濟通商委員會第一（商業政策）分科委員會の起草委員會は十七日午前その報告書を完成發表した。右報告書は經濟會議における討議が如何なる程度に進捗したかを示すバロメーターとして頗る注目に値するものである。

即ち報告書の要旨は左のごとくである。

國際經濟會議の全事業は通貨の事實上の安定をその基礎としてゐるといふのが會議の最初における假說であつた。然るにその後參加各國間の意見の相違を生じた結果

一、通貨安定が實現されるまで會議の議事を進めることを好まない國。

二、通貨安定が確保された際直ちに實施すべき建設的計劃を豫め起草せんことを希望する國。

との二分野に分裂するに至つたのである。

討議範圍を分割

委員會はその討議範圍を三分し

一、商品の交換に對する量的制限

二、關稅政策

三、最惠國條款

の三部門について討議したが第一の部門に關しては直接たると間接たるとを問はず貿易上の制限は出來る限り速に除去することを要するとの點についてはすべての代表の意見が一致してゐる。しかしながら一部代表は農產物の割當制度に關しては一時的留保を附して居り、他の代表は貿易上或る種の制限は各國協力して生產と販賣との調整を實行するに必要な手段だとの意見を述べた。

關稅縮減の方法

第二の關稅政策に關しては商業政策分科委員會は過度の關稅並に關稅率を縮減することが緊要なることを全員一致を以て承認した。而して關稅縮減の方法については三個の主なる見解が存する。

第一は集團的乃至一般的協約を締結すべしとするもの

第二は二國間の條約を締結すべしとするもの

第三は一般的協約と二國條約とを同時に採用すべしとするものである。

更に第三の最惠國條款に關してはこれを無條件無制限の形式において維持すべきことに委員會の意見一致した。但し一部代表は餘りに嚴重に右原則を貫くときは現在のごとき經濟的危機に際し最惠國條款本來の趣旨を阻害すべきことを主張した。

經濟通商小委員會の清算

ロンドン七月十七日（月）

國際經濟會議は休會までの殘骸を擁して愈々第六週の清算過程に入つたが本格的審議は殆ど骨拔きとなり十七日は僅に經濟通商第二（生產販賣調整）分科委員會の小委員會、第三分科委員會甲號（政府補助金）並に同乙號（間接保護政策）兩委員會が開かれたに過ぎなかつた。

△原產地標記小委員會

原產地標記小委員會は日本代表部から提出された覺書を審議したが結局意見が纏らず委員長に報告書草案起草を一任して事實上審議を終了した。

△補助金小委員會

政府補助金問題に關しても各國の利害對立著しく容易に意見の一致をみず、結局對立する兩見解を明示した報告書案を採擇して事實上審議を終つた。右報告書案は十七日夜國際經濟會議事務局から公表されたがその要旨は左の通りである。

政府補助金

小委員會意見對立

『經濟通商第三分科委員會甲號小委員會は政府補助金問題を審議したが、小委員會においては審議手續に關し二個の明瞭に相異つた見解が現れた。一部代表は船舶補助金が國際的な關心事だとの見地から特に船舶補助金を取扱ふべきことを主張し、その理由として貿易減退の結果國際貿易中不可缺の要素たる運輸業が先づ打擊を受ける傾向があるからこれに關係深き船舶補助金を重視すべしとなし、他の代表は一切の補助金の牽聯性を强調し、如何なる補助金も產業に對する國家の補助金の異つた例示に外ならぬことを主張した。

但し審議の根本的基礎は政府補助金の國際貿易に及ぼす影響如何であるといふことに小委員會の意見は一致した。幹部會が小委員會の議事經過に關する報告書起草委員會を任命したため小委員會の審議は中斷した。』

三小委員會

續開して審議

ロンドン七月十八日（火）

經濟會議における今までの事業を纏め上げるため十八日午前十一時より乳製品、コーヒー、間接保護政策に關する小委員會が開かれた。右の內乳製品小委員會はバター問題につき意見の衝突を來し遂に停頓したが、コーヒー委員會は決議案作成の起草委員會を任命した。又間接保護政策小委員會は獸醫學的方法に關する國際的協力を要請し、且つ聯盟に對し右に關する國際的外交會議を招集するやう要請した種々の決議案を採擇した

各小委員會の事業打切り

ロンドン七月二十日（木）

經濟通商第二（生產販賣調整）分科委員會所屬錫、コーヒー、砂糖三小委員會は二十日午前の會議においてそれぞれ報告書案を採擇し各小委員會の事業を打切つた。

△錫小委員會

錫小委員會の報告書案要旨は左の通りである。

一、未だ現行の錫生產統制案に加入してゐない錫生產國は何れも單純割當率を基礎とする同案に參加すること。

一、日本、イギリス、ビルマ、オーストラリア、南阿、コンゴー、ポルトガル、メキシコ、支那、インド支那各國政府は委員會の右割當率につき出來得る限り速に國際錫委員會と商議を遂げるためそれぞれ代表を任命すること。

因に右報告書に對しオーストラリア及び南阿兩委員は比較的重要ならざる留保を附し、ドミニカ共和國は錫全生產量の如何なる縮小にも贊同し難い旨を聲明した。

△コーヒー小委員會

コーヒー小委員會の報告書內容は左の通りである。

『國際經濟會議の現段階においてはコーヒーの生產制限につきこれ以上審議を遂げることが出來ない。從つて各コーヒー輸出國は國際經濟會議事務總長に對し將來審議の基礎となるべき資料を提供することを要する。』

△砂糖小委員會

砂糖小委員會の審議は終始頗る緊張しキューバ代表のごとき國際經濟會議の當初から砂糖限產問題の基礎案となつてゐた自國の砂糖限產條約案を撤回するに至つたが結局小委員會は左のごとき報告書案を採擇した。

『國際經濟會議幹部會は砂糖限產協定につき關係各國と交涉を續行するに必要な處置を講じ更に情勢が許す場合には新に砂糖限產に關する國際會議を招集すること。』

オーストラリアは右報告書に留保を附した。

經濟通商委員會の最終總會

ロンドン七月廿一日（金）

經濟通商委員會最終會議は廿一日午後四時十五分から午後六時廿三分まで前後二時間八分に亘りタイプライター卅四頁に及ぶ各分科委員會の報告書案を審議し、結局左のごとく決定した。

一、原案採擇

間接保護政策、獸醫學的方法、原產地標記、政府補助金、公共事業に關する條項

一、一部字句修正

商業政策に關する條項

一、生產販賣調整に關する條項英佛、伊、アルゼンテン四國委員に附託、字句修正

一、關稅休日協定延長に關するアメリカ案は附屬文書として配布最後にコリイン委員長は『各國代表が會議を通じ終始協力を惜まれなかつたことを感謝する。國際經濟會議が今後どうなるかは何人にも分らぬが元氣で「オールヴォアール」（又お目にかゝらう）といつて會議を閉ぢよう』と閉會の挨拶を述べた。

國際政治日誌

七月16日（曜日）

國際經濟會議

【七月十七日】 經濟第一分科委員會の起草委員會がその報告書を完成發表す。

▽經濟第二分科小委員會、第三分科甲號並に乙號兩小委員會開會

▽經濟第二分科委員會にコーヒー小委員會が設置さる。

▽經濟第三甲號（政府補助金）小委員會は事實上審議を終る。

▽國際砂糖委員會は砂糖の供給統制案を提出す。

【十八日】 六國代表よりなる最高指導會議は休會までの最終プログラムを決定。

▽通貨金融第一分科委員會起草委員會は國際債務に關する報告書の起草を完了す。

▽間接保護政策小委員會（經濟第三乙號）は外交會議要請の決議案を採擇す。

【十九日】 銀問題小委員會（經濟第二）は微溫的報告書を採擇。

▽金融第二分科技術小委員會は國際決濟銀行に金爲替本位制を研究せしめることに決定。

▽經濟第三分科乙號小委員會は原產地標記問題に關し日本の覺書を基礎とする報告書案を採擇。

▽國際砂糖評議會は報告書を提出

▽バラグアイは移民歡迎案を提出

【二十日】 經濟第二分科錫、コーヒー、砂糖の三小委員會は報告書を採擇す。

▽金融第一分科委員會は國際債務に關する小委員會の報告書採擇

▽金融第二分科委員會開會、所屬各小委員會の報告書を承認。

【廿一日】 六ヶ國最高指導會議は最終總會の日程並に同總會の最終決議案の起草を了す。

▽アメリカ代表部は關稅休日延長並に關稅引下げに關し提案。

▽經濟通商委員會の最終會議を開き各分科委員會の報告書を採擇

【廿二日】 米、墨、印、支等八ヶ國間の銀協定の調印成る。

▽日本代表部はグロヴナー・ハウスから大使館へ移轉。

▽日本代表部は錫生產量に關する報告を提出。

海外

七月十六日（日）

【米】 大統領は綿業規約に人絹業及び絹糸工業を包括せしめ十七日より實施案を裁可。

七月十七日（月）

【英】 日本、エヂプト兩國の經濟會議代表が通商問題につき會談

【希】 王政派のクーデター準備說は事實無限と政府が公表。

【印】 ウイリンドン總督はガンヂー氏の會見申込みを拒絕す。

【比島】 獨立法案審議の議會開會

【支】 馮玉祥は兩國に通電を發したが反蔣態度を改めて抗日のみを標榜した轉向振り鮮かなもの

七月十八日（火）

【米】 サンフランシスコ商業會議所は日本その他東洋諸國に對しても移民割當制を承認すべき旨決議す。

【英】 議會休會までに日英協議會問題について聲明出來るであらうと政府委員が下院で言明。

【聯盟】 支那における技術的協力に關する理事會委員會がパリーで開會、支那に對する聯盟の協力につき常設統制機關を設くるの案を審議す。

▽ライヒマン博士が聯盟の支那に對する協力の統制の任に當る代表として右委員會で任命さる。

七月十九日（水）

【英】 ドル貨低落に對抗すべく新に產業保護手段を講ずべしとの決議案が下院に提出さる。

【滿】 關稅改正案參議府會議を通過す。

七月二十日（木）

【英】 下院において植民相カンリフリスター氏は日本品の競爭の重大性を說く。

▽空相ロンドンデリー氏はロシヤの舊債が處理されぬ限り英蘇間の永久的通商條約は締結し難いと言明す。

【獨】 法王廳との間の協約に正式調印を了す。

七月廿一日（金）

【米】 一般產業統制規約を大統領裁可す。

【英】 日英民間協議會に關しランシマン商相は松平大使に對し復答を通達す。

▽下院は米貨公債替案を可決。

【獨】 プロシヤ首相ゲーリング氏は幕下領袖を集め敵黨彈壓の密議を凝らす。

七月廿二日（土）

【佛】 ソヴエート聯邦提唱の侵略國定義條約に參加の意思ある旨外相ボンクール氏が言明。

【芬】 右條約に參加。

【伊】 ムソリーニ氏陸相をも兼攝

【滿】 新關稅公布、財政部は改正理由並に方針を公表す。

內地

【七月十八日】 樞密院繰上定例本會議において小切手統一法制定に關する國際條約御批准の件を可決す。

【十九日】 外務省は經濟會議代表部の措置につき代表部宛訓令を發す。石井全權は歐洲を巡歷して九月上旬歸國の豫定。

▽樞府審查委員會は麻藥類製造制限の國際條約案を可決。

【廿一日】 農村負債整理組合法を來る八月一日施行の件閣議で決定す。

▽深井代表は經濟會議休會後ヨーロッパ諸國中央銀行を訪問し九月下旬歸國に決定。

【廿二日】 ランシマン英商相の日英協議會に關する回答が外務省へ到着、直に當業者側に移牒。

▽文部省は本月卅一日より新築廳舍に移轉する旨告示。

銀問題通貨金融問題決議

ロンドン七月二十日(木)

通貨金融第二分科委員會は二十日公開會議を以て開會、所屬各小委員會より提出の報告書を審議した。劈頭銀問題小委員會委員長ピットマン米代表は得意の銀復位論を統計を根據に强調し左のごとく述べた。

『余が提出した銀問題決議案に對しては殆ど何等實質的反對が出なかつた。世には金銀複本位制に對し頑强に反對する論者もあるが現在世界は金の十五倍半の銀を產出してゐるが而も銀產出高の五分ノ四までは實に貨幣用に供されてゐる。これに比し貨幣用金の比率は著しく低いのである。世界の全人口の半ばまでは銀貨以外の貨幣に未だ嘗て接したことがない有樣である。』

最後にピットマン委員長は小委會員の報告委員に對し事實に一層注意を拂はれたいと一矢を酬いたかくして第二分科委員會は全員一致を以て銀問題小委員會の報告書を採擇した。右報告書の要旨は左の通りである。

銀決議案

委員會の勸告要旨

本委員會は國際經濟會議參加各國政府に對し以下の諸項を勸告すべきことを決議す。

一、銀產國と最大銀保有國乃至最大銀消費國との間に銀價の變動を緩和すべき協定を締結し、右協定外の諸國が銀價に影響を及ぼすごとき處置を避けること。

一、各國政府は銀貨の純分を千分ノ八百以下に引下げるごとき新たな法制を採用せざること。

一、各國政府は豫算並に國內事情の許す限り少額紙幣に代へるに銀貨を以てすること。

一、但し本決議案の各條項は以下の制限を條件とするものとす。

(イ) 第一項の協定が一九三四年四月一日までに成立しない場合には本決議案の條項は自然消滅するものとす。且つ第一項の協定の效力は如何なる場合にも一九三八年一月一日以後に及ばざるものとす。

(ロ) 各國政府は銀價が公定比價以上に昂騰する結果として銀の逃避乃至銀貨の鑄潰しの起ることを避けるため必要な處置を講ずることを得。

技術小委員會報告書內容

分科委員會は更に技術小委員會の報告書を審議し同じくこれを採擇した。右報告書の要旨は左の通りである。

一、出來る限り速に通貨の安定を再確立し、且つ全世界に亘り金本位制を再建すること。

一、金を國內の貨幣的流通より引揚げること。

一、發券のための金準備を各國一律に二割五分と決定すること。

一、各國中央銀行間の協力を更に緊密にすること。

但し右報告書にはアメリカの中央銀行の協力に關する留保につき特に次のごとき註釋が付せられてゐる。

『技術小委員會の各國代表は何れも本決議案に贊成したがアメリカ代表のみは中央銀行に關する審議は現在のところ時期尙早であるとの見解を主張した。』

かくして通貨金融第二分科委員會は審議一時間五分の後兩小委員會の報告書を承認して午後零時廿分散會した。

金爲替

本位制の研究

ロンドン七月十九日(水)

英米佛三國代表にキーンボック(墺)委員長並にフレーザー國際決濟銀行總裁は十九日午前會議を開き金本位制問題につき協議を遂げた。右會議においてキーンボック委員長は國際決濟銀行に對し金爲替本位制の研究を委囑することを提案し米佛兩國代表もこれを支持した。その結果通貨金融第二分科委員會の技術小委員會は午後三時半から會議を開き審議の結果キーンボック委員長の提案を可決し國際決濟銀行に金爲替本位制を研究せしめることに決した。

原產地標記問題の報告書

ロンドン七月十七日(月)

日本代表部は十七日經濟通商第三分科委員會乙號(間接保護政策)小委員會に對し原產地標記制度反對の覺書を提出した。右覺書の要旨は左の通りである。

『貨物に關する義務的原產地標記制度は外國品に對し差別待遇を與へ國際貿易に對する重大障碍となる惧がある。近來全世界に亘つてこの制度を採用すると共にその施行に關する法令規則が益々複雜化の傾向にあるは日本代表部の深く遺憾とするところである。日本代表部は經濟會議が右手段を極力排斥すると共に苟くも右の制度が實施されるに至つた場合には右に關する規則は簡單にして且つ統一されたものとし、更に右に關する變更は出來得る限りその度數を少くし且つ變更に際しては充分の豫告期間を與ふべきことを勸告するものである。又原產地標記は特定の國語を以てのみこれを行ひ更に標記の方法は生產の道程を複雜にするごときものであつてはならない。』

報告書の內容

ロンドン七月十九日(水)

經濟通商委員會第三分科委員會乙號(間接保護政策)小委員會は幹部會に提出すべき原產地標記問題に關する報告書を十九日公表した。該報告書はその冒頭において同委員會は全員一致の協定案正文を提出するを得ないが若干の點においては意見の一致をみたと述べこの意見の一致した點は特に日本代表部の提案に酷似してゐる。一例を擧ぐれば

一、輸入國の間に差別待遇を行ふべからず。

一、原產地標記に關する規定は商品の價値を毀損し、これを低減せしむるがごとき效果を有するものたるべからず。

一、右規定は通商を阻害するがごとき苛酷なるものたるべからず

一、一切の規定公布に當つては充分の且つ適時の豫告公表を要す

一、原產地の表示方法はこれを單純化し且つ各國劃一的たるべしと規定されてゐるがごときこれである。

而して右報告中に示された關係各委員間の同意の程度は該小委員會をして幹部會に對しその事業の繼續が有用なるべきことを進言せしむるに充分なものであるとされてゐる。

小委員會採擇

ロンドン七月十九日(水)

經濟通商第三分科委員會乙號小委員會は十九日夜會議を開き原產地標記問題に關して起草委員會が作成した報告書草案を採擇した。

國際債務問題の報告採擇

ロンドン七月二十日(水)

通貨金融第一(即時對策)分科委員會は第二分科委員會に引續き午後零時三十分より公開會議を以て開會され、國際債務に關する小委員會の報告書を採擇した。但し右報告書にはイギリス本國並にドミニカ共和國の附加條項が添加された。報告書並に追加條項の要旨は左の通りである。

一、契約の神聖は飽くまで尊重するを要し、從つて契約條項の改訂が避け難い場合にも兩當事國の合意による以外契約の改訂を認むべきでない。

一、外債所有者を代表する機關を設置するを要する。

一、債權諸國は通貨のみならず勞働並に商品による債務の支拂を容易にするやう努めること。

ドミニカ共和國追加條項

『債務國は自國債務の利子支拂ひの再開並に元金償還につき確定期限を決定すべし』

イギリス本國の追加條項

『その他の點については第二分科委員會の審議は解決を要する主要問題の輪廓を明にし得る程度以上に進捗しなかつたが第二分科委員會は更に後日これら諸問題を審議する用意を有する。』

銀問題報告書

ピットマン氏努力の結果も空し

ロンドン七月十九日(水)

ピットマン米代表が銀價引上策として提唱した銀の國際管理に關する新提案は經濟通商第二(生產販賣調整)分科委員會銀問題小委員會において審議中であつたが、ピットマン氏の必死の努力にも拘らず貨幣用銀の問題につき除外例を主張するスペイン並に支那、インド等主要銀貯藏國間の意見對立で結局流產に終つた。かくて十九日午前十時から開かれた銀問題小委員會は極めて微溫的な報告書を採擇してお茶を濁すに至つたのである。

ピットマン氏語る

ロンドン七月二十日(木)

通貨金融第二分科委員會二十日午前の會議においてピットマン米代表は銀問題小委員會の報告書提出の理由を說明するに際し明かにインフレーションヨン政策に反對した見解を表明した。ピットマン代表は曰く

『余は銀問題に關する審議の結果に滿足するものであるが今後各國間に通貨低落競爭が續けられるならば銀問題の解決に多大の期待を懸けることが出來ない。通貨低落競爭に代る代案としては管理通貨政策又は舊通貨制度への復歸であるが余個人の意見としては未だ管理通貨制度を採擇し得る段階には達してゐないと考へる。』

國際經濟日誌

七月16日 日曜日

海外

【七月十六日(日)】 アメリカ大統領は綿業規約を擴張し人絹業及び絹糸工業を包括せしめ十七日より實施する案を裁可。

▽ドイツ政府に對する經濟進言機關として一般經濟評議會設置。

▽大連汽船は新屯丸等五隻の日支船員入替を發表。

【七月十七日(月)】 アメリカ有數の產銅會社フェルプス・ドッヂ社がアリゾナ精煉所を再開。

▽アメリカ紡績會社の作業狀態良好とニューヨーク棉取發表。

▽イギリス政府は石炭液化による石油に對し特惠保證の旨發表。

▽ロンドンで日本とエヂプトとの代表が會商し通商問題を懇談。

▽國際砂糖委員會は經濟會議に對し砂糖の供給統制案を提出す。

【七月十八日(火)】 アメリカ絹業協會々長にゴールドスミス氏新任。

▽アメリカ農務長官は明年度の小麥に對しても減產計畫を以て進む意向なる旨聲明。

▽イギリス政府委員は議會休會までに日英協議會問題につき聲明出來るであらうと下院で言明。

▽イギリス下院に新產業保護手段を講ずべしとの決議案提出さる

【七月十九日(水)】 イギリス大藏省は五分半利米貨公債一億三千六百萬ドルを二分半利英貨債に借替へを計畫、アメリカへ提議

▽大連における第四回滿洲見本市終る。三日間を通じ商談百二十九萬八千圓に達す。

▽國際砂糖委員會は現行協定を更に三ヶ年延長の用意を有する旨經濟會議に報告書提出。

【七月二十日(木)】 アメリカ大統領は一般產業統制規約を裁可す

▽アメリカ商品市場一齊に崩落。

▽アメリカ農務省は穀物市場における建玉申告に關する大統領の訓令を受く。

▽アメリカ砂糖委員會は糖業協定案を完成し農務長官の許へ廻附

▽イギリス植民相は日英協議會が不成功に終つた場合各植民地が英品保護のあらゆる手段を講ずるだらうと下院で言明。

▽滿洲に炭業統制委員會設置さる

【七月廿一日(金)】 アメリカ農務長官は生糸、人絹、羊毛等の補償的加工稅賦課問題を決定するため七月卅一日當業者聽問會を招集すべく命令。

▽アメリカ復興局長官ジョンソン氏は產業統制に關し地方委員會組織方全米各市の商業會議所へ要請す。

▽シカゴ穀物市場休會。

▽シカゴ、ミネアポリス、ダルースの各穀物市場は一日の値動き範圍を限定す。

▽ニューヨーク株式出來高は九百七十五萬株と一九二九年十月以來のレコードを作つた。

▽イギリス商相ランシマン氏は日英協議會に關する回答を松平大使に手交す。

▽イギリス下院は米貨債借替案を可決。

▽經濟會議アメリカ代表部は新關稅休戰協定を提議す。

【七月廿二日(土)】 米墨加等八ヶ國間に銀統制に關する協定成る

▽ニューヨーク株取は廿四日より毎日の取引時間短縮に決す。

▽シカゴ穀物取引續休、但し廿四日よりは取引條件を制限して再開の筈。

▽ニューヨーク砂糖取引所は定期取引一日の値動きを一封度に付四分ノ一セントに限定。

▽滿洲國の關稅改正率實施さる。

財政部はその理由を公表。

▽經濟會議に日本代表部が提出した報告によると日本の錫產額は一ヶ年約一千トンに及ぶと。

內地

【七月十七日(月)】 神戶自由通商協會總會開催、濠洲の關稅引上げ警告の決議をなす。

▽海事研究會は海運業組合法の實現方に關し特別委員を選任。

▽大連汽船會社は大連—川崎間の定期(月三回)直通航路開始に決定す。

【七月十八日(火)】 東京對米爲替三十ドル臺に乘す。

▽商工省は社會奉仕的地震保險の創設について研究中。

▽紡績聯合會では日英、日印兩會商に臨む大綱的具體案を得た。

▽興業銀行は四分半利附興業債券一千萬圓の發行條件を發表す。

【七月十九日(水)】 中央蠶糸會では評議員を開き對米派遣員七氏の正式承認及び一行の滯米中の職務事項に關する決定をみた。

▽紡聯特別委員會は日印協議會に關する對策委員會の作成した具體案を承認す。

▽輸出縞サロンの統制協議會を開き懇談したが議纏らず。

▽銀塊取引所を東京へ設置認可方全國地金商を網羅した陳情團が商工省へ運動。

▽資源局は屑鐵、合金鐵、アルミニュームの自給問題に關し懇談會を開く。

▽電氣委員會は電氣料金認可基準案を附帶決議を附して可決す。

▽セメント聯合會は關印輸出協會案を審議。

【七月二十日(木)】 中小製糸工場の協同施設組合に關する省令施行。

【七月廿一日(金)】 深井全權は經濟會議休會後ヨーロッパ主要國中央銀行を訪問の豫定。

▽絹紡工業界はインドの生糸關稅引上げ懸念につき商相に陳情す

▽京都電燈は舊債借替のため社債二千萬圓發行に決す。年五分。

【七月廿二日(土)】 日英協議會に對する英商相の回答外務省に到着、外務省は當業者に移牒す。

▽日本船主協會は出炭制限撤廢、撫順炭の自由移入に關し商、遞拓三大臣宛に陳情す。

(昭和八年七月十六日—廿二日發信)

（昭和八年七月十六日——廿二日發信）

シカゴ博を覗く

日本館は大評判

シカゴへ！シカゴへ！東から西から、汽車で、自動車で、又大湖を渡る船で、日々幾千幾萬の人々がシカゴを指して押寄せる——『進歩の一世紀』世界大博覽會へ——ホテルは滿員、電車もバスも鈴生り、大變な博覽會熱である。

會場大觀

シカゴの銀座——ミシガン大通を南下しグラント公園を横ぎれば早や博覽會場は眼前に迫る。こゝから湖に沿つて南北に三マイル、眞中に二つの大池を擁し全體で八十三エーカーに達する廣大な敷地は今回の博覽會のために新に埋立てたものとか、空中電車の走る二基の大鐵塔を中心に大小八十餘の建物がそれぞれ新奇の裝ひを凝らして見物に呼びかける。その壯觀は一寸筆で書けない。

旗の大通り

先づ五十セントの入場料を拂つて正門から入る。ずらつと並んだ人力車、オヤと思つて聞いてみると廣い會場内の案内屋でシカゴ各大學の運動選手が梶棒を握つてゐるとの話であつた。正面は『旗の大通』を經て學術館、右手は一時に十三萬人の觀客を收容するソルヂャース運動場、左手の大池では今モーターボートの競爭が始つてゐる。『旗の大通』を歩む。六月のシカゴの午後は隨分暑い。博覽會本部の前を過ぎると右側にスエーデン館とチエッコスロヴアキア館が仲よく列んでゐる。何れも小さな建物で陳列品も少い。左側には全體を飛行機に型どつたイタリー館、近く航空相バルボ氏が二十五機の大飛行隊を引連れてシカゴへ飛んで來るとの事であり、流石はイタリーだと思つて入つてみたが名所の寫眞と新造巨船レックス號の模型が列んでゐるばかりで聊か幻滅。學術館の右側には黄金の屋根、朱塗の柱の熱河喇嘛廟が人目を惹く、但し特別入場料廿五セントは一寸高い。その隣り即ちソルヂャース大運動場の南側に簡素で而も床しい我が日本館が日章旗を飜してゐる。日本館の裏側は中華民國館、餘興の支那芝居の胡弓と太鼓の音のみ徒らに高い。

學術館その他

學術館——流石は今回の呼物だけに隨分色々の材料を集めてゐるそれに續く一般陳列館、一々詳しくみてゐたらここだけで數日かゝる。會場内を走る百人乘の大型バスを利用して目ぼしい建物、旅行運輸館、宗教館、池の向の電氣館通信館、農業館、政府館を飛廻る。その上ゼネラル・モータースとかクライスラー自動車とかの各社でそれぞれ大きな建物を一つづつもつてゐるのだから堪らない。これらを全體見るには八十二マイル歩かねばならぬと聞かされた。

ベルギーとフランス

城壁に圍まれた『ベルギー町』は十六世紀のベルギーの町の一部をそのまゝ移したとの觸出し通り全體が頗る凝つてゐる。廿五セントの入場料を拂つて入つてみると城門あり教會あり、レストランあり、尖塔あり、カフエーあり、その間所々に各種の賣店が軒を列べてゐる。酒場の樂師が手風琴を搔鳴らせば木靴の少女が踊り、廣場では輕業師が周圍に一杯客を集めてゐる。その廣場を見下す家々では何處でもビールを飲ませるといふ趣向で仲々商賣上手である。

これが『パリーの街』へ來ると更に甚しい。『パリーでお目にかゝりませう』との甘言に誘はれて又廿五セントを奮發して入つてみると、物賣りの店は申譯だけで狹い通りの兩側は料理屋と酒場と怪しげな見世物の行列だ。隨分インチキだが矢張りこゝが一番よく流行る。尤もこれはフランス政府の主催ではなくアメリカにゐるフランス人が計畫したものだとのことである。これではまるでフランスの紹介でなく金儲けが主となつてゐる。

日本娘の魅力

そこへ來ると我が『日本館』は飽くまで眞面目に出來てゐる。先づ建物をみる。鎌倉復興の純日本式、遙々日本から二十數人の大工さんが出掛けた苦心の跡が覗はれる。敷地千五百坪、建坪本館五百坪、滿鐵館五十坪、前面に日本庭園を配しその一隅に茶室が設けられてゐる。本館正面を入れば人形の日本娘が櫻の下から招いてゐるその左右兩側には各種團體の出品物が所狹きまでに列んでゐる。陶器、漆器、水産物、玩具等々々隨分素晴しい品物が揃つてゐる。惜むらくは少し場所が狹い。向つて右側に廻れば生糸、絹織物の陳列場蠶から生糸が出來るまでの實況、殊に二人の日本娘の糸操きは大變な人氣をあつめ、その前は殆んど身動きが出來ぬ人だかりである。この間も日曜日に來客中の婦人に絹のハンカチーフを一枚宛進呈したら一萬枚は忽ち出拂つたさうである。それで入場料はとらないのだからなほ喜ぶ。

生糸屋さんに負けずお茶屋さんも宣傳大に努めてゐる。振袖姿が人氣を呼んでか日本喫茶店はいつも滿員、冷たい綾茶にレモンを浮べ『福おこし』がついて金十セント、給仕の娘さんはアメリカ生れ——道理で日本語よりも英語がお上手。

今一つの呼び物に眞珠で作つた『ワシントンの家』がある。御木本眞珠店の出品でこれに飾りつけた眞珠は總數二萬個、特價正に五十萬ドル——これには流石の米人達も目を見張つてゐる。

別棟の滿鐵館で滿洲國の事情を紹介してゐるのも時節柄注意をひいてゐる。

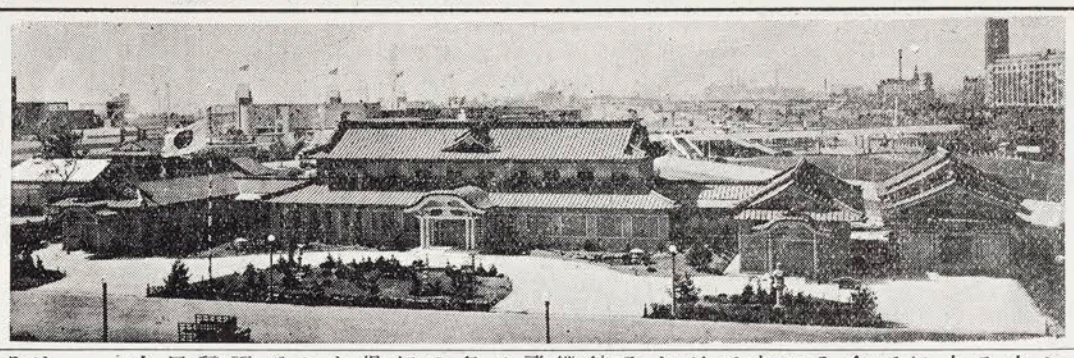
次は日本館の財産調べ、『眞珠の家』は別として、建物五十萬ドル、陳列品合計二百五十萬ドル、參加各國の中で斷然光つてゐる。

一方博覽會では毎日色々變つた催しがある。運動會、音樂會、講演會、扨ては參加各國のお祭りなど——七月八日はジャパン・デー出淵大使も出席し講演會、音樂會それに入場者には素晴しいお土産を進呈して大に日本熱を煽る筈である。なほ九月の初めには『日本生糸デー』も計畫されてゐる。

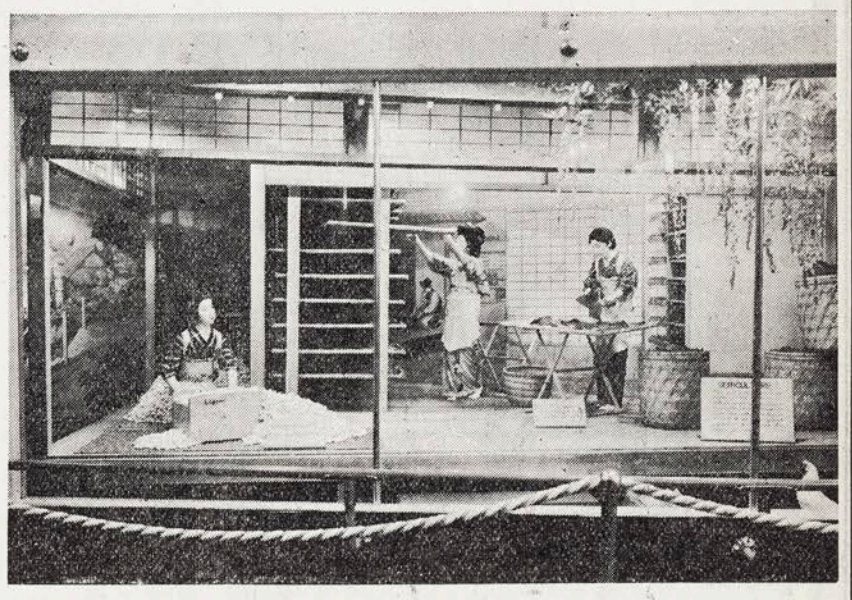
× × ×

廣い場内を半日馳け廻つて疲れた足を、とある噴水の傍に休める午後八時といふにまだ明るい。『大シカゴ市の誕生百年を記念し過去一世紀における人類科學の進歩を誇示せん』とする大博覽會——六月一日から十一月末まで百五十日間に五千萬人の人を吸收せんとする大計畫——政府より一文の補助もなく、全部それ自體で賄ふ組織——假りに博覽會の見物にシカゴへ來た百萬人の人が一人に五十ドル宛使つたとしてシカゴ市に落ちる金は五千萬ドル——などと考へてゐるとパッと、池の向側の建物に灯がついた。見る見る廣い大會場は一齊にイルミネーションの海瞬く間に一大不夜城を現出した。時正に九時。この頃から場内の人足は更に繁く夜の更けるのも知らぬ如くであつた。

（ニューヨーク特派員岩本清）



（日本館全景）



（日本館の一部・養蠶の部）

世界各國 貿易制限の現狀

承前

——輸入防遏の緩和

（4）通貨政策的防遏の緩和

自一九三二年十月一日 至一九三三年五月廿五日

△爲替制限の緩和

（國名及年月日）（摘要）

ブルガリア

一九三三・一・二六 フランスとの間に爲替清算協定。

デンマーク

〃 〃 一 爲替許可制を特定商品にのみ限定。

フランス

三三・一〇 チリと爲替清算協定

〃 〃 二〇 ギリシヤとの間に爲替均衡協定。

三三・一・四 ドイツと爲替協定。

〃 〃 一六 ブルガリアと支拂決濟協定（爲替均衡局を設置）

ユーゴースラヴイア

〃 〃 二七 ユーゴースラヴイアと支拂決濟協定。

イタリー

三三・一〇・二七 ドイツ品輸入に對する爲替制限を撤廢。

ユーゴースラヴイア

〃 〃 二〇 ベルギー、ルクセンブルグと爲替清算協定。

〃 〃 二七 イタリーと同上。

ノールウエー

三三・一・一九 ドイツと決濟協定。

オーストリー

〃 二・二五 イタリーに對する支拂決濟法を改變。

ルーマニア

三三・一〇・八 ハンガリーと爲替清算協定。

スエーデン

三三・三中旬 チリーと同上。

スイス

〃 一・二五 ルーマニアと同上。

チエコスロヴアキア

三三・二・二 棉花、羊毛並に羊毛及び毛の詰込品。

〃 〃 二九 麻、大麻、繊維其他製紙原料品輸入に對する爲替制限を撤廢

三三・四・一三 自由爲替品目を設く

〃 二中旬 同上。

ハンガリー

〃 三・六 フランスと新爲替清算協定。

（5）商業政策的防遏の緩和

一、輸入禁止の撤廢

（國名及年月日）（品目）

フランス

一九三三・一〇・二五 オランダよりの野菜（割當制を施行）

三三・三・三一 同國産犢肉及び羊肉

スペイン

〃 三 新聞紙

二、輸入許可制の廢棄

フランス

三三・三初旬 麥芽

日本

〃 〃 六 八十%以上の硫安を含む一切の肥料

三、貿易均衡協定

デンマーク對リスアニア

三三・三 デンマークのセメント、リスアニアの馬

オーストリー對トルコ

三三・二中旬 トルコ産煙草、葡萄無花果其他農産物、オーストリー産文房具、硝子コップ、白熱電燈及び鐵製品

三三・二・一 トルコ産煙草、オーストリー産完製品

オーストリー對リスアニア

〃 二 リスアニア産豚及び鷄卵、オーストリー産完製品

ルーマニア對ハンガリー

〃 一中旬 ハンガリー産工業製品、ルーマニア産の燐寸

スエーデン對ギリシヤ

三三・三中旬 ギリシヤ産の煙草、スエーデン産商品

チエッコ對ハンガリー

〃 一〇・一三 ハンガリー産馬、魚類、豚脂、家具、チエッコ産コークス

ハンガリー對チエッコ

〃 二・三 チエッコ産木材、石炭、硝子品及織物、廻轉紙、ハンガリー産豚、羊、葡萄酒及び小麥

四、輸入割當制の緩和

ベルギー

三三・三・二 自動車（但し割當制を廢して關税を引上ぐ）

フランス

三三・二初 麥芽の割當廢止。

（以下次頁へ續く）

(5) 商業政策的防遏の緩和 (前頁より續く)

四、輸入割當制の緩和 (續き)

(以下輸入割當額を増加)

フランス

一九三・一〇・一 約四十種商品
〃 〃 〃 生果及び野菜
〃 二・三 ベッサラビア麥芽
〃 三中旬 一部農産物
三・一初 オーストリー産木材 琺瑯製品及びラヂオ器具
〃 二・七 イタリー産ソファ、椅子及びベッド類
〃 〃 一〇 植物球根球莖等
〃 三・一五 スエーデン品の一部
〃 四・一四 コーヒー
オーストリー
〃 三・一 豚、石炭等ポーランド製品に對し割當協定
ポルシヤ
〃 二 鑛水鑛酒、樂器、雨傘、防水マント及び防水織物、植物性油並に機械油、化粧品電機、化學製品(附加割當)
〃 三 各種商品例へば晒綿布、捺染綿布、電機紙等(割當增加)
スイス
三・一〇 チエッコ産穀物及び燕麥(附加割當)
〃 二・五 各種のドイツ品
チエッコスロヴアキア
三・五中旬 フランス品の一部
トルコ
三・一〇 國有鐵道當局に割當制及び强制貿易均衡制下の鐵道材料自由輸入の權限を賦與
〃 二 鑛業に必要なる原料品及び機械(割當制廢止)
〃 〃 二 スペインに對し輸入割當及び爲替發給上の特典を擴大
〃 〃 三 煙草、鹽、アルコール及び火藥の各專賣局に必要な商品(割當制廢止)
三・二・二〇 七十種商品割當廢止

五、國産品使用强制の緩和

フインランド
〃 二・一六 國産裸麥の製粉混用率を六十%より三十%に引下げ。更に右を五%方引下
〃 三・一六 挽割燕麥の混用率を九十%に引下げ。
イタリー
〃 一・一 國産小麥の製粉混用率を引下げ。

六、關税廢止及び引下

(國名及年月日) (品目)

▲關税廢止
チリー
三・五・一 砂糖
エクアドル
三・二・三 ベルー商品の一部
エストニア
〃 〃 一九 亞麻仁
イギリス
三・二・二 蒼鉛
アイルランド
三・二・二四 オートバイ、三輪車編物機、農具、製靴機及びミシン
イタリー
〃 〃中旬 リビヤ植民地産の家内工業品
ラトヴイア
〃 一〇 ガソリン
ベルー
〃 二・二四 鑛業及び農業用硫黄
▲關税引下
エヂプト
〃 三・二一 工業用油脂
アルゼンチン
〃 二・二五 木材、野菜、果物、魚類、窒素、銅等のチリー商品
〃 〃中旬 ドイツを除きイギリス、イタリー及フランスよりの特殊商品
オーストラリア
三・三・九 十三税番商品(附加税廢止)更に五十一商品
ブラジル
〃 四・一〇 國道建設用として輸入するアスファルト
英領インド
〃 一・一 各種イギリス品(オッタワ協定による)
〃 四・一 鹽
ブルガリカ
〃 二・一七 各種のドイツ品
セイロン
〃 〃 一 イギリス品(特惠待遇)
チリー
三・九・二 機械、器具、機械部分品
〃 二 鐵線(十月の引上げを再び引下げ)
〃 〃 一五 家畜、肉類、漆等のアルゼンチン品
エストニア
〃 二 林檎
〃 〃中旬 ラトヴイア産ゴム製品、農用機械、蹄鐵織物品の一部、紙等
フインランド
三・一・二 繪畫、銀棒及び銀線計算器、タイプライター、謄寫版
〃 三・一五 各種の關税引下げ
▲爲替均衡附加關税の廢止
フランス
三・一〇・五 ポルトガル品
〃 二・三 各種商品
三・二・二七 魚油、インド香料、クローム鹽
〃 三・二八 バター
〃 〃 一五 スエーデン及びフインランド品
〃 四・七 ノールウエー品
〃 五・二 鹽漬ハラゴ、肉桂漆、帽體端切
▲各種の關税緩和
フランス
〃 五・一〇 チエッコ産麥芽(附加税廢止)
イギリス
三・一〇・二 籠用漂白未加工蘆草(附加税廢止)
〃 五・八 各種のドイツ品
グアテマラ
〃 三・一三 精製棉花
香港
〃 一〇・一三 英國産ブランデイ
インド支那
〃 〃 二六 多數商品
アイルランド
〃 二・二四 自動車
イタリー
三・五・二三 フランス産アルコール飲料
ユーゴースラヴイア
〃 四 蒸汽々鑵
カナダ
三・一〇・一三 五十三英品(オッタワ協定により特惠待遇)
三・三 各種商品
ラトヴイア
三・二中旬 各種のエストニア品(特惠待遇)
ニュージーランド
〃 一〇・一三 各種のイギリス品(特惠關税引下)
ノールウエー
三・四・一四 一部商品、就中生花胡桃
パレスチナ
三・一〇・二六 各種商品
パナマ
〃 〃 四 玄米
三・四・一 絨氈、寶飾品、香料トランク、リンネル
ハンカチーフ
ポーランド
三・九・三 セルロイド
〃 二・八 艶出厚紙
三・三・一 オーストリー品
〃 四・三 各種商品
ポルトガル
三・一〇・一八 各種フランス品
ルーマニア
〃 一〇 各種オーストリー品
エル・サルヴアドル
〃 〃 三一 アスファルト、コールタール、チヤン等
スエーデン
三・三・五 各種フランス品就中農具
スイス
三・二・五 各種車輛部分品
三・二・三 靴及び皮製スリッパ
南阿聯邦
三・一〇・一三 各種のイギリス品及びカナダ品、就中眞空掃除器、鐵製戸棚蚊除網製品(オッタワ協定による)
シリヤ・レバノン
三・一・一 小麥、小麥粉、挽割小麥
チエコスロヴアキア
三・一〇 編帽子
三・一・一 オーストリー産照明器具
マレイ聯邦
三・一〇・一四 英國品(オッタワ協定による特惠待遇)
三・四・一 落花生

七、國内税の引下

フランス
〃 五中旬 チエッコ品に對する國内税率を四乃至六%より二%に引下
チエコスロヴアキア
〃 一中旬 糸類

—(完)—

滿洲國

關税改正實施

日滿經濟ブロックの强化

新京七月廿一日(金)

執政の裁可を經て一切の手續を完了した改正滿洲國輸出入税は鄭總理及び熙治財政總長の副署を得たので廿二日公布、廿三日から實施するに決定した。而して滿洲國は新關税適用方針を諸外國の關税通念に從ひ入港主義を採用し、海路は船舶が入港屆出書を税關に提出したる時を以て、又陸路は税關に通關屆出をなせし時を以て何れも新關税適用時間と定めることに決定した。

兎に角改正關税率實施により急激な勃興途上にある滿洲國經濟建設は一段と促進され、日滿經濟ブロックは實質的に强化の第一歩を踏入れることとなつたわけである

税率改正品目中主なるものは左の通りである。

△輸入の部

(税番)
六〇 メリヤス製衣類(一擔) 起毛せざるもの 國幣二九圓三〇錢
六一 靴足袋 (イ)兩面共起毛せざるもの (イの一) 瓦斯又はマーセライズならざるもの 一擔 三九圓
六四 帶子(靴下止) 一擔 三九圓
無地又は飾りあるもの 二九圓二〇錢
六六 タオル 一擔 二四圓四〇錢
六七 綿毛布(無地又は紡織のもの) 一擔 一六圓九〇錢
九七 別號に掲げざるもの(絹糸の混りたるものは含まず) フランネル、フランネルクロス 從價 二五%
一七六 (イ) 有刺鐵線同 五%
(ロ) 其他鐵線 同 一〇%
二二六 農業用機械及び部分品
(イ) 農業機器及び其他 兎税
(ロ) 穿岩機、採炭機、刺錐機大型通風器、捲上機、運搬車其他鑛山用機械 從價 五%
(ハ) 熔鑛爐、精鑛爐、壓延機クラッシャーその他の穿鑛、精煉用機械器具及び附屬品並にその部分品 同 五%
二三六 (イ) 電球、碍子(インシュレーター)、ノッブ、ヒューズハコプ、ラッグ、スキッチ及びスキッチ板等 從價 七・五%
(ロ) コード、ワイヤー、ケーブル等各種電線及び別號に掲げざる電氣材料 從價 一〇%
二五八 鮮魚
(甲) 鯛、平目、鮪等上物 一擔 四圓二九錢
(乙) 下物 一擔 二圓一五錢
三五 核 兎税
三五六 以上分類外の種子
(甲) 兎税
(乙) 一〇%
三八八 葉煙草
(イ) 一擔の價格金單位百五圓を超ゆるもの 一擔 五八圓五〇錢
(ロ) 一擔の價格金單位三十五圓を超え百五圓を超えざるもの 一擔 二九圓二五錢
(ハ) 一擔の價格金單位三十五圓を超えざるもの 一擔 二圓七〇錢
四四二 硫黄
(イ) 粗製のもの(塊又粉) 一擔 四〇錢
(ロ) 其他のもの 從價 一〇%
四七七 亞鉛白
(ニ) 油漆(船底塗料類は含まず) 從價 七・五%
四九九 家庭用及び洗濯用石鹼(藍色の斑點を有するものを含む)
(イ) 大量包裝のもの又は二個連結のもの。但し課税は公稱の重量が實質より少からざるとき又は一個の重量七オンスより少からざるときは公稱重量による 從價 一〇%
五一三 普通印刷紙及び新聞印刷紙(主として機械パルプで造りたるもの)、光澤を附したるもの附せざるもの、サイズしたるもの又はサイズせざるもの、白色のもの、染色のもの。
(イ) 卷取 一擔 一圓五〇錢
(ロ) 其他 一擔 二圓
五六一 別號に掲げざる莚
(イ) 花莚 從價 一〇%
(ロ) 樺草莚 同 一〇%
(ハ) 藺莚 同 一〇%
(ニ) 日本莚(疊表)同 一〇%
(ホ) 其他 同 一〇%
五六二 別號に掲げざる莚
(イ) 藁地莚(幅三六吋、厚さ四〇碼) 從價 一〇%
(ロ) 其他のもの 同 一〇%
五六四 麥稈、パナマ及び其製品
(イ) 麥稈 同 一〇%
(ロ) 繩 同 一〇%
(ハ) 夏帽子 同 三一・五%
(ニ) 其他の製品 同 三〇%
五七六 陶磁器 同 一五%
五八七 セメント 一擔 二五錢
五九三 タイル
甲號(屋頂用のも) 從價 六・一/四%
乙號(其他) 同 三一・五%
六一〇 生動物
甲(改良種用のもの) 兎税
乙(其他) 從價 一〇%
六二一 別號に掲げざる建築材料 從價 五%
六二 生ゴム及びその製品
(イ) 生、古及屑 從價 一〇%
(ロ) 長靴及び短靴(其他全部又一部ゴム製品の履物) 從價 一〇%
(ハ) 別號に掲げざる製品(自轉車、自動車及び人力車タイヤを含む) 從價 一〇%

▲輸出の部

一〇二ノ二 鑛油 兎税
一〇四ノ二 パラフイン、ワックス 同
一五六 銑鐵及び折釘 一擔 一圓五〇錢
一六一ノ二 ウッド・パルプ 兎税
一八九 綿羊毛 同
二一〇 鐵及び同製品
(甲) 條、竿、筐、板等(軟銅を含む) 一擔 三〇錢
(乙) 釘 三〇錢
(丙) 銑鐵及び鑄鐵 從價 二五%
(丁) 線 一擔 五九錢
(戊) 其他(銅を含む)從價 七・五%
二九九ノ二 別號に掲げざる化學品及び加工品(ベンゾール、クレオソート、ナフタリン、ピッチ、コールタール) 從價 五%

—(完)—

本誌本年上半期分
總索引目錄
無代進呈
本號附錄として
近日中出來
定價金五圓
部數僅少に就き即刻御申込を乞ふ
索引附合本
本誌本年上半期分

(昭和八年七月十六日—廿二日發信)

（昭和八年七月十六日—廿二日發信）

自發的協定による 産業統制規約

ルーズヴエルト大統領裁可

ワシントン七月二十日（木）

ルーズヴエルト大統領が産業復興の一手段として立案したアメリカの全産業に對する最低賃銀最高勞働時間一般統制規約は強制法とせず産業家の自發的適用を期待するものとし、復興評議會の議決を經てル大統領の許に廻附され大統領は二十日夜これを裁可公布した

右は國家産業復興局長官ジョンソン氏が病氣引籠中のルーズヴエルト大統領をホワイト・ハウスに訪問しル大統領と二人きりで面會復興評議會で決定した同規約の正文を讀み聞かせた後ル大統領が署名公布したもので、本質は雇傭者の自發的協定の形式をとつてゐるその要旨は左のごとくである。

規約の内容

先づ冒頭にルーズヴエルト大統領の左のごときメッセーヂを掲げてゐる。

『本協定は勞賃を引上げ、失業者を救濟し、かくて購買力を增加して事業を復興せしめんとする全國的計畫の一部を成すものである。』

以下左のごとく規定してゐる。

一、銀行會社商店の雇傭主は凡ゆる會計、その他の一般事務、銀行業務、販賣業務に對し使用人を一週四十時間以上使用せざることに同意すべし。

一、工場勞働者、機械勞働者は本年末までその勞働時間を一週三十五時間に制限す。但し右期間中何時たりとも六週間は一日八時間の限度を以て最高一週四十時間までの勤務に服せしむる權利を有す。

一、人口五十萬の都市における勞賃水準は一週最低十五ドルとしそれより人口の程度に應じて遞減し、人口二千五百の都市においては一週最低十四ドルとす。

一、本規約參加者は事實上の生産增加により必要の場合を除き本年七月一日の水準以上に商品價格を引上げず、且つ現在以上の利得を貪らざることを誓約するを要す。

新たなる秩序

ワシントン七月廿一日（金）

ルーズヴエルト大統領は廿一日全産業一般統制規約の成立を自讃し左のごとく語つた。

『産業統制規約はアメリカ産業に新たなる秩序を確立したものでこの目的に對する各産業の卓拔な協力の證左であると信ずる。』

地方委員會組織

ワシントン七月廿一日（金）

全産業一般統制規約は愈々大統領の署名を得て公布されたがジョンソン復興局長官の意見通り强制法とせず産業家の自發的參加に俟つものとなつたのでジョンソン長官は右規約の有效なる實を期し廿一日全國の雇傭主に對して該規約の趣旨に基き賃銀引上、勞働時間短縮の全國的運動に參加協力を要請する大童の活動を開始した。

即ち全米各市に亘る一萬余の商業會議所會頭に對し左のごとき要請電報を發した。

『各都市にそれぞれ地方委員會を組織し、それぞれ當該都市の失業絶滅運動を開始されたし。』

補償的加工税の聽問會開催

——生糸及び人絹にも課税か

ワシントン七月廿一日（金）

農務長官ウオーレス氏は棉花と競爭的立場にある物産即ち生糸、人絹、羊毛その他の物産に對して補償的加工税を賦課すべきや否やを決定するため來る七月卅一日ワシントンにおいて當業者に對する聽問會を招集する命令を發した。この聽問會には棉業關係の代表者並に棉花と競爭的立場にある物産の加工業者並に配給業者の代表が喚問される筈である。

ウオーレス農務長官は最近一封度四セント二の棉花加工税は來る八月一日より向ふ一ヶ年間存續せしめたい意向なる旨を洩し、且つ生糸、人絹には補償的加工税を課することが必要で、又場合によつては羊毛及びリネンにも同樣の課税が必要となるかも知れないと考へてゐるらしい。

なほ右の加工税は原料品が製品に轉化する第一加工工程の工場において內國税務局が徵收するのを原則とするが、或は在庫品に對しても課税し同時に輸入品に對しては補償的輸入税として現存關税に附加徵税されることになるかも知れない。

△備考　農務長官が右のごとき聽問會を招集するに至つたのは救農法第十五條D項の規定による

日英協議會の復答內容

ロンドン七月廿一日（金）

日英民間協議會に關するランシマン商相の正式對日復答は愈々二十日午後六時我が松平大使に手交された。

右復答は重大な諸點において大體帝國政府の提議と一致し協議會の開催を妨げるやうな意見の齟齬はないが品目その他の點につき左のごとき新提案を含んでゐる。

一、日英民間協議會で取扱はるべき品目に人絹を加へること。

一、インドにおいて先づ日印當業者協議會を開催し、その後においてロンドンで日英當業者協議會を開催すること。

一、日印及び日英協議會にはイギリス本國政府としては日英印各政府の代表者を權限を持たぬ單なるオヴザーヴアーとして出席せしめることを希望する。

一、イギリス政府は今後更に詳細に亘り打合せを行ひ會議開催の時期とみられてゐる十一月までに松平大使を通じて協議を續けることを希望してゐる。

△門野氏再び ランカシア訪問▽

ロンドン七月廿一日（金）

門野顧問は二十一日再びマンチエスターに赴き綿製品貿易代表アーネスト・トムソン氏を訪問しその他ランカシア綿業界の代表者と會見を遂げ、ランシマン商相の回答に對するイギリス側民間當業者の意見を聽取することとなつた。門野顧問は二十四日ロンドンに歸る豫定である。

日本品競爭は 全く特殊的

ロンドン七月二十日（木）

本日のイギリス下院において夏期休會動議が提出されるに當り保守黨議員レヴイ氏はイギリス品に對する日本の絹業並に綿業の競爭が益々激甚で、この問題の解決は最大急務なる旨を力說し

『一九三〇年より三二年の間にイギリスの絹製品の輸出は二割以上減少し、これに反し日本品の輸出は八割以上激增、盛に我が植民地にも進出した。』

と指摘した。右に對し植民相カンリフリスター氏は答辯して曰く

『日本品の競爭は全く特殊で極めて重大な性質のものであり、全然これを別個に處理せねばならぬことは極めて明瞭である。イギリスの植民地に對する特惠關税はこの問題を處理するには極めて不充分であるが、さればとて植民地に對しその取引の大部分を占めてゐる諸國に對する關税を二十割も增加せよと要求することは極めて不合理である。

しかし若し近く行はれる日本との交渉が不成功に終つた場合には各植民地がイギリスの利益を保護するに必要な凡ゆる手段を講ずるに至るべきことは確かである。これは日本に對し敵意を示すものでなく、單に商業上の常識上の問題である。』

この時を以て丁度討議制限時間の三十分に達したので討論はこれを以て打切られた。

日本品排斥

ケンヤも增税か

ロンドン七月十九日（水）

イギリス帝國內の日本商品に對する排斥の火の手は一層擴大されんとする徵候がある。即ち現在までのところ排斥の火の手の揚つてゐるところはインド、マレイ聯邦東西アフリカ等であるが最近ロンドンの我が大使館に達した報告によればマルタ島でも日本品廉賣が問題になり、來るべき日英協議會ではマルタ島における日本品の廉賣をも問題にして貰ひたいとの希望がマルタ島のイギリス商人によつて表明せられてゐる。更に在ロンドン商務官の手許に達した報告によればアフリカのケンヤも自治領同樣關税自主權を獲得し、日本品廉賣に對し關税障壁を固めんとしてゐるとのことである。

新産業保護策

要請決議案が英下院に提出さる

ロンドン七月十九日（水）

十九日のイギリス下院に對し保守黨議員團よりドル貨の低落がイギリスの産業保護關税に及ぼす影響を慮り政府は爲替相場の變動によつて從來の保護的效果が減失することを防止する新たな産業防護手段を講ずべしとの決議案を提出した。

新關税休戰協定案

アメリカ代表部が提出

ロンドン七月廿一日（金）

ハル・アメリカ首席代表は本日國際經濟會議休會中並に會議が今後の段階において審議さるべき商業政策のプログラムを經濟會議事務局に提出した。右提案は關税休日延長及び關税引下げに關するものでその要旨は左の通りである。

△第一部▽

國際經濟會議參加各國政府は第一に新通商障碍を設定せず、第二に現存障碍の漸進的縮減に關し協定に到達すべきことを約し、國際通商の流動に對し何等新たな妨碍を導入せざるべき事に同意すべし但し關税休日は條約上負ふところの諸義務に依據するものとし、協定不參加國政府に對して參加國政府を拘束するものにあらず。

且つ不當廉賣品並に均等の待遇を與へることを拒否する諸國の生産品に對する附加關税並に生産費の昂騰を誘致するごとき政府の緊急處置により必要となつた新關税乃至附加關税若くは制限等には新協定の適用を除外するものとす。

但し以上の狀況の下において承認せられる新關税乃至附加關税若くは制限は何れも特定商品の過度な流入を阻止する目的のためにのみ賦課さるべきもので、緊急の必要に應ずるに足る限度に限り、且つ緊急期間に限りその效力を持續すべきものとする。

本協定には何れの政府もこれに參加することを得。且つ全世界の國際貿易の五十五パーセントを代表する各國政府が受諾した場合效力を發生するものとする。

有效期間は特定せず。但し效力發生の一ヶ年後においては締約國は一ヶ月の豫定を以てこれを廢棄することを得。

△第二部▽

締約國は基本的通商障碍の實質的縮減、就中通商制限の除去並に經濟的に失當なことが極めて明瞭なる關税の引下げを目標とし、貿易上の禁止並に制限を除去し、且つ關税引下げのための二國乃至數ヶ國交渉に直に着手すべし。

かゝる協定は單に小範圍の一時的例外を除き無條件無制限の最惠國待遇主義を具現したものたることを要する。』

綿業規約の適用範圍擴張

人絹及び絹糸工業に及ぶ

ワシントン七月十六日（日）

國內産業復興のため勞働時間の切下げと勞賃の引上げを計畫中のルーズヴエルト大統領は十六日賃銀引上げ、勞働時間制限に關する綿業規約に人絹業及び絹糸工業を包括せしめ、これを十七日より實施する案を裁可した。

右の結果羊毛工業を除き實質上纖維工業各部門が全部最低賃銀、最高勞働時間制を實行することとなつたわけである。

△ジョンソン長官 法令實施準備▽

ワシントン七月十六日（日）

ルーズヴエルト大統領は十六日午前國家産業復興局長官ジョンソン氏と會見し最低賃銀最高勞働時間制を規定した包括的法令公布に關して懇談を遂げた。右の結果各産業別勞働規約の成立までの暫定賃銀制を實施する法令を公布することに最終的決定をみたので、ジョンソン氏は直ちに復興局に歸り右法令の實施準備に取掛つた。

滿洲見本市

大盛況裡に終る

大連　七月二十日（木）

大連における第四回滿洲見本市は七月十七日より三日間大連取引所、商工會議所、青年會館の三會場で、滿洲輸入組合聯合會主催の下に開催されたが、第一日蓋開け以來日滿商人續々會場に詰めかけ頗る賑ひを呈した。第一日は下見程度であつたからその約定高のごときも僅かに四百四十四件、九萬一千圓餘に過ぎなかつたが、第二日に至り商談ぼつぼつ始まり金額も十七萬八千圓餘に上つた。第三日目は流石に最終日のこととて商談頓に進捗し約定五百三件と大した增加でないのに大阪福助足袋の四十二萬六千圓、福岡の日本足袋の三萬七千圓と萬臺の大口取引を始め小口の見本取引續々成立し、その約定高も一躍百萬圓を突破するに至り、三日通算百二十九萬八千圓と、見本市開始以來の記錄を示し、主催者側においても意想外の好成績を喜んでゐる。

かくのごとく大盛況を來した所以はその原因多々あるであらうが恐らく滿洲國の治安が恢復し、建設事業が着々と進行しつつあること、見本市も回を重ねること四回出品者側の滿洲に對する認識が深められ、苦心研究の跡著しいものがあつたこと、地元商人特に滿商側の見本市に對する理解と利用とが一段と向上したこと等が相錯綜してこの好結果を齎したものであらう。

(昭和八年七月十六日—廿二日發信)

六月中のアメリカ輸出入額

ワシントン七月廿二日(土)

アメリカ商務省發表、六月中のアメリカ輸出入額は左の通りである

(單位千ドル)

	本年累計	昨年同期
輸入	一三三、〇〇〇	五九一、〇〇〇
輸出	一三〇、〇〇〇	六六七、〇〇〇
出超	△二、〇〇〇	七六、〇〇〇

【備考】△印入超

	輸入	輸出	出超
昨年六月	二二、四二二	二二四、二五	二、八六四
本年一月	九六、〇〇〇	一三〇、〇〇〇	二四、〇〇〇
二月	八三、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一七、〇〇〇
三月	九五、〇〇〇	一〇八、〇〇〇	一三、〇〇〇
四月	八八、〇〇〇	一〇五、〇〇〇	一七、〇〇〇
五月	一〇七、〇〇〇	一二四、〇〇〇	七、〇〇〇
六月	一三三、〇〇〇	一三〇、〇〇〇	△二、〇〇〇

フランス六月中の輸出入額

パリー七月十八日(火)

フランス一般統計局發表、六月中の輸出入額は左の通りである。

(單位百萬フラン)

	輸入	輸出	入超
本年累計	二、四〇三	一五、一〇五	一五、二七八
昨年同期累計	一、四二八	八、九七六	一〇、〇八四
△備考	九七五	六、一二九	五、一九四

	輸入	輸出	入超
昨年六月	二、六〇三	一、五七六	一、〇二六
本年一月	二、一五五	一、〇五〇	一、〇四二
二月	二、六五五	一、五四一	一、一一三
三月	二、六〇六	一、五一九	一、〇八七
四月	二、四二一	一、五〇一	九二六
五月	二、四六五	一、四七九	九八六
六月	二、四〇三	一、四二八	九七五

米・英・佛 生活費指數 —【六月分】—

アメリカ

ニューヨーク七月二十日(木)

アメリカ產業審議會調査、六月十五日現在におけるアメリカの生活費費指數は七二・八で前月十五日現在に比し〇・七ポイントの騰貴である。

△備考 右は全米の食料、衣服、家賃、燃料、照明其他生活必需品に就き一九二三年平均を基準一〇〇として算出したものである

各年月央 最近數ヶ月

一九二七年	一〇二・一	昨年六月	七七・三
二八年	九九・九	本年一月	七三・七
二九年	九九・二	二月	七三・一
三〇年	九六・五	三月	七一・八
三一年	八五・九	四月	七一・五
三二年	七三・三	五月	七七・一
三三年	七二・八	六月	七二・八

イギリス

ロンドン七月二十日(木)

イギリス勞働省調査、七月一日現在におけるイギリスの生活費指數は一三八で六月一日現在と比較すると二ポイントの騰貴である。

△備考 右は六百三十都市における食料、衣服、家賃、燃料、照明其他生活必需品に就き一九一四年七月を基準一〇〇として算出したものである。

最近六ヶ月

一九二七年	一六六	昨年七月	一四三
二八年	一六五	本年二月	一四一
二九年	一六一	三月	一三九
三〇年	一五五	四月	一三七
三一年	一四七	五月	一三六
三二年	一四三	六月	一三六
三三年	一三八	七月	一三八

フランス

パリー七月二十日(木)

フランス一般統計局調査、六月中平均フランス生活費指數は一〇二で前月に比し一ポイントの低落である。

△備考 右は一九一四年七月を基準とし、且つ比較の便宜上金單位に換算したものである。

昨年七月	一〇九	十月	一〇五
八月	一〇五	十一月	一〇七
九月	一〇六	十二月	一〇七
本年一月	一〇七	四月	一〇四
二月	一〇七	五月	一〇三
三月	一〇五	六月	一〇三

アメリカ景氣指針

アメリカ六月の景氣指數

ニューヨーク七月廿一日(金)

アナリスト誌發表、本年六月のアメリカ景氣指數概算は七六・〇で前月に比して一一・四の騰貴である。

△備考 右指數は推定平準を基準一〇〇とす。

一九二一年	八五・一	昨年六月	五三・九
二二年	九八・七	七月	五三・〇
二三年	一二一・八	八月	五五・五
二四年	八六・九	九月	六〇・四
二五年	九八・五	十月	六〇・〇
二六年	一〇三・二	十一月	五九・七
二七年	一〇三・四	十二月	五九・二
二八年	九八・七	本年一月	五六・八
二九年	一〇八・九	二月	五五・九
三〇年	九九・〇	三月	五三・〇
三一年	七六・五	四月	五六・二
三二年	五三・九	五月	六四・六
三三年	七六・〇	六月	七六・〇

電力生產高

ニューヨーク七月十九日(水)

エヂソン電氣協會發表、七月十五日(土)に終る一週間のアメリカ電力生產高は十六億四千八百萬キロワット時であつた。これを前週に比べると一億〇九百萬キロワット時の増加である。

△備考 (單位千キロ)

七月一日迄一週間	一、六五六、〇〇〇
八日同	一、五九九、〇〇〇
十五日同	一、六四八、〇〇〇
一九三二年同期	一、四一五、七〇四
三一年同	一、六四四、六三八
三〇年同	一、六六六、八〇七

鐵道貨物輸送貨車數

ニューヨーク七月廿二日(土)

アメリカ鐵道協會發表、七月十五日(土)を以て終る一週間のアメリカ鐵道貨物輸送貨車數は六十四萬八千車であつた。これを前週と比較すると十萬九千車の増加である

三三年	七六・〇
六月	七六・〇
△備考	
七月一日迄一週間	六三四、〇〇〇車
八日同	五九九、〇〇〇
十五日同	六四八、〇〇〇
一九三二年同期	五四四、〇九四
三一年同	七五七、九八八
三〇年同	九二八、二七一

株式

ニューヨーク株式市況

ニューヨーク七月廿一日(金)

今週のニューヨーク株式市場は週初め奔騰を演じたが、その後賣物の雪崩れに押されて慘落した。この原因を一括すると次のごとくである。

一、思惑的買玉が甚しく嵩み仕手關係極度の惡化が暴露された事

一、酒造株に對する賣買證據金が思ひ切つて引上げられ酒造株の軒並み奔落を來したこと。

一、最近盲滅法に買進んでゐた思惑筋が今度は逆に無差別に賣叩いたこと。

一、穀物市場が激落し、その他商品市場も軟勢を呈したこと。

一、最近の物價騰貴は就職率や購買力の増進よりも先走り、かくては經濟界の急激なる反動を來し產業復興法をも無效に終らしむる惧れありとの警告が政府筋より發せられたこと。

一、政府が想惑的取引の取締りを考慮してゐるとの報あり、不安を醸してゐること。取締方法は證券に對し一定パーセント以上の値動きを許さずとの手段をとるべしとの說あり。

一方目先の形勢如何といふに流石に極めて不透明である。しかしこの反落によつて却つて仕手關係は改善さるべしともみられて居り仲買商方面でもこの市場崩落の結果今後は株式に對して選擇的需要起るべしと豫想してゐる。

債券市場は著しく下澁りをみせてゐたが、最近には株式に連れて不安定となつた。特記すべきはイギリス政府の借替提案によりイギリスの五分半利附米貨公債が急騰した事である。

出來高新記錄

ニューヨーク七月廿一日(金)

本日のニューヨーク株式市場における諸株賣買出來高は約九百七十五萬株で一九二九年十月以來のレコードである。ウォール街では株式取引停止の風評が早くも立つたが取引所當局はこれを絶對に否認し、市場の惡化にも拘らず如何なる株式の取引も停止しないと發表した。

ニューヨーク株取 取引時間短縮

ニューヨーク七月廿二日(土)

ニューヨーク株式取引所は最近の取引が頗る多量に上る點に鑑みこれを調整するため來る二十四日より毎日の取引時間を短縮することに決し一日の取引時間は正午より午後三時までの三時間とする旨發表した。而してこれは更に何等かの通告が發せられるまで繼續される筈である。尤も土曜日の取引時間については未定であるが土曜日は取引を全休することに決定するかも知れない。

なほニューヨーク・カーブマーケットその他主要商品市場も株式取引所の決定に倣ふことになつた

ニューヨーク株取會員權續騰

ニューヨーク七月十九日(水)

ニューヨーク株式取引所會員權は本日二十四萬ドルで賣買されたこれは前回に比し更に一萬ドルの騰貴である。

ロンドン株式市況

ロンドン七月二十日(木)

今週のロンドン株式市場は僅少の好材料もあつたが、大體アメリカよりの情報に支配せられ、思惑筋も警戒的態度を持してゐた。特記すべきはゴム株が再び活況を呈し、主要工業株並に優等證券類がよく買支へられたことであつた。

金融

ロンドン金融市況

ロンドン七月二十日(土)

最近緩慢のロンドン金融市場は今週更に一段と引弛みを呈し資金の供給は終始潤澤であつた。

手形割引市場は更に軟化した。これは他に資金の使途が少きために手形に對する需要が多い結果である。

一方インド公債が著しく强調となつたことも注目を惹いた。外國證券類は概して頗る閑散ながら、極東諸國の公社債類は手堅くなつた就中日本公社債は手持公社債の不足を移して急激に買慕はれた。

石油株は浮動し、一方南阿金鑛株は初め不活潑であつたが、その後買氣が再發した。これは主としてヨハネスブルグ筋が買物を出したに因る。

イングランド銀行金買入

ロンドン七月廿二日(土)

イングランド銀行は今週左の通り金を買入れた。

七月十九日(水)	一千ポンド	
廿一日(金)	三四九	
廿二日(土)	一	

アメリカ六月中の破產件數及債務總額

ニューヨーク七月十九日(木)

ダン・エンド・ブラッドストリート商會調査、六月中のアメリカ破產件數並に債務額は左の通りである。(債務額單位は千ドル)

	破產件數	債務總額
本年累計	一、六四八	三五、三四五
昨年同期	一二、七三三	一七、四三三

△備考

	破產件數	債務總額
昨年六月	二、六六八	七六、九三一
本年一月	二、九一七	七九、一〇一
二月	二、三七八	六五、五七六
三月	一、九四八	四八、五〇〇
四月	一、九二一	五一、〇九七
五月	一、九〇九	四七、九七三
六月	一、六四八	三五、三四五

イギリス政府が米貨公債の借替を計畫

ロンドン七月十九日(水)

アメリカが金本位を離脱してドル貨が低落したことに着目したイギリス大藏省は一九一七年一月アメリカで募集した五分半利附二億五千萬金ドル公債(期間二十年)の殘額一億三千六百萬ドルを低金利ボンド貨公債に借替へんとし、アメリカ側にその旨を提議した。

イギリスの借替條件は舊公債五分半利附千ドルに對し二分半利附二百六十ポンドの新公債を提供し一九三七年二月一日までにロンドンにおいて償還せんとするものである。この提議が受諾さるればイギリス側は元本において現在の米英クロス相場の勘定による二千八百萬ポンドから三千五百萬ポンドに増額される不利に陷るが、一方利息において毎年百五十四萬ポンドから八十八萬六千ポンドに減額されることとなり、償還までの支拂總額においてイギリス政府は結局九百萬ポンドの不利益を蒙る勘定である。

しかしながらイギリス政府としては元來該公債が募集當時金ドル若くはポンドの內公債所有者の希望に從つて元利の支拂をなすとの條件であつた事實に鑑み、アメリカ政府が最近金約款を廢止した結果金ドルによる支拂希望者が不利に陷ることとなつたので契約の公正を期する意味からこれを幾分救濟する意味を以て今回の借替を協議したものだと稱してゐる。

下院を通過

ロンドン七月廿一日(金)

イギリス下院廿一日の會議においてチェンバーレン藏相が未支拂米貨公債一億三千六百萬ドルの低利英貨公債借替決議動議を提出し下院は一二一對二二票の多數を以て右決議案を可決した。チェンバーレン藏相は右決議案を上程するに當りアメリカの金約款停止後におけるイギリス政府の米貨イギリス公債所有者に對する道義的義務に言及し今回の借替案により米貨公債所有者が公正な取扱を受ける結果とならんことを希望する旨言明した。

爲替市場影響

ニューヨーク七月三十日(木)

本日のニューヨークにおける米英クロスは四ドル七十三セント四分ノ三と前日引値より一擧八セント四分ノ一方下値に寄付き、その後續落して大引には四ドル六十四セント半といふ七月六日以來の安値となつた。これが原因をみるにまづ最も大きなものは昨十九日イギリス大藏省の發表した米貨債の低利借換提案にある。即ち右發表によるとイギリスは一九一七年アメリカで募集した五分半利附米貨公債二億五千萬ドルを二分半利附新英貨公債に借換へんとするのであるがその換算率は一千ドルに付二百六十ポンドとなつてゐる。この米貨英貨の換算率が當地爲替市場を甚だ混亂せしめたのである。といふのはこの換算率よりみるとイギリス大藏省がドルとポンドの比價を三ドル八十五セントに定めんとしてゐるらしい事がはつきり判るからである。一部ではこの換算率は必ずしも究局のポンド安定に關係のあるものではないといつてゐるが、他の方面ではドル貨の暴落以前にはイギリス政府は三ドル五十セント見當或は最高三ドル七十五セント見當で安定する意向であつたことを指摘し、成行きを案じてゐる。

なほ本日のニューヨーク株式市場におけるイギリス五分半利附公債は額面一千ドルにつき約九十ドルの奔騰をみせたが、これは當業者が英、米兩市場での鞘取り商內で巨利を博し得べしとみて旺んにこれを買ひ煽つたからである。

（昭和八年七月十六日—廿二日發信）

爲替

ニューヨーク 爲替市況

ニューヨーク七月二十日(木)

昨日反撥を演じたニューヨークにおけるドル貨は本日も引續き暴騰し、これにつれて外國向爲替は一齊續奔落するに至つた。即ちイギリス向けは本日は寄付より急軟化し大引相場は四ドル六十四セント半と前日に比し十七セント半方急落した。これと共に日本向けも一擧一ドル方奔落して二十九ドル丁度と臺替りを演じた。

アメリカ 金移動統計

ニューヨーク七月二十日(木)

ニューヨーク聯邦準備銀行は十九日(水)を以て終る一週間の金移動統計を左のごとく發表した。

流入	なし
流出	一六、三〇〇千ドル
内フランスへ	二、三〇〇
スエーデンへ	五、〇〇〇
イヤーマーク減少	一六、三〇〇

ロンドン 爲替市況

ロンドン七月二十日(木)

今週も市場は各方面とも終始ドルの動きに左右せられた。支那及び日本爲替は稍や不安定であつたから買支へ出で市場は可成り綻りを呈した。しかし需要は大陸筋の賣物、思惑筋の轉賣物により相殺されてゐた。バザー筋は買ひ、支那筋も同國の爲替强調を移して十八日(火)買ひに廻つた。しかし本日の情報によると經濟會議における銀問題討議の結果銀の國際的統制協定もどうやら絶望らしく愈々失敗と決すれば市場の先行きは不安を免がれぬ。蓋し市場には協定成功を見越して思惑的の買玉が著しく嵩んでゐるからである。

ロンドン七月二十日(木)

今週のロンドン銀塊市況に關し著名の銀塊仲買商**モーカッタ・ゴールドスミッド**商會週報は左のごとく報じてゐる。

インド筋、アメリカ筋は買つたり、賣つたりした。高値には買方の利喰賣りが幾分現はれた。目下のところ國際經濟會議に出てゐる銀價回復に關する諸提案中目先市場の好材料となるものは何等見當らない。

銀塊

ロンドン 銀塊市況

ロンドン七月十九日(水)

今週のロンドン銀塊市況に關し**サミュル・モンタギュー**商會週報は左のごとく報じてゐる。

アメリカ代表ピットマン氏が七月十三日經濟會議銀問題小委員會に對し、銀貨の品位引下げ、鑄潰防止、銀賣却の制限、銀產國政府の銀買上げ等を規定せる代案を提出したのでアメリカ筋及び思惑筋

アメリカの產銅界改善

フエルプス・ドッヂ社精煉所再開

ニューヨーク七月十七日(月)

アメリカ有數の產銅會社フエルプス・ドッヂ會社のアリゾナ精煉所はかねて閉鎖中のところ今回作業を再開することとなり、この結果フエルプス・ドッヂの生產高は全能力の二割に達することとなつた。一方六月末のアメリカ內地銅在荷高は著減を報ぜられるが、これ等の好情報を移して銅界の人氣は著しく見直すに至つてゐる。

目下產銅會社の作業率は平均して全能力の二割弱であるが、兩三月以前僅か一割見當なりしに比較すれば顯著なる改善といはねばならない。

一方內地の賣り値は九セントで綻りに保合つてゐる。而して近く制定さるべき產銅界の統制規約が完成するまでこの相場は餘り變るまいとみられてゐる。一方輸出商談は閑散で相場も保合の狀態であるが、しかし實際の輸出値段はドル爲替の變動につれて浮動は免れまいとみられてゐる。

ロンドン 金物市況

ロンドン七月廿一日(金)

今週のロンドン金物市況は程度の差はあれいづれもアメリカ市場の情勢に左右されてゐた。

△銅　相場は浮動を演じた。しかし思惑人氣は依然旺盛で氣配は極めて神經過敏である。

△錫　市況は前週と大して變つてゐない。國際錫プール手持處分に就ては初め區々の報道が傳つたが目下の瞻では七月に入つて以來プールはその手持ちの二割即ち四千二百萬トンを處分したに過ぎぬと云はれてゐる。而して有力筋では若し右が事實なればこれは極めて强材料だとみてゐる。

△鉛、亞鉛　相場は他の金物相場に連れて浮動した。取引は幾分減退してゐる。

ロンドン 鉄力相場

七月二十日(木)

鉄力〔20×14×112〕〔一箱、百封度〕　一七志八分一

ドイツ 六月中の 鐵鋼生產高

ベルリン七月二十日(木)

ドイツ鐵鋼協會發表、六月中のドイツ鐵鋼生產高は左の通りである。(單位トン)

銑鐵	四二四、〇〇〇	二三八、二〇〇	一〇二、九六、六一〇	昨年六月	三〇、九二一	五〇七、四〇三
鋼鐵	六六六、〇〇〇	三、四三一、〇〇〇	二、九四三、六五九	七月	二九四、四六五	四二八、六六二
△備考				八月	二六八、三八八	四一七、五五六
				九月	三七二、八九三	三九三、八二八
				十月	三三二、四四四	五三二、九七七

八ケ國銀協定

愈々調印成る

ロンドン七月廿二日(土)

豫てアメリカ、メキシコ、カナダ、インド、支那、スペイン、ペルー、ボリヴイア、オーストラリアの間に折衝中であつた銀販賣統制に關する協定は愈々成立し廿二日ボリヴイアを除き八ケ國間に調印が行はれた。但し協定內容の或る部分に對してはなほ支那代表顏惠慶氏、オーストラリア代表ブルース氏よりその變更が提議されるものとみられる。なほ右協定全文は二十三日公表の豫定である。

アメリカ 六月中の 金銀塊輸出入額

ワシントン七月廿二日(土)

アメリカ商務省發表、六月中のアメリカ金銀塊輸出入額は左の通りである。(單位千ドル)

輸出	四、三八〇	九二、八〇三	七六七、八三八	十一月	三四〇、五五二
△銀塊				十二月	三六四、一二九
輸入	一五、四七二	二六、五八九	一〇、七五三	本年一月	四〇二、七九八
輸出	三四三	二、七七八	八、二六九	二月	三四〇、〇〇〇
【備考】				三月	四六六、〇〇〇
▲金塊	輸入	輸出		四月	五八八、〇〇〇
昨年六月	一八、三九五	三三六、一一七		五月	五三一、〇〇〇
本年一月	一三八、四七九	一四		六月	六四三、〇〇〇
二月	三〇、三九七	二一、五二一			六六六、〇〇〇
三月	一四、九二二	二八、一二三			
四月	六、七六九	一六、七四一			
五月	一、七八五	三一、〇二四			
六月	一、一三六	四、三八〇			
▲銀塊					
昨年六月	一、四〇一	一、二六八			
本年一月	一、七六三	一、五五一			
二月	八六〇	二〇九			
三月	一、六九九	二六九			
四月	一、五二〇	一七一			
五月	五、二五五	二三五			
六月	一五、四七二	三四三			

日本錫生產高

ロンドン七月廿二日(土)

廿二日發表された經濟會議に關する唯一の文書は日本代表部提出に係る一九二八年以降の日本錫生產高の表である。これによれば日本の錫產額は同年以來漸增の傾向をたどり七百四十五トンより一千トンに及んで居り、一九二七年以前においてはこの數字を超過した年は一年もなかつたと報告されてゐる。

棉花

ニューヨーク 棉花市況

ニューヨーク七月廿一日(金)

今週のニューヨーク棉花市場は稀れにみる波瀾を演じたが、その推移をみるに週初めドル貨崩落、小麥及び株式市場昂騰を移して相場は更に一段高を示してゐた。しかしその後頗る多額の利喰賣り殺到、週末近くには手仕舞賣りに押され相場は一セント半以上の大幅下落を演じた。而して最近における各商品の騰勢を維持するに充分なだけの一般的購買力がさう急速には增進すまいとの懸念や、西部棉產地の旱魃緩和等が賣物を誘發した主要原因であるとみられてゐる。他の商品及び株式市場が週後半において軟化をみせたことは弱氣的影響を及ぼしてはゐたが、一方ドル貨の反撥も相場下落の原因であつた。尤も相場がかく急激な落潮を示したのは最近相場が上げ過ぎとなり思惑筋の買玉が多額に嵩んで居り、仕手關係惡化を來したことも大に影響してゐる。

なほ西部產地における降雨が充分であつたかどうかについては疑問視する向もあるが、旱魃が廣範圍に亘つて一時的ながら緩和されたことは事實である。而して他の棉產地でも發育相當順調といはれてゐる。最近の情報によれば三百五十萬俵の收穫ある一千萬エーカー以上の反別がウオーレス農務長官に對し廢棄方を申告されたと。

リヴアプール 棉花市況

リヴアプール七月廿二日(土)

現物の取引は概して閑散。定期市場においては週初め米棉產地に降雨ありとの報道があつたが、思惑的買物があつたため相場は維持せられてゐた。あとニューヨークの大暴落が傳へられて當市場も引弛んだが、然し當市場における賣物はニューヨークにおける程熱狂的ではなかつた。且つ思惑筋も一般に極めて警戒的態度を續けて居り、週末には相當多額に上る實需筋からの引合ひもあり、神經的な思惑筋の利喰ひを相殺してゐた。

エヂプト棉は專らアメリカの影響に左右せられた。

エヂプト 新棉反別增加

カイロ　七月十七日(月)

エヂプト政府は一九三三年度新棉の反別を百八十萬四千二百九フエダンと發表した。これは前年より七十一萬四百九十九フエダン即ち六割五分の激增である。

△備考

一九二八—二九年	一、七三八千フエダン	
二九—三〇年	一、八四一	
三〇—三一年	二、〇四二	
三一—三二年	一、六八三	
三二—三三年	一、〇九四	
三三—三四年	一、八〇四	

日本の印棉不買による インド側の損害深刻化す

ボンベイ七月十九日(水)

今回の印棉不買によりインド側の豪つた損害は非常なもので、その額は我が國のそれの三倍に上るといはれてゐる。抑も今度の關稅引上げはインド紡績保護の自發的要望に基いたもので、必ずしもランカシアのためのみでない。インド紡績の窮狀がそれを雄辯に物語つてゐる。關稅引上げにより最も能率のよい一部工場が一割餘の利益を擧げることになるが、他の大部分は漸く償ふ程度に過ぎない。今度の日本の處置に飽くまで對抗するため日本よりの輸入全部に高率の引上げを行へとの强硬論も旺盛で最近面白くない對日感情は一層惡化した模樣である。

日本人間では不買は策の得たものでないとの意見が多數を占めてゐる。しかし我が國が現在の態度を變へざる限り新棉の出廻期の接近に從ひインドの損害は愈々深刻化し、その時は先方より妥協の途も講じられやうと一部有力者は樂觀視してゐる。

イギリス 金銀塊輸出入額

ロンドン七月廿一日(金)

(七月二十日迄一週間、單位千磅)

△輸出			
金塊	二九	フランスへ / チエッコへ	二五〇
銀塊(諸國へ)			三七
△輸入			三五
金塊 四、八七四	フランスより	一、八五一	
	アフリカより	一、〇三三	
	インドより	七八〇	
	オランドより	六八三	
	カナダより	二一一	
	オーストラリヤより	七五	
	スイスより	六三	
	ベルギーより	四四	
	アメリカより	三四	
	ニュージランドより	三一	
	イラクより	三三	
	ドイツより	二〇	
銀塊 一八六	ロシアより / ドイツより	一三八	
		二四	

▲一月以降金輸出入額累計

	昨年同期	本年
輸入	一三九、七九五	九四、一四三
輸出	四三、七八二	七五、七三一

△最近數週金統計

	輸入	輸出
七月六日	七、四六三	六七
十三日	六、六三九	二六〇
二十日	四、八七四	二九九

ロンドン 正貨積出高

ロンドン七月廿一日(金)

△汽船 Naldera 號積

銀塊	一、七〇〇磅
內ブツシヤーへ	一、〇〇〇
コロンボへ	七〇〇

英佛金塊相場

△ロンドン(ファイン、オンス)	六磅四志〇三片
七月十七日(月)	六・四・〇五½
十八日(火)	六・四・〇四
十九日(水)	六・四・〇六
二十日(木)	六・四・〇一
廿一日(金)	六・三・〇八
廿二日(土)	
△パリー〔ファイン、キログラムに付〕	
七月十七—廿二日(不變)	
買手	一六、六五〇フラン
賣手	一七、五〇〇

金物

ニューヨーク 金物市況

ニューヨーク七月十九日(水)

△鋼鐵　今週の製鋼會社作業率は前週より一分減の五割八分と見積られてゐる。かく前週よりは若干減つたとはいへ例年なれば夏枯期にも拘らずなほ高率の作業率を持續し得てゐるのは引續き重工業方面から買支へが出てゐるためである。而して特に自動車工業方面からは製品を早く受渡しするやう盛んに催促が出てゐる有樣である。ピッツバーグにおける鎔解用ヘビー・スクラップの相場はトン當り一ドル方引上げられた。

△銑鐵　賣値はトン當り一ドル方引上げられたがこれは却つて需要を刺戟する有樣である。

△銅　市況綻り。國內消費高は積出高を超過してゐると。

△錫　市況極めて閑散。消費筋は手控えてゐる。

△鉛　需給統計良好期待で氣配は綻りしてゐる。

△亞鉛　原鑛の强調を移して相場は昂騰した。精煉業者は先物の賣り約定を澁つてゐる。

△安質母尼　相場は昂騰し氣配は一層綻りして來た。

ボンベイ 棉花市況

ボンベイ七月廿二日(土)

今週の市況は極めて閑散であつた。これは當業者が先頃のアメリカ高に追隨しようとせず、又思惑筋も外國市場の昂騰にも拘らず餘り氣乘りしなかつたためである。一方輸出業者の出動も少く取引出來高は全く寥々たるものであつた現物の引合ひは引續き改善せず殊にヨーロッパ向け及び極東向けは最も少なかつた。紡績筋よりは當座の需要が出された。天候の先行きは最近モンスーンが再び勢ひを盛返したので非常に樂觀的となつた。

綿糸布とも引合ひは增加してゐるが、概して躊躇的のものが多く實際の取引は增加してゐない。

マンチエスター七月廿二日(土)

△綿布　原棉相場が浮動を演じたことは買手を氣迷はせ取引は著しく阻害せられた。しかしながら底意は堅實で殊にインド筋からは引合ひもあつた。支那筋は引續き取引不活潑であつたが南アメリカ及び英帝國領向けには相當の取引があつた。

△綿糸　アメリカ棉綿糸の取引は振はなかつた。しかしエヂプト棉綿糸の需要は堅實に增加歩調を辿つてゐる。殊に大陸筋からの需要において然り。

綿糸布

マンチエスター 綿糸布市況

マンチエスター七月十九日(水)

△滿洲大豆　取引はぽつぽつあつたのみ。

△大豆油　極めて氣乘薄。

ロンドン 大豆油相場

【東洋品バルク積、英國又は北歐諸港着渡、七八月產地積品】

七月十八日(火)　賣手　二〇志
十九日(水)　同　一九志四分三

△滿洲大豆六月產地積品

七月十七日(月)　六磅六志四分一
十八日(火)　六・一六・四分一
十九日(水)　六・一五
二十日(木)賣手　六・一五
廿一日(金)同　六・一二・二分一

△同七月產地積品

七月十七日(月)　六・一五・四分一
十八日(火)　六・一六・四分一
十九日(水)　六・一五
二十日(木)賣手　六・一六・二分一
廿一日(金)同　六・一三・四分三

△八月產地積出

七月十八日(火)　六・一六・四分一
十九日(水)　六・一五
二十日(木)　六・一六・四分一
廿一日(金)　六・一三・四分三
廿二日(土)賣手　六・一五

△同九月產地積品

七月十八日(火)　六・一六・四分一
十九日(水)賣手　六・一八・四分三
二十日(木)同　六・一七・二分一
廿一日(金)同　六・一五

ドイツの 豆粕税と 大連市場

大連　七月十八日(火)

ドイツ政府は去る六月十二日より飼料粕の內國稅を一躍六十マルクに引上げたとの報を入れ、當地關係筋では頗る憂慮してゐたが、最近確かなる筋への入電によれば右內國稅の課徵は七月十八日までを有效期限とされてゐるところ來年一月まで實施されることになつたと。右ドイツ政府の關稅政策は同國が滿洲大豆の大消費市場（對歐輸出中の七割五分を占む）だけに滿洲大豆の將來に對し一沫の暗影を投ずるものとして、昨今好材料に乏しき折柄とて右入電は一般に弱入氣を唆つてゐる。

樂觀說もある

大連　七月十五日發郵信

滿洲大豆を原料とする豆粕にドイツが內國稅トン當り六十マルクの課稅を實施してゐることは當地市場に相當の影響を與へてゐるが當地某有力筋ではこれに對し左のごとく寧ろ樂觀的觀測を下してゐる向もある。

『ドイツもなる程滿洲特產物の大切な顧客であるが、しかし假りにドイツが滿洲大豆の輸入を全然禁止した場合を考へてもその幾分はオランダとかイギリスとかの油房に向けられるであらう寧ろ滿洲特產界にとつてより大切なのは中國殊に南支方面である。この意味においても日支は一日も早く握手して南支市場を復活し更に開拓し而してこれを保持增進しなければならぬ。南支は啻に間口が廣いばかりでなくその奧行も亦非常に深い好餌の特產市場である。』

因にドイツの豆粕課稅が實際滿洲の大豆輸出に影響が現はれて來るのは七月であるが試みに昨年十月以降本年六月までの九ヶ月間における滿洲大豆の仕向地別輸出高を前年同期と比較すると左の通りである。（單位千キロトン）

	自昨年十月至本年六月	前年同期
日本向	三六三	二五六
歐洲向	一、一四四	五九九
南洋向	四〇	六三
中國向	三	三三八
合計	一、五六八	一、一〇七

滿洲大豆豫想

大連　七月十九日(火)

南滿洲鐵道株式會社は滿洲における本年度大豆第一回豫想を左の通り發表した。

△作付反別（單位千（クター）

南滿洲	一、八二三
北滿洲	二、一九二
南北合計	四、〇〇五
△作柄	
南滿洲平均	一〇〇
北滿洲平均	一〇〇
南北平均	一〇〇
△收穫豫想（單位千佛トン）	
南滿洲	二、四〇五
北滿洲	二、七六二
南北合計	五、一六六

【註】作柄は前年度の作柄を一〇〇として算出したものである。

イギリス 液化石炭に特惠

ロンドン七月十七日(月)

イギリス政府は豫て石炭液化の補助問題につき帝國化學工業會社との間に協議中であつたが、本日政府發表によると石炭、頁岩、泥炭より製出せらるゝ石油に對し十年間一ガロンに付き四ペンスの特惠を保證することになつた。この決定はイギリス炭坑業の自力更生に寄與するところ大なりとし各方面の注目を惹いてゐる。なほ帝國化學工業會社は多年にわたり實驗の結果一トンの石炭よりその半額に相當する石油の製出に成功したと。なほ近く工費七百萬ポンドをかけ、イギリスのミドルスボロウの近郊に新工場が建てられる模樣で、これによつて年額三千萬ガロンの石油を製出し得る見込みであるが、これでもなほイギリス石油消費量の三パーセントを充たすに過ぎない。

砂糖

ニューヨーク 砂糖市況

ニューヨーク七月廿一日(金)

△粗糖　今週のニューヨーク砂糖市場は賣糖增加で軟化した。生產割當の前途がはつきりしないのと有稅糖の賣物增加が懸念されるからである。今週の市中賣買出來高はキューバ糖十九萬一千袋、ポルトリコ糖四萬五千袋、フイリッピン糖八萬六千袋、合計三十二萬二千袋に上つた。

ワシントンの砂糖會議の結果各國のアメリカ市場に對する積出高協定試案は既に當局の許に提出せられたが、これが果して採擇されるに至るかどうかはまだ不明である。現にキューバや合衆國の甜菜糖栽培業者は協定に反對なる旨報ぜられ、當業者はこれが目鼻のつかぬ內は取引を手控へんとする態度をみせてゐる。他方精製糖會社は最近の買付で原料手持ち充分となつてゐるので暫く見送りの方針をとることも出來る模樣である。

△精製糖　新規の商內は捗々しくはないが舊約定の引取りは暑氣の加はると共に增大した。目下の會社の賣り値は四セント七〇で前週と保合つてゐる。

ニューヨーク定期 砂糖値幅限定

ニューヨーク七月廿二日(土)

ニューヨーク砂糖取引所は今後定期砂糖相場の一日の値動きを一封度につき四分ノ一セントに限定し、更に何等かの通告あるまでこの限定を繼續する旨發表した。またコーヒーの値動きも一封度につき一セントに限定された。

アメリカ 綿業統制の前途懸念

ニューヨーク七月十六日(日)

明七月十七日はアメリカ綿織物工業史上特記すべき劃期的の一日である。即ち曩に制定された產業復興法により全米の紡績工場が初めてその產業規約に從つて操業する最初の日なのである。

一方今週中の綿布の取引は殆ど停頓狀態にあつた。これは賣手、買手共に賃銀引上げの製品價格に及ぼす影響如何を色々と測定せんとし、且つウォーレス農務長官が棉花の加工稅を一封度當り四セント二〇とし八月一日より實施すべしと聲明したことが一段と當業者の前途觀を復雜ならしめてゐるからである。かく前途極めて不透明なる內にあつて當業者の最も不安とするところは次の點にある。

即ち今後における原料高、勞銀高は免れ難いところであるが、綿織工業以外の主要產業が同樣の規約を急遽採用し、國內の購買力を增進すれば兎も角、然らざる時は綿布の消費高は異常な價格騰貴によつて激減を來すべきは必至の勢にあるといふのである。

既に去る六月には樂觀人氣橫溢して紡績工場の作業率は未曾有の高率を示し、又棉花消費高も六十九萬俵といふ多量に上つたに拘らず、綿布の賣上高は五月に比して減少を示した。かくて產業統制の施行は却つて需給關係を惡化せしむる惧れなきにしもあらずとされ當業者の間ではルーズヴエルト大統領就任以前から現はれ初めた綿織工業の自然的回復狀態もこれにより再び急激なる惡化を來すのではないかとみる向も少くない。

アメリカ 紡績益々活況

ニューヨーク七月十七日(月)

ニューヨーク棉花取引所の發表によればアメリカ紡績の作業狀態は益々活況を呈し、作業率は六月既に記錄的の高率を示したが、七月前半においては更に增大して六月の記錄をも突破するに至つた。即ち六月中の作業率は一九二二年乃至二七年の平均作業率に對して百二十六パーセントといふ高率を示したが、七月一日より十五日までの作業率は平均百廿八パーセントとなつた。なほ昨年七月中の作業率は五十四パーセントであつた

ボンベイ 綿糸布相場

七月廿二日(土)

晒金巾一五〇〇番ライプマン　三留比八分一
粗布三〇碼龍C　四留比
二〇手綿糸　八アンナ
一〇手同　六アンナ

生糸

ニューヨーク 生糸市況

ニューヨーク七月二十日(木)

現物及び定期兩市場共終始株式及び他の重要商品相場の動きに追隨し氣配は神經過敏、當業者は絹業の目先の形勢については何等はつきりしたことが判らず、頗る氣迷ひの狀態である。生糸が加工稅賦課品目中に包含されるらしいことも亦不安材料たるを免れなかつた。若し加工稅が製品の價格に比例してそれぞれ差等が設けられることにでもなれば絹織物と他の原料を以てする織物との間の値開きは更に擴大されるものと懸念されるからである。一方產業復興法に基き制定された最低賃銀及び最高勞働時間制に對する不滿から絹業中心地たるパターソン及びロードアイランドの織布工場に勞働爭議が勃發したことも亦市場の惡材料となつてゐた。

定期市場は取引極めて活潑。レーヨン糸の積出は引續き非常に多い。

生糸關稅 生產者負擔か

ニューヨーク七月十七日(月)

棉花加工稅賦課實施と共にこれと競爭的立場にある物資には右加工稅の補償的稅金が課せらるゝ事となり、生糸もその內に含まれる形勢となつたため十五日(土)のニューヨーク生糸定期相場は急落したが、休日明けの本日も右補償的加工稅の稅額が幾何に決定するかに就きなほ懸念を存してはゐるものゝ相場は却つて反撥し大引相場は本日の高値よりは稍や下廻つたが、なほ一昨土曜に比し各限三ポイント乃至五ポイント高であつた。これは空賣りの買埋めが出たのと株式强調を移したためである尤も市中現物には少量の商內が出來たのみで相場も二ポイント乃至五ポイント安であつた。

問題の加工稅補償稅に關しては當業者はこれが實際賦課の曉にはそれは結局原產地において負擔さるゝことゝならうとタカを括つてゐる。しかし一方ニューヨークの問屋筋では右加工稅は現在手持ちの在荷品にも課せらるべしとみて成行き懸念してゐる。

アメリカ 絹業協會 新會長選任さる

ニューヨーク七月十八日(火)

アメリカ絹業協會長パオリノ・ジャーリー氏は去る六月廿一日の同協會半期總會において辭職を聲明したが、本日その後任としてヘス・ゴールドスミス商會のジエームス・ゴールドスミス氏（James A. Goldsmith）が選任せられた。同氏は嘗つて一九二一年より二五年に亘る四ヶ年間同協會の會長を勤めたことがあり、又一九二三年には第二回アメリカ絹業使節團長として東洋に赴いたことがある。

ニューヨーク五月中の 絹物輸入高

ニューヨーク七月十六日(日)

五月中のニューヨーク絹物輸入高は左の通りである（外務省着電）

（單位平方ヤード）　四月中

羽二重	二九五、〇〇〇	三三一、〇四五
絹【日本品	一、七二一、〇〇〇	一、七九八、六五〇
紬【支那品	—	九、二〇〇

△備考（單位千平方ヤード）

		日本	支那
羽二重	昨年五月	一四五	—
	本年一月	二四五	二
	二月	四〇六	—
	三月	九三	六
絹紬	昨年五月	一七八	—
	本年一月	五五一	—
	二月	二三六	—
	三月	二、一〇一	—
	四月	一、七九九	九
	五月	三三一	—
		二九五	一、七二二

(昭和八年七月十六日—廿二日發信)

アメリカの 糖業協定案

ニューヨーク七月二十日(木)

過般來ワシントンで開催された產糖業者の會議において組織されたコールダー氏を委員長とする砂糖委員會は今回糖業協定案を完成、昨夜ウォーレス農務長官の許へ廻附した。協定案の內容はアメリカ市場に對する一ヶ年の粗糖積出割當を提議したもので、その割當は左の通りである。(單位千トン)

△甘蔗糖

ハワイ	九七五	キューバ	一、七〇〇
バーヂン群島	九	ルイヂアナ	二五〇
ポルトリコ	八七五	フロリダ	六〇
比島	九六六		

△甜菜糖(全米合衆國) 一、五三五

但し砂糖生產に對しては一定の諒解のもとに何等の制限を附せざることになつてゐる。

この協定は本年七月一日より效力を發生し、向ふ三年間有效なるものとし、且つ砂糖安定委員會の新設をも規定してゐる。右砂糖安定委員會は砂糖關係の各團體より選出された九名の代表をもつて構成し、取引の基準として「公正なる世界市價」を毎日公表する。なほ右提案は近日中に一般關係者の聽問會にかけられる筈。

ロンドン 砂糖市況

ロンドン七月廿二日(土)

△粗糖 少量の賣行があつたのみ

△精製糖 イギリス精糖業者は相場を三ペンス方引下げた。然し引合ひは增加しなかつた。

△定期粗糖 市況は終始極めて閑散。これは主としてドル貨區々の浮動のためである。かくて定期相場は前週に比し半ペンス乃至三ペンス半安となつた。

砂糖統制案

國際砂糖委員會の提案

ロンドン七月十七日(月)

國際砂糖委員會は十七日國際經濟會議に對し世界における砂糖の供給統制案を提出した。右提案の要旨は左の通りである。

一、砂糖の大量輸入國は砂糖輸入量の減少を避けるため國內における砂糖生產量を現在の水準に安定させること。

一、自國の國內消費に殆ど充分な砂糖生產額を有する諸國は國內の生產量を國內市場の必要以上に擴張し、國外に輸出するを圖るがごときことなきやう約すること。

一、その他國際砂糖協定に加入してゐない諸國は砂糖輸出量を現水準以上に增加しないこと。

右國際砂糖委員會の統制案は更にイギリス本國並に屬領の砂糖限產につき左のごとく述べてゐる。

一、イギリス本國は國內の砂糖產額を現在の年產額に制限する用意を有する。

一、屬領の砂糖產額を二ヶ年間八十三萬二千トンに据置く。但し第三年度以降はイギリス帝國內の砂糖消費量增加に應ずるため次の通り年產額を增加する。

第三年度	八七八、〇〇〇トン
第四年度	九二四、〇〇〇
第五年度	九六〇、〇〇〇

現行砂糖協定 更に延長されん

ロンドン七月十九日(水)

國際砂糖委員會は十九日更に左のごとき報告書を國際經濟會議に提出した。

『キューバ及びベルギー兩國を除き現行國際砂糖協定の參加國は今年末までに主要砂糖關係國との間に新國際協約の締結に成功することを條件として更に三ヶ年間現行協定を延長する用意を有する。』

小麥

シカゴ小麥市況

シカゴ七月廿一日(金)

今週のシカゴ小麥市場は週初めの強調より急轉直下の落勢に移つたがこれは次の原因による。

一、最近の思惑買ひ山積により仕手關係極めて惡化し、反動來の素地が充分に出來てゐたところへストップ・ロスの賣り註文が相踵いで殺到したこと。

一、證據金引上げによつて大量の手詰まり賣りが餘儀なくされたこと。

一、何等か不吉なニュースが傳はるべしとの噂があり人氣を不安ならしめてゐたこと。

一方作柄情報は依然良好であるなほ今週はアルゼンチンがアメリカへ小麥を積出し安値で賣捌くべく準備をしてゐるとの情報があり市場を不安ならしめたが、これは一時的に止つた。蓋しアメリカ政府はこの種の不安を除くため必ず何等かの方策を講ずべしと一般に信ぜられたからである。一方農務長官ウォーレス氏が本年度產小麥の大減收に拘らず一九三四年度の小麥に對しては依然減產計畫を以て進む意向なる旨を發表したことは好感を與へた。

廿一日(金)アメリカの穀物諸市場が休場したため一般の注意はウイニペッグ市場に集中されてゐる。しかしアメリカは政府の既定方針もあり寧ろ特殊的立場にあるので外國市場の成行き如何に拘らず獨自の進路をとるものと思はれる。目先の形勢に關しては市場の意見は極めて區々であるが仲買商の間では手仕舞賣りはまだ完了してゐないとみてゐる向が多い。

シカゴ穀物取引休止の事情

シカゴ七月廿一日(金)

昨廿日(木)シカゴ取引所における穀物市場が未曾有の賣物の大波に襲はれ大崩落を演じたため同取引所理事會は同夜深更に至るまで數次の緊急會議を開いた結果廿一日(金)穀物取引を停止するに決した。その理由として發表されたところによると右は過去數週間にわたり晝夜の別なく多忙を極めた仲買商從業員に休養を與へるためであると。而して取引所の役員は左のごとく語つた。

『取引を一日休むことに決つたのは取引所の自發的意思によるもので決してワシントン官邊からの指示によるものではない。尤も本日初めの理事會で思惑抑制のため相場變動を嚴重に制限することに決したのは政府筋からの特別の忠告を考慮したものであることは事實だ。』

シカゴ七月廿一日(金)

▲續伸▼ シカゴ取引所は穀物取引を廿一日に引續き明廿二日(土)も休止する旨發表した。

△取引再開決定▽

シカゴ七月廿二日(土)

シカゴ小麥取引所は休止中の穀物取引を來る二十四日(月曜)より完全に再開するに決し取引要項を左のごとく決定した。

一、取引開始時刻は從來より一時間遲らすこと。

一、相場は二十日(木曜日)大引相場以下に下げざること。

一、相場の投機的變動の最高限度は從來通り一日左のごとき範圍に止めること(一ブッセルに付)

一、小麥	八セント
一、ライ麥	八
一、玉蜀黍	五
一、大麥	五
一、燕麥	四

なほシカゴ取引所當局者は小麥相場の一日値動きを最大五セントに限定したとのワシントン政府發表に對して右は農務省の誤解に基くものであると稱してゐる。

穀物取引要綱

農務長官が受理

ワシントン七月廿二日(土)

シカゴ取引所は愈々二十四日より穀物取引を再開することとなつたが、アメリカ農務省は本日シカゴ取引所より具申せる左のごとき要綱を受理した。

一、休場前二十日大引相場を以て相場の最低限度としそれ以下の相場による取引は今後更に何等かの發表あるまで許可せず。

一、小麥相場は一日の値動き限度を五セントとし他の穀物もこれに從つて値動きを限定す。

アメリカ穀物市場 値動き範圍の限定實施

シカゴ 七月二十日(木)

▲シカゴ▼ シカゴ取引所理事會は明二十一日より一日の値動きを左の範圍に限定すべきことに決定した。(各一ブッシエルに付)

小麥	八セント
玉蜀黍	五
燕麥	四
ライ麥	八
大麥	五

理事會は又選擇權附の思惑賣買は當分これを停止する旨發表した

ミネアポリス七月二十日(水)

▲ミネアポリス▼ ミネアポリス取引所理事會は穀物相場每日の値幅を左のごとく定め、これを明日より實施する旨發表した。

小麥八セント、ライ麥八セント大麥五セント、玉蜀黍五セント燕麥四セント、亞麻一五セント

ダルース七月二十日(木)

▲ダルース▼ ダルース取引所も穀物相場の變動制限率を決定したその制限はミネアポリス取引所で決定したものと同じである。

小麥相場變動 限定の對策

シカゴ 七月廿二日(土)

シカゴ取引所は小麥の相場變動を限定するための新對策をウォーレス農務長官に提出したと報ぜられてゐる。右の對策によれば小麥相場一ブッセルにつき一ドル〇三セントを中心にこれを上下する相場變動の一定限度を定めんとするものである。右の一ドル〇三セントといふ標準は農村救濟法による物價標準率より割出されたものである。而して右の提案は來る廿四日(月)ワシントンに招集される穀物關係業者の會議において審議されるものとみられてゐる。なほ右の會議には穀物關係業者によつて組織されたる團體代表者が招集されるのである。

アメリカ穀物市場 建玉を申告

大統領の訓令

ワシントン七月二十日(木)

ウォーレス農務長官の發表するところによれば同長官はルーズヴェルト大統領より穀物市場における建玉を申告せしむべしとの訓令を接受した。右は每日の取引所大引に當り一定限度を超えたる長期短期建玉は全部これを農務長官に報告せしむるもので、これはフーヴァー大統領時代昨年十月から中止されてゐたものである。以前例へばシカゴ市場においては五十萬ブッシエル又はそれ以上の建玉はこれを申告する必要があつたのである。なほウォーレス長官はシカゴ取引所に對して每日の相場の變動を最高一ブッシエルに付き五セント乃至十セントに限定しては如何と忠告した旨附言してゐる。

明年度小麥 依然減產の方針

アメリカ農務長官聲明

シカゴ 七月十八日(火)

アメリカ農務長官ウォーレス氏は本年度產小麥の大減收にも拘らず一九三四年度の小麥に對しては依然減產計畫を以て進む意向なる旨本日聲明した。ウォーレス農務長官の言によれば小麥の減產計畫が最早や必要でなからうといふ憶測のごときはまことに「近視眼的謬見」に過ぎないのであると。

ウイニペッグ 小麥相場軟調

ウィニペッグ七月廿二日(土)

シカゴ小麥市場續休のためウイニペッグ小麥市場の成行きは大に注意せられてゐたが本日同市場においては取引俄然大活況を呈し、取引開始間もなく幾百萬ブッセルといふ多量の取引が文字通り市場に汎濫し相場は急轉直下過去數年來の崩落を演ずるに至つた。即ち滔々たる賣物の大渦卷に捲き込まれて相場は寄付早くも一擧七セント方轉落を報じたが、なほ落勢止まず引續き四セント方瓦落を演ずるに至つた。しかしながらその後作柄情報の强氣的なりしと、輸出商筋の買物現はれて急反騰し結局前日に比し定期各限何れも四、五セント安を以て大引。

リヴァプール 小麥市況

リヴァプール七月廿二日(土)

週初め相場は昂騰したがその後アメリカ安につれて急反落を演じた。目下市場は成行きを待つて氣迷姿を呈してゐる。

ゴム

ロンドン ゴム市況

ロンドン七月廿一日(金)

今週のロンドン・ゴム市場は初め强調を呈してゐたが、その後アメリカ市場につれて下押した。尤もあと減產に關する好望な情報や噂が傳はつたため相場は下げ足を喰ひ止められたのみならず却つて上向歩調に轉じた。しかし週末には再びアメリカ市場再落を移して軟化した。市場は全く思惑筋の商內に限られ國內及び大陸實需筋の取引は殆どみられなかつた。尤も賣物も利喰ひも共によく消化せられてゐる。目下のところ市況は頗る不安定である。

船舶

ロンドン 海運市況

ロンドン七月十八日(火)

引合ひは多くなつたが船主は手控へてゐる。主なる成約運賃は左の通りである。

サンタ=イギリス、アーブル
フェ=ハンブルグ
雜穀 六、〇〇〇トン 一七志三分一
バヒアブランカ=ニューヨーク
オルバニー
雜穀 七、五〇〇トン 一八志見當
八月下旬積
南濠ヴイク=イギリス、地中海
トリア諸港=歐大陸
雜穀 七、一〇〇トン 一五志
九十月積
ロザリオ=カナダ
玉黍蜀、亞麻仁 六、〇〇〇トン 二〇志四分一見當
八月積
ボンベイ=ニューヨーク
亞麻仁 五、一〇〇トン 二七志見當
八月積
ボンベイ、カラチ=イギリス
モルムーゴン=歐大陸
一般貨物 七、一〇〇トン 二三志三分一
九月積
キューバ=イギリス、歐大陸
砂糖 七、一〇〇トン 一三志
八月初旬積
西買=マルセーユ、ボルドー、ハムブルグ
米 七、〇〇〇トン 二四志見當
八月積

ポルチック 傭船契約

ロンドン七月十八日(火)

ロンドンのポルチック船舶取引所で左の傭船契約が出來た。

一、トン數 七、六〇〇トン(重量トン)
一、引渡地 北太平洋岸
一、返却地 支那又は日本
一、引渡期 八月
一、傭船料(一トンに付) 五志四分三

大連汽船 船員入替決定

大連 七月十六日(日)

大連汽船會社所有羅津丸船員の非下船聲明に端を發した日支船員入替へに關する大連汽船と日本海員組合との紛議は當時大連汽船が組合の要求を容れて落着し會社側では既に山東丸、山西丸、河北丸三船の船員入替へを實行したが更に殘り五船に就ても船員入替を斷行することとなり、新屯丸、古城丸、龍鳳丸、河南丸、天津丸の五船の乘組員と入替へることに決定發表した。これにより當初會社側の聲明通り八船全部の船員入替へを完了することとなつた。

（昭和八年七月十六日—廿二日發信）

國際金融・金銀塊及重要商品週統計

アメリカ 通貨及金融狀態

（聯邦準備銀行並に關係諸統計による。7月15日現在，單位百萬ドル）

		前年同期
金保有高	4,319	3,952
通貨流通高	5,635	5,735
準備銀行割引手形	163	538
同買入手形	10	52
同手持政府證券	2,017	1,836
仲買人貸付高	967	332

【備考】	金保有高	通貨流通	手形證券	仲買貸付
7月 5日	4,318	5,752	2,200	858
12日	4,319	5,667	2,188	955
19日	4,319	5,635	2,190	967

アメリカ 聯邦準銀週報

（7月19日現在，單位百萬ドル）

		前年同期
▲資產		
總額	6,565	5,793
金準備	3,506	2,609
內聯邦準備券に對する準備	2,816	2,018
割引手形	163	538
買入手形	10	52
政府證券	2,017	1,836
▲負債		
總額	6,565	5,793
聯邦準備券流通高	3,038	2,862
預金	2,542	2,135
內加盟銀行勘定	2,290	2,036
▲支拂準備率		
聯邦準備券及預金に對する支拂準備	68%4	56%2

【備考】	金準備	準備券流通高	預金	準備率(%)
7月 5日	3,549	3,115	2,451	68.4
12日	3,546	3,067	2,522	68.4
19日	3,506	3,038	2,542	68.4

フランス 銀行週報

（7月14日現在，單位百萬フラン）

		前年同期
金準備	81,549	82,408
紙幣流通高	83,216	81,547
準備率	98%0	101%1

【備考】	金準備	流通高	準備率(%)
6月30日	81,243	84,708	95•9
7月 7日	81,264	83,907	96•9
14日	81,549	83,216	98•0

アメリカ準銀 加盟銀行勘定

（7月12日現在，單位百萬ドル）

		前年同期
投資並に貸出	16,724	18,478
準銀に對する預金	1,637	1,558
當座預金	10,709	10,879
定期預金	4,521	5,525

【備考】	投資貸出	對準銀預金
6月28日	16,665	1,697
7月 5日	16,686	1,601
12日	16,724	1,637

	當座預金	定期預金
6月28日	10,741	4,406
7月 5日	10,642	4,492
12日	10,709	4,521

イングランド 銀行週報

（7月19日現在，單位千ポンド）

		前年同期
政府預金	19,100	13,379
其他預金	151,400	121,751
內銀行	94,200	88,024
其他	57,200	33,727
政府證券	89,600	66,231
其他證券	25,300	40,315
內割引及貸付	11,200	14,307
證券	14,100	26,008
紙幣及金銀貨	73,600	46,663
金地金在荷	191,000	137,422
イングランド銀行券流通高	377,400	365,759
預金準備割合	43%19	34%50

【備考】（單位十萬磅）	諸預金	諸證券	準備金
7月 5日	158,4	104,3	72,2
12日	169,1	114,7	72,5
19日	170,5	114,9	73,6

	金地金	銀行券流通高	割合(%)
7月 5日	191,0	378,8	46
12日	191,0	278,5	43
19日	191,0	377,4	43

日本銀行週報

（日本銀行 7月18日發表，單位千圓）

兌換券發行高（7月9日—7月15日平均）

		前年同期
發行高	1,093,524	968,888
正貨準備	425,069	429,066
保證準備		
公債	335,869	107,264
政府證券	22,000	94,542
證券	54,690	54,687
手形	255,895	283,327
合計	668,455	539,822

營業報告（7月15日現在）

		前年同期
▲負債之部▲		
資本金	60,000	60,000
積立金及損益金	137,904	119,459
發行兌換銀行券	1,080,631	955,497
政府預金	281,197	359,010
當座預金	122,250	77,564
其他	158,947	281,445
一般預金	112,940	113,502
小額紙幣準備寄託金	11,260	11,380
其他	107,056	120,673
△合計	1,790,990	1,739 523
▲資產之部▲		
拂込未濟資本金	15,000	15,000
現金及地金	476,867	500,516
金貨及金地金	425,070	429,067
其他	51,797	71,448
割引手形	610,068	688,928
政府法定貸金	22,000	22,000
政府一時貸金	2,924	75,467
貸付金	27,583	30,957
外國爲替貸金	29,990	29,987
公債	444,865	117,533
代理店勘定	88,443	205,969
政府勘定特殊現金	42,319	24,578
小額紙幣準備保管金	11,260	11,380
其他	19,667	17,204
△合計	1,790,990	1,739,523

ライヒス 銀行週報

（7月15日現在再錄，單位百萬マルク）

		前年同期
兌換準備額	298	8 92
內金準備	218	754
外國爲替	80	138
紙幣流通高	3,338	3,796
準備率	8%9	23%5

【備考】	兌換準備	金準備	外國爲替	流通高
6月30日	274	189	85	3,482
7月 7日	380	194	86	3,392
15日	298	218	80	3,338

インド政府 通貨週報

（7月15日現在，單位十萬ルーピー）

		前年同期
紙幣流通高	177,51	172,44
銀塊銀貨 在印	103,98	113,05
銀塊銀貨 在外	—	—
金塊金貨 在印	29,06	10,78
金塊金貨 在外	—	—
印度政府證券	44,45	48,61
英國政府證券	—	—
爲替手形	—	—

【備考】	流通高	在印銀	在外銀
6月30日	176,56	103,42	—
7月 7日	176,97	103,84	—
15日	177,51	103,98	—

	在印金	在外金	印度政府證券
6月30日	29,06	—	44,06
7月 7日	29,06	—	44,06
15日	29,06	—	44,45

上海銀在荷高

（7月20日現在）

		前年同期
上海市中總在荷高	140,800千兩	92,800千兩
	275,500千元	214,400千元
內支那銀行手持高	48,500千兩	18,200千兩
	185,700千元	181,300千元

【備考】	上海總在荷高 千兩	千元
7月 6日	138,700	271,000
13日	140,100	272,900
20日	140,800	275,500

上海銀輸出入額

（7月20日迄一週間）

△輸出		前年同期
銀塊(本)	—	—
兩銀(千兩)	480	—
弗銀(千元)	—	3,310
△輸入		
銀塊(本)	215	—
兩銀(千兩)	970	2,310
弗銀(千元)	2,570	3.760

【備考】		本	千兩	千元
7月 6日	輸出	—	1,090	—
13日		—	—	—
20日		—	480	—
7月 6日	輸入	—	620	3,750
13日		—	1,390	1,950
20日		215	970	2,570

アメリカ 棉花統計

（ニューヨーク棉花取引所發表 7月21日迄今季累計，單位千俵）

		前年同期
出廻高	13,944	14,727
米國紡績引渡高	6,050	4,937
輸出高	8,378	8,659
內日本	1,696	2,283
支那	304	1,085
英國	1,500	1,330
ドイツ	1,895	1,607
ニューヨーク在荷	170	204
アメリカ在荷	4,428	4,781
各國棉世界在荷	8,518	8,736
內米棉	6,690	6,842
世界各國紡績米棉引渡高	14,049	13,113

（出廻高及紡績引渡高にはリンターを含まず，他はリント及リンターの合計）

【備考】	出廻	引渡	輸出
7月 7日	184	149	159
14日	192	182	169
21日	227	150	201

	對日輸出	紐育在荷	米國在荷
7月 7日	11	178	4,700
14日	67	174	4,545
21日	65	170	4,428

世界紡績米棉引取高

（ニューオリンス 棉花取引所 7月21日發表，單位千俵）

今週 346 （前週 364）

▲リヴァプール米棉在荷

今週 443 （前週 435）

エジプト 棉花統計

（アレキサンドリヤー般取引所發表，7月20日迄今季累計再錄，單位千カンター）

		前年同期
入荷高	4,923	6,552
輸出高	5,666	6,755
在荷高	2,472	3,851

【備考】	入荷	輸出	在荷
7月 6日	3	94	2,728
13日	2	144	2,586
20日	4	115	2,472

ボンベイ 棉花統計

（ボンベイ棉花取引所發表，昨年 9月1日より本年 7月20日迄累計，單位千俵）

		前年同期
入荷高	2,436	1,977
輸出高		
歐洲	374	136
支那	106	205
日本	1,039	499
其他	26	37
計	1,545	877
在荷高	853	803

【備考】	入荷高	在荷高
7月 6日	35	869
13日	40	858
20日	28	853

	輸出高	輸出國別 歐洲	支那	日本
7月 6日	30	12	2	16
13日	41	13	6	19
20日	22	10	7	5

キューバ 砂糖統計

（ウイレット•グレー商會 7月21日調，單位トン）

	今季累計	前年同期
作業中工場	—	—
舊糖持越高	1,616,684	1,649,795
新糖生產高	1,995,100	2,602,900
新蔗糖輸出高	1,062,200	1,342,300
同全島在荷	2,549,500	2,316,599

【備考】（百トン）	持越高	生產高
7月 1日	16,167	—
14日	16,167	—
21日	16,167	—

	輸出高	在荷高
7月 1日	339	26,371
14日	488	25,884
31日	412	25,495

イギリス ゴム統計

（ロンドン•ゴム協會發表，本年一月以降累計，單位トン）

ロンドン

	本年累計	前年同期
入荷高	27,558	24,500
引取高	22,554	44,672
在荷高	42,745	49,327

【備考】	入荷	引取	在荷
7月 1日	1,396	1,691	43,748
8日	933	1,362	43,319
15日	497	1,071	42,745

▲週末在荷民間豫想▲

7月21日(金) 800トン減

リヴァプール

	本年累計	前年同期
入荷高	17,584	14,039
引取高	13,505	14,135
在荷高	59,135	57,622

【備考】	入荷	引取	在荷
7月 1日	697	409	59,560
8日	211	399	59,372
15日	254	491	59,135

▲週末在荷民間豫想▲

7月21日(金) 350トン減

大連埠頭 特產物荷動統計

（7月11—15日 •單位キロトン）

▲大豆▲		前年同期
入庫高（奧地より到着）	19,091	34,893
出庫高	33,021	34,689
內輸出	31,205	30,413
市內へ搬出	1,816	4,276
在庫高	208,060	203,096
▲豆粕▲		
入庫高	1,862	2,675
內奧地より到着	387	306
市內より搬入	1,475	2,269
出庫高(輸出)	2,376	6,221
在庫高	16,904	48,434
▲豆油▲		
在庫高	1,493	1,004

7月16日—20日

▲大豆▲		前年同期
入庫高（奧地より到着）	8,250	26,432
出庫高	28,128	19,202
內輸出	26,367	13,686
市內へ搬出	1,761	5,516
在庫高	188,182	210,326
▲豆粕▲		
入庫高	1,392	3,014
內奧地より到着	288	604
市內より搬入	1,104	2,410
出庫高(輸出)	2,658	8,193
在庫高	15,638	44,255
▲豆油▲		
在庫高	1,954	1,116

（昭和八年七月十六日—廿二日發信）

上半期末における社員銀行 預金勘定大膨脹

東京手形交換所月報に基き六月末現在における同所社員及び代理交換銀行諸勘定動勢をみるに、諸勘定は一齊に最近稀有の變動を示してゐる。即ち預金總計は前月末に比し九千七百七十三萬九千圓を激増して二十四億六千四百九十五萬七千圓と既往の最高記錄を示現してゐるが、これは主として左の事情による。

（イ）直接的には預金利子引下げ見越から兩建による定期預金の急増を受けたこと。

（ロ）間接的には政府の膨脹財政計劃實行に伴ふ遊資氾濫化の影響を受けつゝあること。

貸出總計も前月末に比し一擧に一億三千五百八十三萬圓を激増して二十二億三千四百五十萬三千圓と同じく新規最高記錄を示してゐるが、これが増加原因としては左のごとき事情が擧げられる。

（イ）最近における產業界活況を反映して期末資金の移動が例年より増加したこと。

（ロ）生糸資金の貸出が巨額に上つたこと。

（ハ）殊に株式市價の騰貴、公社債市價の昂騰により證券金融が次第に旺盛化されて來たこと。

有價證券保有高も十九億三千百九萬七千圓と前月末に比し二千三百八十五萬圓を増加した。これは要するに預金と貸出との増勢伴はず依然として遊資處分難の狀態を脫出するに至らないので引續き公債買入れを行つたことによる。尤もその増加率は左の事情から前月に比し著しく鈍つてゐる。

イ、遊資處分難の重壓が除去されないまでも期末關係から資金の需要が増加したこと。

ロ、日本銀行が所有公債の民間賣却を手控へてゐること。

コールローン殘高は二億一千二百三十一萬五千圓と前月末に比し五千三百三十一萬圓を減少してゐるが、これも同じく期末關係から放出資金の回收を行つたためであり更に現金在高が二億六千百八萬一千圓と前月末に比し一千八百四萬一千圓を増加したのは各銀行が等しく期末決濟尻を飾るため、手許充實方針をとつたことによる。

なほ次に市中五大銀行別勘定をみるに左の通りで、前記事情に基く共通現象として定期預金の激増による預金の急増が特に目立つてゐる。（單位千圓、△印減）

	六月末	前月比較
△預金		
第一	三一三、五四八	一六、六〇六
三菱	四二三、五八八	三〇、八四一
三井	三一七、五八九	七、九七四
安田	二四九、一七四	△一、七九〇
川百	一九二、六五六	八、八〇三
△貸出金		
第一	二〇五、〇八四	一八、七五四
三菱	一八七、一三五	七、六一六
三井	一九七、六三五	一八、六六三
安田	三〇六、四九〇	二、六五五
川百	一六六、四五七	△七、〇八五
△有價證券		
第一	三五九、二三四	九、六〇〇
三菱	三七六、六三一	四、三五四
三井	二七八、九四七	△二、二九三
安田	二三三、八五一	九、〇七八
川百	六二、六四五	△八七六
△コール・ローン		
第一	一六、八六〇	△一三、六八〇
三菱	二五、二〇〇	△九、八五〇
三井	三八、六三〇	一七、一五〇
安田	五九、九八〇	△二〇
川百	八、三〇〇	△六、〇〇〇
△現金在高		
第一	四七、二八	四、七二
三菱	三六、七三五	二、八四一
三井	三〇、八〇九	△一三、六二二
安田	三六、四二八	九、五五
川百	二三、一五三	△六四四

右にみると安田銀行の預金合計のみが少減してゐる。これは主として當座、通知、諸預金の減少に基くもので定期預金は一億二百三十二萬五千圓と前月末に比し千三百萬五千圓を増加し、共通現象たる兩建勘定による定期預金の増加を極めて明瞭に物語つてゐる。

因みに東京手形交換所社員及び代理交換銀行（五十七行）の本年上半期中における定期預金動勢を示せば左の通りである。

（單位千圓）

本年一月末現在	一、〇四六、八七三
二月末同	一、〇一六、八七九
三月末同	一、〇三〇、四六四
四月末同	一、〇四五、三七三
五月末同	一、〇六八、三九五
六月末同	一、一六六、九四七

即ち六月末現在の定期預金合計は前月末に比し九千八百五十五萬二千圓を減少し、更にこれを前年同月に比較すれば實に一億八千五百五十六萬四千圓を激増して居り預金利子引下げ見越に伴ふ兩建預金が如何に殺到したかを如實に示してゐる。

日銀の公債 賣却制限

日本銀行の通貨統制策の動向は各方面注視の焦點となつてゐるが市中銀行の公債買入一服の形と相俟つて日銀においては最近手持ち國債の賣却に關し若干の制限、抑制の手心を加へるに至つた。即ち土方日銀總裁は日銀の公債賣却方針、爲替問題その他に關し十八日左のごとく所見を述べた。

△四分半利債もパーを突破し自然市中銀行の國債買入希望も減少するに至つたが日銀においても大口の國債賣却は目下手抑へ地方銀行の國債買入れの場合に當つて國債所有者の普遍化を圖りたい意向である。

△新規國債の條件はなほ政府とも相談してゐないが八年度の新規國債は九月以後に發行される筈で、それまでは政府は大藏省證券の發行によつて金繰りを行つて行くやうである。

銀塊取引所 設置認可困難か

銀塊の新規上場に關しては曩に東京米穀商品取引所より內伺ひがあつたが又復全國地金商を網羅した陳情團は十九日午後商工省商務局を訪問し會員組織による銀塊取引所を東京へ設置認可方の內伺書陳情書並に銀塊の取引狀況を提出し諒解を求めた。當局は銀塊の上場が銀塊取引上眞に必要か否かを調査の上その結果により方針を決定する筈である。銀塊の產額は朝鮮、臺灣を含み年產五百萬圓の少額であるため買占めの虞れなしとせず結局認可は至難とされてゐるものとすること。

一、民間火保會社は必ず地震保險を附帶業務とすべき旨の單行法を公布すること。

一、地震保險の最高額を三千圓とすること。

一、政府は民間火保各社地震保險の全額を再保するためこれに伴ふ特別會計法を公布すること。

一、地震保險危險負擔の範圍は地震による家屋倒壞、火災及び地震に基く津浪による流失その他一切の災害に對して民間會社はこれを支拂ふものとすること。

地震保險創設 商工省で計畫

我が國における地震による損害額は巨額に達してゐるにも拘らず未だ地震保險といふものがないのに鑑み商工省では昭和九年度より愈々地震保險を開始すべく目下保險部當局において鋭意その具體案につき連日協議してゐる。當局が具體化さんとしてゐる地震保險の要綱は左のごとくであつて、その實現には相當額の豫算並びに二法律が伴ふことになつてゐる。當局は右具體案を近く省議に附した上財源を大藏省に要求する段取りとなつてゐる。

一、地震保險はこれを社會奉仕的見地より料金を極端に低廉なるものとすること。

屑鐵の自給 具體的對策なし

內閣資源局では七月十九日陸海軍、商工省並に民間京濱製鐵關係會社代表を招致して屑鐵、合金及びアルミニウム等の自給問題に關し懇談した。內地屑鐵需要は年百二十萬トンに達し右の內五十萬トンは外國より輸入、三十萬トンは製鐵會社から、四十萬トンは一般市中からのもので萬一國家に事ある際は自給出來ない狀態にあるので政府當局からこれが對策につき意見を求めたが結局具體的對策なく散會した。なほ合金鐵、アルミニューム等に關しても懇談するところがあつた。

貿易狀勢好轉す 中旬出超 12,630,000 圓

七月上旬三百萬圓の輸入超過によつて下期貿易の前途に一抹の危惧の念を抱かせたが、中旬は更に一轉して一千二百六十三萬圓の大出超となり、多彩な變化を示すに至つた。中旬出超の主因としては左の事情が擧げられる。

一、生糸輸出が良好化したこと。

即ち上旬において一萬一千餘ピクルに減少した生糸輸出は中旬に至つて一萬五千六百餘ピクルと激増し、最近における好記錄を殘した。

二、棉花の輸入が減退したこと。

即ち棉花輸入は上旬の三十六萬六千ピクルから中旬には二十四萬ピクルと減少して全く常態に復するに至つた。

三、綿織物の輸出も中旬に至つてからは大分持直したこと。

爲替急騰の影響

現下における我が國對外貿易の全般的情勢を一瞥すれば

（イ）對米爲替の急騰は生糸及び棉花相場の昂騰によつて相殺された關係にある。

（ロ）綿布及び雜貨類の主要市場は主としてポンド建であるから殆どその實質的變化はない。

等の實情にあることが知れる。從つて爲替相場の昂騰によつて受くべき貿易の影響は比較的輕微であつて、この點からして好都合な地位にある。生糸の輸出も目先的には大體において變化なかるべくみられ、棉花輸入も今後二、三ヶ月間は一旬當り二十萬ピクル見當を出ないものと豫想される。殊に滿洲國における關稅改正は日滿經濟ブロックの主旨から行はれてゐる限り、これ亦好影響が期待されるわけである。

綿製品商談活況

ただ問題は日英、日印會議を中心とする綿製品の輸出前途が如何に動くかといふことであるが、最近の情勢は悲觀不必要を傳へてゐる。即ち我が綿製品輸出はインド及びエヂプト等の關稅引上げに厄ひされて不振を續けて來たが、最近に至つて俄に各方面の買氣を呼び、玆一週間に次のごとき商談活況をみせてゐる。

△**アフリカ** 東西アフリカ合して縞三綾三千俵の商談が成立し、未曾有の大口注文として注目されてゐるが、これは最近における內地糸價安を望んで思惑買ひに出たものとみられる。

△**エヂプト** 綿布の滯荷一萬俵に上り未だ買氣なし。

△**インド** インド自體の買物は少いがラングーン、ペルシヤ方面の轉賣のため晒、加工特に捺染綿布等が買はれ、合計約三千俵の注文があつた。

△**南洋** 人絹との交織物が賣行き良好である。

△**中南米** 新市場として注目されてゐる同地方は從來アメリカ品の輸入を主としてゐたが、最近におけるアメリカの高物價政策によつてアメリカ品は漸次出合難となり、これに代つて日本品の補充買ひが旺盛となつてきた

△**滿洲** 生地、加工綿布特に綿ネルの買氣が旺になり、對滿輸出の將來は有望を加へて來た。

かくのごとく各地の新規約定が旺盛となつた結果、玆二、三ヶ月間沈滯してゐた綿布輸出も八、九、十月頃の實績には相當みるべきものがあらうと期待されるに至つた。

貿易旬報

七月中旬 主要十六港 概算額

大藏省發表、七月中旬の主要十六港貿易額は左の通りである。

（單位千圓△印入超）

	一月以降累計	昨年同期
輸出	五二、九三九	九三五、七六〇
輸入	四〇、三〇九	一、一〇三、六〇〇
出超	一二、六三〇	△一七六、八四〇
		六二六、八九二
		八六〇、四三九

【備考】△印入超、累計額は十六港以外の諸港貿易額をも含む。

▲重要商品別▼（單位千圓、數量百斤）

		昨年同期
△輸出		
綿織糸（價格）		七二七
生糸（數量）	一五、六六六	八二六
（價格）	一四、七七八	一五、九一六
綿織物（價格）	九、七七三	七、八八三
絹織物（價格）	二、〇一四	八、九三五
△輸入		一、九四九
棉花（數量）	二四〇、七四八	二三二、三六六
（價格）	一一、二二二	六、九六九

▲港別▼（單位千圓、△印入超）

	輸出	輸入	出超
横濱	一五、四六四	一〇、八二五	四、六三九
神戸	一九、八九七	一三、七八三	六、一一四
大阪	二一、一〇九	七、七八九	三、三二〇
長崎	一三五	一八八	△五三
門司	一、二四一	一、六五二	△四一一
函館	九三	二三七	△一四四
名古屋	二、八五七	一、二八六	一、五七一
四日市	七四	三三五	△三六一
清水	四八一	四一	四四〇
鹿兒島	八	一五二	△一四四
小樽	四六二	一〇三	三五九
若松	一、〇八四	二、〇一五	△九三一
下關	二六	四	二二
武豐	八	二四五	△二三七
尾道、糸崎	—	二二六	△二二六
德山	—	一、三三八	△一、三三八

日銀七月分調査 小賣物價指數

日本銀行調査、七月分東京小賣物價指數は一四三・二で前月に比し一ポイント方の騰貴を示した。

△備考 右基準は大正三年七月を一〇〇とし、調査品目は食料品燃料燈火、服飾用品其他等百種に亘る。

昨年七月	一三〇・二	
本年一月	一四八・一	五月 一四三・四
二月	一四五・八	六月 一四二・二
三月	一四四・二	七月 一四三・二
四月	一四三・六	

日本銀行帳尻

（翌日へ繰越、單位千圓）

	兌換券發行 正貨準備	預金	貸出高
七月十七日(月)	一、〇四八、八八六 四三五、〇八九	二四〇、四〇九	六四〇、七四四
十八日(火)	一、〇四一、一三二 四三五、〇八九	二四七、五七四	六四〇、八三〇
十九日(水)	一、〇八八、九二〇 四三五、〇八九	二五〇、五五五	六四〇、〇四一
二十日(木)	一、〇四一、六六三 四三五、〇八九	二四一、八九三	六三八、九一五
廿一日(金)	一、〇八三、三四四 四三五、〇八九	二四四、八五七	六四一、一九七
廿二日(土)	一、〇八九、一九〇 四三五、〇八九	二三一、六六一	六四〇、七三五

東京・大阪手形交換高

（單位千圓）

	東京 交換高	東京 交換尻	大阪 交換高	大阪 交換尻
七月十七日(月)	六六、三八一	九、五八九	六九、三八一	一〇、二五六
十八日(火)	六六、九六三	一一、二八六	五七、五六五	五、七六二
十九日(水)	六八、八五一	一一、〇四二	五五、八五一	五、八二七
二十日(木)	一三三、四〇三	一六、七〇三	六五、八二六	九、〇七二
廿一日(金)	二八、三九四	二三、〇三六	六一、七三七	七、七八三
廿二日(土)	一〇〇、一三一	二八、〇一五	四一、三八六	六、四六七

日英民間協議會

イギリスの回答と

我が外務省の態度

日印通商條約廢棄に伴ひ日英關係は全面的に對立し、これが打開調整については兩當局間において愼重考究中であるが、曩にイギリス側の提唱にかゝる日英民間協議會について帝國政府は松平駐英大使を通じてイギリス當局の意向を質しつゝあつたが廿二日商相ランシマン氏の回答正文は外務省に到着、直ちに我が當業者に移牒した上發表された。右の內容は

一、協議品目は綿布の外に人絹、交織物を含む。

一、自治領については關稅自主權があるから自治領別に交渉することを望む。

一、インド市場に關する限りインドで行ふも、他の市場に關してはロンドンで行ふこと。

一、當業者會議にしてその進行狀況において必要ある場合は兩國政府の代表者の出席が望ましい

以上四項目であるが、右に對する外務省側の意向は

一、イギリス側今次の回答は趣旨において贊成するも細目については當業者と相談の上イギリス側に考慮を促す。

一、協定品目については綿製品に限りたきも強いて固執せず、妥協の餘地ありと思ふ。

一、他の市場はアザー・マーケットと述べてあるだけで右はイギリス本國及び英領植民地或は文字通りの第三國を含むや否や不明瞭であるがこの點につき一應分明にされることを希望す。

一、又民間協議會に政府代表の出席は必要なるものと思惟せず。民間協議會に望むことは協議決定事項に對し兩國政府が相當確定的保證を與へることに關し特にイギリスの反省を求むるのみである。

といふので要するに外務省としてはイギリス側の意をあるところがほゞ判明したからこの際電報打合せの必要を認めず政府並に民間代表者を至急現地に派して懇談することが效果的であるとみてゐる。

なほ我が政府代表者は來る八月十日頃出發する豫定である。

△日英、日印兩會商具體案▽

紡績聯合會では十八日午前大阪の綿業會館に前日に引續きシムラロンドン會商派遣代表を以て構成する對策研究會を開催したが略ぼ大綱的な具體案を得た。よつて十九日聯合會特別委員會を開催して該案の承認を求め、更に二十日は輸出商側の特別委員と代表を交へての聯合協議會を開き双方の具體案を提議して意見を交へた上來る廿二、三日頃シムラ、ロンドン派遣民間代表全部上京外務、商工關係當局及び政府代表と一堂に會して官民懇談會を開催、いよいよ最後的打合せをなし確乎たる對策の樹立に努めることとなつた。

△紡聯代表に杉本氏參加▽

紡績聯合會では去る十日の委員會においてロンドン日英民間協議會の派遣團に昭和棉花社長杉本信一氏を加へることに決定してゐたところ關東側紡績の反對で沙汰止みとなつたがその後對策研究會で種々協議の結果杉本氏のごとき滯英滯印二十二年に及ぶ事情通の參加は絕對必要であるといふ意見が有力となり十九日紡績聯合會より同氏に對し極力交渉した。これに對し同氏は二十日正式受諾の回答を寄せたので三宅、岡田、川口、三村諸氏に囑託といふ資格で杉本氏が加はり、結局ロンドン民間通商協議會には既定通り五代表が派遣されることとなつた。

△各方面代表渡印するか▽

紡績聯合會では十九日正午より綿業會館に特別委員會を開催、同日東京より歸阪した庄司東洋紡副社長よりシムラ會商に關する關係官廳との打合事項に關し種々報告あり次いで對策研究會で作成した具體案の報告承認を求めた。なほ委員會の席上日本輸出綿織物、染織工業組合聯合會の代表大阪染工合資會社々長市井嘉三郎氏外五名が訪れ紡績側特別委員派遣代表等と共同會見をなし、染色工業側よりもシムラ會商に一、二名の代表を隨行せしめたき旨希望を具申したが紡績側はこれを欣然應諾し染織工業組合では一兩日中に至急派遣代表の人選に着手する旨を約して同四時辭去した。なほ日本輸出莫大小工業組合、大阪硝子製造同業組合その他貿易團體も急遽協議會を開催、代表派遣に關し態度を決定することとなつた。

△綿織物組合代表決定す▽

日印シムラ會商に對しては單に紡績側の代表者のみでなく莫大小雜貨等よりも各々代表派遣の決定をみたが、日本綿織物工業組合聯合會では會議の成行き如何が直接的に甚大な影響を招來するため今回同協議會に理事長三輪常次郎氏を代表として派遣することに決定既に商工省側の諒解を得た。

インドの生糸關稅引上

絹紡工業會がその懸念ありとて陳情

インド政府は曩にカシミール・マイソール王國より提議せられた生糸關稅引上げ要望に關し養蠶業の調査會を設置し種々協議中であるが、今次の國際經濟會議における關稅休日協定の留保條件として言明せるところより察知すれば關稅引上げの惧れが充分あるので絹紡工業會では廿一日附を以て大要左のごとき陳情書を中島商相宛發送した。

インドの關稅は現在シルク・ヤーンとして生糸も絹糸紡績も同一品目の下に一律從價二割五分を課せられてゐるが、萬一生糸關稅引上げの際生糸と全然事情を異にする絹紡糸が同一の取扱を受けるがごときことあれば同國の產業保護法の根本精神とは沒交渉の所爲であるのみでなく、インド一般消費者に全然豫期せざる不幸を招來するものである。

東株科學

七月第三週

國際經濟會議の失敗によつて世界經濟界は益々混亂狀態に陷るべく豫想され、株式市場の人氣も不安募り大勢的にみてなほド値をたどるものとみられるに至つた。

新東は週の前半において大體高かつたが、週後半は安く、殊に週末に至りアメリカ諸市場の反落を報ぜられたことは著しく注目された。

雜株の物色

一部においては相當買氣旺盛にみられたのであるが、これは前週末に相當安値に叩かれてゐた揚句とて高値覺えの氣分が可成り濃厚であつたことと、雜物類、特に鐵鋼株、船舶株等を中心とせる物色買ひ人氣があつてやゝもすれば買煽られんかの風情を示してゐたゝめである。

短期新東は週初め一圓二十錢高の百九十三圓五十錢と寄付きその後連日强調を持續して十九日には九十七圓八十錢と上進したが、これは右のごとき理由による買ひ人氣のためである。

手仕舞賣り

しかしながら特別の新規好材料がないため積極的に買進むことは困難な模樣で、十九日が今週における最高値となつて二十日は愚圖つき保合を示した。新東自體としては取組高が一時に比して減少してゐるが、なほ三十九萬前後を示して居り、この點よりみても無碍に買進み得ないわけであつて、戻りは絕えず手仕舞賣りが注がれてゐた。

米國市場惡化

週末の外電はアメリカ諸市場の惡化を報じた。これがため新東は廿一日百九十一圓五十錢と押し、廿二日には更に八十九圓二十錢と百九十圓臺を下拔くに至つた。しかし雜株の依然たる底堅きとアメリカにおける何等かの對策を氣構へられたため漸く下支へ、休日控への關係より小口賣方の手仕舞ひ急ぎから九十二圓七十錢と戻して引けた。

大取組整理か

一部には相當押目狙ひの氣分もあつて無碍に安値を期待することも困難であるが、海外の成行き如何によつては大取組整理の一幕が演ぜられぬとも限らぬやうである。

人絹交織物の生產激增

曩に改正されたインドの輸入關稅は交織物に比較的輕いため我が人絹業者はインド向け人絹輸出の重點を交織物に置き、機業家に對し交織物の生產を奬勵してゐたため、昨年末以來地方中小機業家の人絹と綿糸との交織物生產高は飛躍的激增振りを示すに至つた。即ち日本絹織物同業組合聯合會の調査による本年上期の双人物と交織物の生產高を前年同期に比較すれば次のごとくである。(單位千疋)

	本年	前年	比較增
双人物	三六、八四四	三二、四一七	一四%
交織物	一、四八〇	二六	五八四%

右のごとく双人物は前年同期に比し僅か十四パーセント增加をみたるに對し交織物は實に五百八十四パーセントの驚異的激增を示してゐる。その現由は前記のインドの關稅改正の他に次のごとき理由が擧げられてゐる。

一、綿布のみにては織物の變化に乏しきこと。

二、不況による消費大衆の購買力減退及び安物の人絹織物を歡迎してゐること。

三、輸出方面において交織物の市場廣大なるに比し双人物の市場が限られてゐること。

六月中の人絹輸出入額

日本人絹聯合會調査、六月中の本邦レーヨン輸出入高は左の通りである。(單位數量千斤、價格千圓)

	數量	價格
△輸出總額	二九五	三九二
內 支那	九	二
關東州	二五	一六七
ドイツ	三〇	三七
濠洲	三六	四〇
インド	八二	二一
△輸入總額	五	九
內イタリー	四	三
オランダ	—	—

五月中の絹及人絹織物生產高

商工省調査、五月中の本邦絹及人絹織物生產高は左の通り。

	數量(千方碼)	價格	數量(千斤)	價格	價格合計
	羽二重以外		羽二重		
輸出總額	二五、一八三	四、八一六	七一〇	一、三五六	六、一七二
內 關東州	九〇	四七	—	—	四七
海峽植民地	四八八	一〇〇	六一	一二三	二五三
インド	四、〇四九	一、三一	一六五	三三一	一、五六二
蘭印	三、一〇九	七一一	四四	八八	八九九
中米	七九〇	二八八	四五	九〇	三七九
アフリカ	三、〇五四	九四〇	二三七	四〇五	一、三四四
濠洲	一、三〇六	六五六	三六	七〇	七二五
シヤム	一六四	四六	三	七	五三
南米	二三六	七三	二八	五六	二八
輸出總額 本年累計	七六、〇〇四	二三、九二七	四、七六七	八、七七三	三二、八〇〇
前年同期累計	六〇、四七七	一六、八〇三	四、九九八	八、八八六	二五、六八八

六月中の本邦人絹織物輸出高

日本人絹聯合會調査、六月中の本邦人絹織物輸出高は左のごとくである。

	羽二重以外 數量(千方碼)	羽二重 數量(千斤)	羽二重 價格
內 關東州	二五、一八三	四、八一六	一、三五六
海峽植民地	九〇	四七	—
インド	四八八	一〇〇	一二三
蘭印	四、〇四九	六一	一、五六二
中米	三、一〇九	七一一	三三一
アフリカ	七九〇	二八八	八八
濠洲	三、〇五四	四四五	九〇
シヤム	九四〇	二三七	四〇五
南米	一、三〇六	三六	一、三四四
輸出總額 本年累計	六五六	四六	七〇
前年同期累計	七三	二八	五三
	七六、〇〇四	二三、九二七	四、七六七
	六〇、四七七	一六、八〇三	四、九九八

六月中の紡績及織布統計

大日本紡績聯合會調査、六月中の本邦紡績及び織布統計は左のごとくである。

	數量	價格	昨年同期 數量	昨年同期 價格
△絹織物總計	—	三〇、〇〇五	七三、八三三	六七、二八七
廣幅物	—	一〇、八八八	一四一、四三四	一二七、七二六
內縮緬及壁	四、一一〇	三、九三七	三〇、二七三	二七、〇七五
羽二重	三、一一三	一、三一八		
富士絹	五、八七九	三、〇一三		
絹紬	三、五九二	一、二七六		
繻子	九七九	六七四		
小幅物	—	一八、〇七三		
特殊物	—	一、〇四三		
△人絹織物總計	—	二、九二〇		
廣幅物	—	八、一七八		
內縮緬及壁	六、五九二	二、一八九		
紋織物	七、九六七	一、二三五		
小幅物	—	一、九一		
特殊物	—	一、八四九		
△絹綿交織物	—	一、七六二		
△織布				
運轉臺數(臺)	七三、八三三	六七、二八七		
織布出來高(千碼)	一四一、四三四	一二七、七二六		
原糸需要高(千封度)	三〇、二七三	二七、〇七五		
一日平均職工數(男人)	五、四〇〇	五、三四五		
一日平均職工數(女人)	二九、七五八	二四、六四一		

廣告

第九拾參回決算報告

貸借對照表

貸方(資產之部)

株式會社諸積立金 六〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
未拂金及賞拂 三七、八六一・一九
諸特別預金 二、〇〇〇・〇〇
當期繰越金 八、〇〇〇・〇〇
計 九、五六六・九九四・八五
借方(資產之部)
拂込未濟株 一〇、〇〇〇・〇〇
增資 一三、四四一・五〇
有價證券 六、五五九・三五
固定資產 一、四四一・四〇
固定設備 四、一四一・三〇
固定資產 一、七一一・四〇
上海製造絲株式會社 二、四四〇・五〇
受取手形 二、〇〇〇・〇〇
計 一〇、〇〇八・八四三・七四〇

利益金處分

當期利益金 七、〇五九・六五九・八七〇
前期繰越金 一、〇〇五・〇〇〇・〇〇
計 六、〇五九・六五九・八七〇
內訳
株主配當金 一、〇〇〇・〇〇〇・〇〇
法定準備積立金 一五〇・〇〇〇・〇〇
別途準備積立金 一、〇〇〇・〇〇〇・〇〇
使用人退職恩給資金 一五〇・〇〇〇・〇〇
職工幸福增進資金 一五〇・〇〇〇・〇〇
役員賞與金 一五〇・〇〇〇・〇〇
後期繰越金 一四、〇二二・七六五・九二
計 一〇、〇八八・六四二・七四二
火災保險料 一五、三九二・三一〇
期末及原料製品仕掛品需用棚卸價格 二六、五四八・四〇五・三〇
小賣店及假拂金及現金 一九、四五一・〇七九・四七〇
買掛金 三、五五二・三九・三五〇
賠償所及定款 一、〇〇〇・〇〇〇・〇〇
計 九、九四四・七九二・〇〇〇
株式會社日產製絲株式會社 三、八五六・七六〇・六六〇
昭和八年七月 東京市向島區隅田町二丁目

鐘淵紡績株式會社

取締役社長 津田信吾
常務取締役 山口八左右
取締役 和田貞吉
同 同 同

(昭和八年七月十六日—廿二日發信)

證券相場

東京國債 長期先限後場引値（額面百圓建）

	甲號五分	第三五分	一回四分	二回四分	二二年五分	二八年五分	佛貨四分
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
7月17日(月)	—	—	97.45	97.40	—	—	176.45
18日(火)	101.90	101.70	97.85	97.90	—	—	177.45
19日(水)	101.80	101.65	97.75	97.70	—	—	177.35
20日(木)	101.85	101.70	—	—	—	—	177.00
21日(金)	101.95	101.70	97.70	—	—	—	176.90
22日(土)	101.95	101.70	—	97.60	—	—	177.05

ニューヨーク スチール株（百弗）／諸株出來高

	寄付	高値	安値	大引	アナコンダ株(50弗)	ゼネラルモータース(10弗)	ラジオ・コーポレーション新株	モントゴメリー・ワード新株	鐵道株20種平均	工業株30種平均	諸株出來高
	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	萬株
7月17日(月)	65¼	66⅜	65¼	65¼	21	34	11	28	55.10	108.27	600
18日(火)	65¾	67½	65	66¾	22¼	33⅞	10⅞	27½	55.63	108.67	700
19日(水)	66⅞	67	62½	63½	20⅝	32	10	25½	54.01	103.58	700
20日(木)	62⅜	64	56½	57½	18¾	29	8⅝	23½	49.56	96.26	800
21日(金)	58	59	49	52½	15½	24⅝	7⅛	20½	44.82	88.71	1.000
22日(土)	52	54	50⅝	52¼	15⅞	25⅝	7¼	20¾	44.32	88.42	500

ニューヨーク 日本公社債（百ドルに付）／賣買出來高

	日本六分半利	同五分半利	東京市五分半利	横濱市六分利	東拓第57回五分半利	同六分利	東京電燈新六分利	大同電力七分利	同六分半利	東邦電力七分利	宇治川電氣七分利	日本電力六分半利	東京發電六分半利	臺灣電力五分半利	賣買出來高 六分半利米貨公債	賣買出來高 五分半利新米貨公債
	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	千弗	千弗
7月17日(月)	90½	79¾	71	72	—	—	65	72	66	—	75	—	—	66	28	18
18日(火)	90	80	73	—	69⅝	72	66¾	—	—	—	—	66½	—	67	36	17
19日(水)	90½	80	73	73¾	69¾	70½	66½	72	—	—	76	66½	—	68	94	21
20日(木)	89¼	78	71	70	68¼	69½	67	72	65⅞	75⅝	76⅝	67¼	65⅝	67	58	58
21日(金)	87	76½	67	70	65⅛	66⅝	66	—	63	—	76¼	67	65⅜	64	40	18
22日(土)	87½	76½	69	69⅞	—	—	65¼	—	—	74⅞	—	65	65	65	11	1

ロンドン 日本公社債（百ポンドに付）

	第一回四分利英貨	第三回四分利英貨	五分利英貨	六分利英貨	五分半利付新英貨	東京市五分利事業債	同電氣事業債五分利	東京市五分半利付英貨公債	大阪市電軌水道事業債(五分利)	元滿鐵第四回公債四分半利	滿鐵第十九回五分利	東京電燈六分利英貨	興銀第十三回五分利
	磅	磅	磅	磅	磅	磅	磅	磅	磅	磅	磅	磅	磅
7月17日(月)	66⅝	65½	82½	90½	87	95	70	83	83¼	98	83¼	83½	99
18日(火)	66⅝	66	83	91	87	95	70	83	84½	97¾	83	84	100
19日(水)	68	66¾	83¾	91½	88	95	70	84½	84¾	98	83¾	84	100
20日(木)	68	66¾	84	91½	88½	95	70	84½	84¾	98	83½	84	100
21日(金)	68	67	84	91¾	88½	95	71	84½	84½	98	83½	84¾	100
22日(土)	休	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

金銀塊相場

ニューヨーク 金

	コール・マネー	一流銀行引受手形割引率 30日	60日	90日	三ヶ月拂手形割引率
	歩	歩	歩	歩	歩
7月17日(月)	1	0½	0⅝	0⅝	0½
18日(火)	1	0½	0⅝	0⅝	0½
19日(水)	1	0½	0⅝	0⅝	0 15/32
20日(木)	1	0½	0⅝	0⅝	0 15/32
21日(金)	1	0½	0⅝	0⅝	0 15/32
22日(土)	休	—	—	—	0 15/32

ロンドン 銀塊（一オンス建）

	現物	先物
	片	片
7月17日(月)	18 11/16	18 15/16
18日(火)	18¾	18⅞
19日(水)	18 9/16	18 11/16
20日(木)	18⅛	18¼
21日(金)	18⅛	18¼
22日(土)	17 15/16	18 1/16

ニューヨーク 銀塊（一オンス建）／倫敦金塊

	市中現物 公表相場	市中現物 賣値	定期 7月限	定期 9月限	定期 12月限	定期 出來高	倫敦金塊 金業交易所引値一條建
	仙	仙	仙	仙	仙	千オンス	元
7月17日(月)	39⅞	40½	40.60	40.88	41.80	5,350	781.2
18日(火)	40⅜	40¾	40.80	41.30	42.30	8,875	759.0
19日(水)	40⅛	39¾	39.80	39.70	40.70	12,550	764.3
20日(木)	38¼	37¾	37.80	38.25	39.10	12,575	800.8
21日(金)	37½	35¾	35.70	35.90	36.65	13,550	814.5
22日(土)	35½	36⅜	36.35	36.40	37.20	7,025	833.0

利

東京市中金利

	コール歩合 翌日拂	無條件	普通物	手形割引率 紡績	業商	擔保附
	錢錢	錢錢	錢錢	錢錢	錢錢	錢錢
7月17日(月)	0.60—0.70	0.60—0.70	0.60—0.70	0.85—1.20	0.90—1.70	1.20—1.80
18日(火)	0.60—0.70	0.60—0.70	0.60—0.70	0.85—1.20	0.90—1.70	1.20—1.80
19日(水)	0.60—0.70	0.60—0.70	0.60—0.70	0.85—1.20	0.90—1.70	1.20—1.80
20日(木)	0.60—0.70	0.60—0.70	0.60—0.70	0.85—1.20	0.90—1.70	1.20—1.80
21日(金)	0.60—0.70	0.60—0.70	0.60—0.70	0.85—1.20	0.90—1.70	1.20—1.80
22日(土)	0.60—0.70	0.60—0.70	0.60—0.70	0.85—1.20	0.90—1.70	1.20—1.80

大阪市中金利

	コール歩合 翌日拂	無條件	月越物	手形割引率 六十日	商業	紡績
	錢錢	錢錢	錢錢	錢錢	錢錢	錢錢
7月17日(月)	0.60—0.70	0.60—0.70	0.65—1.20	0.65—1.20	1.20—1.70	0.65—1.20
18日(火)	0.60—0.70	0.60—0.70	0.65—1.20	0.65—1.20	1.20—1.70	0.65—1.20
19日(水)	0.50—0.70	0.50—0.70	0.65—1.20	0.65—1.20	1.20—1.70	0.65—1.20
20日(木)	0.50—0.70	0.50—0.70	0.65—1.20	0.65—1.20	1.20—1.70	0.65—1.20
21日(金)	0.60—0.70	0.60—0.70	0.6¾—1.20	0.65—1.20	1.20—1.70	0.65—1.20
22日(土)	0.60—0.70	0.60—0.70	0.6¾—1.20	0.65—1.20	1.20—1.70	0.65—1.20

外國爲替相場

ニューヨーク 電信爲替銀行賣

	ロンドン(一磅)	上海(一元)	日本(百圓)	フランス(一法)	オランダ(一盾)	ドイツ(一マルク)	イタリー(一リラ)	スイス(一法)	ブラジル(ミルレイス)	カナダ(一弗)
	弗仙	仙	弗	仙	仙	仙	仙	仙	仙	%
7月17日(月)	4.80	31.25	30.00	5.64½	58.10	34.45	7.58¾	27.93	8.15	4½
18日(火)	4.85	31.75	30.25	5.70½	58.80	34.75	7.69	28.13	8.15	3½
19日(水)	4.82	31.12	30.00	5.68½	58.60	34.60	7.67	28.04	8.29	4⅝
20日(木)	4.64½	29.50	29.00	5.48	56.60	33.50	7.40	26.90	8.29	5¼
21日(金)	4.68	29.00	28.87	5.51	56.80	33.50	7.40	27.25	8.29	5
22日(土)	4.62¾	28.75	28.50	5.42½	56.17	33.27	7.33	26.90	8.29	5

(ディスカウント)

ボンベイ 電信爲替銀行賣（△印名目）

	ロンドン(一留比)	日本(百圓)	ニューヨーク(百弗)
	志片	留比	留比
7月17日(月)	1.63/64	83¼	279½
18日(火)	1.63/64	83¼	278½
19日(水)	1.63/64	83¼	275¾
20日(木)	1.63/64	83¼	279¾
21日(金)	1.63/64	83	287
22日(土)	1.63/64	82¾	285½

シンガポール 電信爲替出來値 △印名目

	ロンドン(一弗)	ニューヨーク(百弗)	日本(百弗)
	志片	弗	圓
7月17日(月)	2.4	55	186
18日(火)	2.4	55⅛	186
19日(水)	2.4 1/32	55¾	186
20日(木)	2.4 1/32	55¾	186
21日(金)	2.4	54	186
22日(土)	2.4	54⅛	186

ロンドン 電信爲替（△印名目）／カルカッタ

	アメリカ最終(一磅)	上海(一元)	ボンベイ(一留比)	香港(一弗)	日本(一圓)	同市場(中値)	パリー參着(一磅)
	弗仙	志片	志片	志片	志片	志片	法
7月17日(月)	4.78⅛	1.3 1/16	1.6 3/32	1.5 7/16	1.2⅝	1.3	85.18
18日(火)	4.83⅞	1.3 15/16	1.6 3/32	1.5¾	1.2⅝	1.3 1/32	85.12
19日(水)	4.82¾	1.3⅝	1.6 3/32	1.5 9/16	1.2⅝	1.3 1/32	84.90
20日(木)	4.74	1.3⅛	1.6 3/32	1.4 15/16	1.2⅝	1.2 29/32	84.84
21日(金)	4.65¼	1.3⅜	1.6 3/32	1.5¼	1.2⅝	1.2 29/32	85.34
22日(土)	4.68¼	1.3¼	1.6 3/32	1.5 1/16	1.2⅝	1.2 15/16	85.53

カルカッタ 電信爲替（一磅に付）／電信爲替銀行賣

	ベルリン	アムステルダム	ブラッセル	マドリッド	ミラン	ベルン	シドニー電信爲替(濠洲百磅)	電信爲替銀行賣 △印名目 日本(百圓)
	馬克	盾仙	ベルガ	ペセタ	リラ	法	%	留比
7月17日(月)	13.98	8.26	23.89	39.96	63.21	17.25	25	83½
18日(火)	13.99	8.25	23.87	39.87	63.15	17.26	25	83½
19日(水)	13.95	8.24	23.81	39.78	63.03	17.22	25	83½
20日(木)	13.94	8.23	23.78	39.71	62.90	17.17	25	83½
21日(金)	14.00	8.27	23.91	39.96	63.25	17.25	25	83½
22日(土)	14.03	8.29	23.98	40.00	63.40	17.30	25	83¼

(ディスカウント)

上海 電信爲替銀行賣

	ロンドン賣手(一元)	日本(百元) 賣手	日本(百元) 買手	ニューヨーク賣手(百元)	ジャワ(百元)
	志片	圓	圓	弗	盾
7月17日(月)	1.3½	103	103½	31	53½
18日(火)	1.3¾	104¼	104¾	31 11/16	53¾
19日(水)	1.3 7/16	103¾	104¼	31 7/16	53¾
20日(木)	1.3 1/16	101¾	102¼	30⅝	51¾
21日(金)	1.3¼	102½	103	29½	51¼
22日(土)	1.2 15/16	101¼	101¾	28¾	51¼

香港 電信爲替出來値

	ロンドン(一弗)	上海(百弗)	日本(百圓)	ニューヨーク(百弗)
	志片	元	圓	弗
7月17日(月)	1.5 15/32	111⅜	114½	34¾
18日(火)	1.5 15/32	111⅜	114½	34¾
19日(水)	1.5 9/16	111 7/16	115¼	35½
20日(木)	1.5	111¾	114	34⅜
21日(金)	1.4⅝	111⅝	110¾	32⅜
22日(土)	1.4¾	111⅝	110¾	32¼

ジャワ（△印名目）

	ロンドン(一磅)	ニューヨーク(百弗)	日本(百圓) 賣手	日本(百圓) 買手
	盾仙	盾	盾	盾
7月17日(月)	8.35	176	52½	51½
18日(火)	8.35	176	52½	51½
19日(水)	8 32½	174	52¼	51¼
20日(木)	8.32½	174	52¼	51¼
21日(金)	8.28¾	180	52	51
22日(土)	8.35	180	52¼	51¼

大連滙申（上海向爲替）

上海銀百元に對する大連銀票市中現物出來値

	圓
7月17日(月)	97.450
18日(火)	97.550
19日(水)	97.550
20日(木)	97.400
21日(金)	97.125
22日(土)	休

爲替內地相場

對米爲替（市最中終）

△印名目

	東京 賣手	東京 買手	大阪 賣手	大阪 買手	横濱 賣手	横濱 買手	神戸 賣手	神戸 買手
	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗
7月17日(月)	29⅝	29⅞	29¾	29⅞	29¾	29⅞	29¾	29⅞
18日(火)	29⅞	30⅛	30	30⅛	29¾	30⅛	30	30⅛
19日(水)	30	30¼	30⅜	30 5/16	29⅞	30¼	30	30¼
20日(木)	29¾	30	29¾	29⅞	29¾	30	29¾	29⅞
21日(金)	28½	28⅞	28⅝	28⅞	28⅝	29⅛	28⅝	28⅞
22日(土)	28⅝	29	28¾	29	28⅝	29	28⅝	29

對英爲替（市最中終）

	東京 賣手	東京 買手	大阪 賣手	大阪 買手	横濱 賣手	横濱 買手	神戸 賣手	神戸 買手
	志片	志片	志片	志片	志片	志片	志片	志片
7月17日(月)	1.2 15/16	1.3	1.3	1.3 1/16	1.2 15/16	1.3	1.3	1.3 1/16
18日(火)	1.3	1.3 1/16	1.3	1.3 1/16	1.2 15/16	1.3 1/32	1.3	1.3 1/16
19日(水)	1.2 15/16	1.3 1/16	1.2 15/16	1.3 1/16	1.2 15/16	1.3 1/16	1.2 15/16	1.3 1/16
20日(木)	1.2 15/16	1.3	1.2 15/16	1.3 1/16	1.2⅞	1.3	1.2⅞	1.3
21日(金)	1.2 13/16	1.3	1.2⅞	1.3 1/16	1.2⅞	1.3 1/16	1.2⅞	1.3
22日(土)	1.2¾	1.3 1/16	1.2 13/16	1.3	1.2⅞	1.3	1.2⅞	1.3

金物相場

ロンドン

(一トンに付)

	標準銅 現物	標準銅 先物	電氣銅 買手	電氣銅 賣手	標準錫 現物	標準錫 先物	鉛 現物	鉛 先物	亞鉛 現物	亞鉛 先物
	磅	磅	磅	磅	磅	磅	磅	磅	磅	磅
7月17日(月)	38 3/32	38 3/32	41½	42½	212¾	212 7/16	13⅜	13⅝	17¾	17¾
18日(火)	38 5/32	38 7/32	41¾	42¼	215 7/16	215⅜	13½	13⅝	18	18
19日(水)	38 9/32	38 7/32	41½	42½	216⅝	216⅜	13⅝	13¾	18⅛	18⅛
20日(木)	38 3/32	38 5/32	41½	42½	212⅞	212⅝	13½	13⅝	17 13/16	17 15/16
21日(金)	37 5/32	37 7/32	41	42	212⅞	212 9/16	13⅜	13 7/16	17⅝	17⅝
22日(土)	休	—	—	—	—	—	—	—	—	—

ニューヨーク

	海峽鄂c.i.f.紐育,一口一車25トン,一封度に付	電氣銅(一封度建)7,8,9月限	銅輸出相場c.i.f.ハンブルグ一封度
	仙	仙	仙
7月17日(月)	46.60	賣手 9	9.00
18日(火)	47.75	9	9.00
19日(水)	47.37	9	9.12
20日(木)	46.25	9	8.95
21日(金)	45.25	賣手 9	8.85
22日(土)	45.62	同 9	8.85

シンガポール

	海峽鑄一擔建
	弗
7月17日(月)	—
18日(火)	—
19日(水)	110
20日(木)	—
21日(金)	—
22日(土)	—

ニューヨーク

7月17日(月) (ピツツバーグ渡)

	弗 仙
銑鐵第二號鑄物用(一噸)	16.50
ビレツツ(ペスマ同)	26.00
スチール・バー(ペース百封度)	1.60
スチール・シエープス(同)	1.60
タンク・プレート(同)	1.60
ブラツクシート(24番百封度)	2.25
亞鉛引シート(同)	2.85

	弗 仙
鉄 カ(プライム・ペースボツクス)(一箱)	4.25

7月20日(木)

亞 鉛(一口一車,プライム・ウエスタンf.o.b. セントルイス渡)	5仙
鉛 (一口一車,ニユーヨーク渡)	4仙½
安質母尼(一口一車25トン、關稅濟f.o.b. ニユーヨーク)	7仙¾

ロンドン鐵類相場

7月21日(土)

	蘇格蘭 磅	東北岸 磅
アイアン・クラウンバー	9¼	9¼
アイアン・アングル	9½	9½
アイアン・テイース	9¾	9¾
スチール・シツプ・プレート	7¾	7¾
ボイラー・プレート	8½	8½
スチール・アングル	7⅜	7⅜
スチール・ジオイスト	7⅜	7⅜
レール	—	8

アメリカ重要商品相場指數

シエフイルド・スチール・ビレツツ,ソフト現物	5磅¾
同,ハード現物	7磅⅛—8磅⅝
クリーヴランド・スクラツプ・ヘビー・スチール	42志½
ヘビー・カスト・アイアン	39志—41志
銑鐵(グラスゴー第三號上物)	65志
銑鐵(クリーヴランド第三號鑄物用輸出品)	58志½
ブラツクシート(東北岸本船渡一噸百七封度)	11磅½

ムーディ通信發表

7月17日(月)	148.5
18日(火)	148.9
19日(水)	145.2
20日(木)	137.8
21日(金)	134.1
22日(土)	133.5

棉花相場

ニューヨーク

(一封度建)

	7月限	10月限	12月限	1月限	3月限	5月限	現物
	仙	仙	仙	仙	仙	仙	仙
7月17日(月)	11.50-11.50	11.78-11.80	11.98-11.99	12.02-12.02	12.18-12.18	12.33-12.33	11.65
18日(火)	11.58-11.50	11.90-11.91	12.09-12.10	12.17-12.17	12.31-12.31	12.46-12.47	11.75
19日(水)	11.18-11.18	11.48-11.49	11.66-11.68	11.75-11.77	11.88-11.88	12.03-12.05	11.35
20日(木)	10.38-10.38	10.72-10.75	10.93-11.94	11.03-11.03	11.09-11.12	11.30-11.30	10.55
21日(金)	9.96- 9.96	10.26-10.30	10.46-10.47	10.58-10.60	10.66-10.68	10.80-10.80	10.10
22日(土)	10.03-10.03	10.29-10.32	10.50-10.51	10.64-10.66	10.80-10.83	10.90-10.93	10.20

アレキサンドリヤ

	10月限 高値	10月限 安値	サケル 7月限	サケル 11月限	アシモニ 8月限	アシモニ 10月限
	仙	仙	タラリ	タラリ	タラリ	タラリ
7月17日(月)	11.99	11.56	15.04	15.94	13.44	13.10
18日(火)	12.00	11.80	15.13	16.14	13.62	13.21
19日(水)	11.88	11.35	15.10	16.09	13.58	13.18
20日(木)	11.52	11.42	14.95	15.96	13.50	13.05
21日(金)	10.93	9.58	14.82	15.71	13.29	12.86
22日(土)	10.47	9.80	休	—	—	—

ニューオリンス

	一封度建 10月限
	仙
7月17日(月)	11.75
18日(火)	11.88
19日(水)	11.43
20日(木)	10.71
21日(金)	10.11
22日(土)	10.22

リヴアプール

(一封度建)

	8月限	10月限	12月限	1月限	3月限	現物
	片	片	片	片	片	片
7月17日(月)	6.19	6.24	6.27	6.29	6.34	6.31
18日(火)	6.25	6.28	6.31	6.33	6.38	6.48
19日(水)	6.17	6.20	6.23	6.25	6.29	6.43
20日(木)	6.17	6.20	6.24	6.25	6.29	6.35
21日(金)	6.01	6.03	6.06	6.07	6.11	6 23
22日(土)	5.91	5.93	5.96	5.97	6.01	6.12

ボンベイ

(一キヤンデイー建)

	ベンゴールF.G. 7月限	ベンゴールF.G. 12,1月限	オムラF. 7月限	オムラF. 12,1月限	ブローチF.G 7,8月限	ブローチF.G 明年4,5月限	ブローチ 4,5月限 高値	ブローチ 4,5月限 安値
	留比	留比	留比	留比	留比	留比	留比	留比
7月17日(月)	165½	173	202¼	205¼	213¼	233¼	234¾	232½
18日(火)	167½	174¾	203½	206¾	214¼	235¾	236¼	235¼
19日(水)	166¾	174¾	203¾	206¾	214¼	235½	236¼	235¼
20日(木)	166	173	201¼	204¾	212	233	233¾	232½
21日(金)	164	171½	200¾	203¼	210½	230½	230¾	228¾
22日(土)	161	170	199	200½	208	227½	227¾	226¼

上海

定期 鄭州細絨棉一擔建

	7月限	12月限
	元	元
7月17日(月)	48.90	45.35
18日(火)	48.65	45.15
19日(水)	49.15	45.25
20日(木)	49.20	45.15
21日(金)	49.05	45.15
22日(土)	48.70	45.30

場

大阪

米棉 (ストリクト・ミドリング)一擔建

	7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限	1月限
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
7月17日(月)	56.85	57.10	57.45	57.95	58.30	58.55	58.75
18日(火)	57.50	58.20	58.45	58.70	58.95	59.30	59.55
19日(水)	57.50	58.25	58.40	58.90	59.15	59.55	59.85
20日(木)	—	56.55	56.85	57.15	57.50	57.80	58.00
21日(金)	—	55.75	55.75	56.30	56.80	57.00	57.00
22日(土)	休	—	—	—	—	—	—

大阪綿糸

一梱建(400封度)

	7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限	1月限
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
7月17日(月)	205.60	200.70	198.20	196.40	197.40	197.50	197.00
18日(火)	207.60	202.60	200.20	198.10	199.00	198.90	198.90
19日(水)	212 30	205.90	203.00	201.00	200.50	200.10	200.10
20日(木)	210.50	203.00	199.80	196.70	196.80	196.80	196.50
21日(金)	210.00	201.70	197.80	194.80	194.80	194.70	194.40
22日(土)	休	—	—	—	—	—	—

綿糸布相場

上海綿糸

人鐘20手(一梱建)

	7月限	12月限
	元	元
7月17日(月)	186.50	197.30
18日(火)	185.10	196.30
19日(水)	185.00	196.80
20日(木)	185.50	197.30
21日(金)	186.20	197.60
22日(土)	186.40	197.60

マンチエスター

7月19日(水)

(綿糸一封度に付)

20手	9片⅝—10片⅝
30手	10片⅞—11片⅞
40手	11片½—12片½
60手(エジプト棉)	15片¾—16片¾

ニューヨーク

7月22日(土)

20手單糸(一封度)	32仙¼
プリント・クロス(幅27吋,一封度7碼60,64×60,南部現物相場一碼建)	5仙
△綿製品賣上高(フオルリヴアに於ける過去一週間)	15,000ピース

東京綿糸

一梱建(400封度)

	7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限	1月限
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
7月17日(月)	209.60	205.60	203.00	201.00	199.80	200.10	198.90
18日(火)	211.20	209.70	204.40	201.90	201.30	200.90	200.10
19日(水)	212.30	205.90	203.00	201.00	200.50	200.10	200.10
20日(木)	213.60	207.50	204.00	201.10	200.00	200.00	199.20
21日(金)	211.60	205.20	211.90	198.90	197.90	198.00	197.60
22日(土)	210.90	204.80	200.80	197.40	196.60	196.50	195.80

生糸相場

ニューヨーク

定期(一封度建)

	7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限	1月限	2月限
	弗仙 弗仙	弗仙 弗仙	弗仙 弗仙	弗仙 弗仙	弗仙 弗仙	弗仙 弗仙	弗仙 弗仙	弗仙 弗仙
7月17日(月)	2.17-2.21	2.11-2.14	2.10-2.12	2.10-2.12	2.11-2.11	2.11-2.12	2.11-2.11	2.11-2.11
18日(火)	2.23-2.24	2.17-2.20	2.17-2.18	2.17-2.18	2.17-2.18	2.18-2.18	2.18-2.18	2.18-2.18
19日(水)	2.14-2.19	2.08-2.10	2.07-2.09	2.08-2.09	2.09-2.11	2.09-2.11	2.08-2.11	2.08-2.11
20日(木)	2.07-2.12	2.03-2.05	2.03-2.04	2.04-2.04	2.03-2.04	2.04-2.04	2.04-2.04	2.04-2.04
21日(金)	2.00-2.05	1.95-1.97	1.95-1.96	1.95-1.96	1.95-1.96	1.95-1.96	1.95-1.96	1.95-1.96
22日(土)	1.98-2.05	1.94-1.94	1.93-1.93	1.93-1.95	1.95-1.95	1.94-1.95	1.94-1.95	1.95-1.96

	7月限 高値	7月限 安値	賣買出來高
	弗仙	弗仙	俵
7月17日(月)	2.20	2.19	2,300
18日(火)	2.23	2.21	2,700
19日(水)	2.25	2.18	2,300
20日(木)	2.16	2.16	2,600
21日(金)	2.03	2.03	6,850
22日(土)	—	—	1,530

ニューヨーク市中現物相場

日本生糸

	ベスト・エキストラ 14中(68點)	スペシヤル・クラツク・ダブル・エキストラ 14中(81點)	クラツク・ダブル・エキストラ(78點) 黃21中	クラツク・ダブル・エキストラ(78點) 白21中	グランド・xx14中(83點)	xx 14中(73點)
	弗仙	弗仙	弗仙	弗仙	弗仙	弗仙
7月17日(月)	2.37	2.45	2.35	2.35	2.50	2.37
18日(火)	2.40	2.47	2.37	2.37	2.52	2.40
19日(水)	2.45	2.52	2.42	2.42	2.57	2.45
20日(木)	2.40	2.47	2.37	2.37	2.52	2.40
21日(金)	2.30	2.37	2.27	2.27	2.42	2.30
22日(土)	2.25	2.32	2.20	2.20	2.37	2.25

ロンドン

	イタリー糸グランド・x(85點)	上海機械糸21中(78點)	廣東糸xxA 15中	△印名目	上海機械糸各中共通 XA格 14—21中	上海機械糸各中共通 XB格	日本糸白14中 XXX糸條斑 平均85點	日本糸白14中 XX同上 81點	日本糸白14中 エキストラ
	弗仙	弗仙	弗仙		志	志	志	志	志
7月17日(月)	2.30	2.02	1.52		9⅝	9¼	9⅝	9¼	8⅞
18日(火)	2.32	2.02	1.52		9⅝	9⅛	9⅝	9¼	8⅞
19日(水)	2.37	2.05	1.55		9⅝	9⅛	9¾	9⅝	8⅞
20日(木)	2.37	2.05	1.55		9⅝	9⅛	9⅝	9¼	8⅞
21日(金)	2.27	1.95	1.45		9⅝	9⅛	9⅜	9	8⅝
22日(土)	2.25	1.92	1.42		9⅝	9⅛	9⅛	8⅞	8⅝

場

神戸

白十四中D格,百片建

	横濱 7月限	横濱 8月限	横濱 9月限	横濱 10月限	横濱 11月限	横濱 12月限
	圓	圓	圓	圓	圓	圓
7月17日(月)	921	894	885	890	887	888
18日(火)	920	880	879	879	879	880
19日(水)	935	901	900	900	899	899
20日(木)	940	885	884	880	879	880
21日(金)	916	864	857	857	856	855
22日(土)	911	865	853	857	856	856

(百片建)

	神戸 7月限	神戸 8月限	神戸 9月限	神戸 10月限	神戸 11月限	神戸 12月限
	圓	圓	圓	圓	圓	圓
7月17日(月)	898	876	875	879	880	876
18日(火)	911	869	869	869	870	870
19日(水)	942	904	898	898	895	890
20日(木)	923	884	877	879	879	879
21日(金)	900	861	855	856	854	853
22日(土)	911	865	853	857	856	856

リオン

	7月18日(水)	22日(土)
日本糸14中	89法	87法
支那糸XA各中共通	101法	101法
廣東良一番15中	76法	76法

人絹相場

	東京 定期（百封度建） 7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	大阪 定期（百封度建） 7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	福井 定期（百封度建） 7月限	8月限	9月限	10月限	11月限
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
7月17日(月)	106.10	104.70	103.80	103.10	103.00	105.50	105.10	105.80	105.50	105.00	108.10	107.40	105.90	105.10	104.20
18日(火)	107.30	105.90	104.70	104.00	103.80	106.50	106.10	105.60	105.50	104 40	108.50	107.40	106.10	105.00	103.90
19日(水)	108.00	106.50	105.80	104.90	104.40	107.30	107.10	106.50	106.00	105.10	109.90	108.70	107.40	106.40	105.10
20日(木)	107.60	105.80	105.30	104.10	103.50	107.30	106.60	105.70	105.90	104.00	108.70	107.60	106.30	105.10	104.00
21日(金)	106.80	105.30	104.20	103.40	102.90	108.10	106.00	105.40	105.00	103.20	108.40	106.90	105.30	104.10	103.20
22日(土)	107.90	105.40	104.60	103.70	103.10	休	—	—	—	—	109.30	107.50	105.50	104.70	103.60

砂糖相場

	ニューヨーク 市中出來値 c. f 紐育, キューバ 7月積	定期（一封度） 7月限	9月限	12月限	1月限	3月限	5月限	取引出來高（單位トン）	ロンドン 粗糖(甘蔗糖 96 % c. i. f. 買手値ロンドン又はリヴァプール) 8月限	10月限	12月限	スラバヤ 轉賣市場最終見當値(白双百瓩瓦建) 直渡	7月渡	8月渡	9月渡	10月渡
	仙	仙	仙	仙	仙	仙	仙		志片	志片	志片	盾	盾	盾	盾	盾
7月17日(月)	賣手 1 3/32	1.58	1.58	1.67	1.68	1.72	1.77	39,350	5.05¼	5.06¾	5.09¼	5.70	5.70	5.70	5.85	5.85
18日(火)	同 1 3/32	1.57	1.60	1.68	1.71	1.75	1.80	52,550	5.05	5.06¼	5.09	5.70	5.70	5.70	5.85	5.85
19日(水)	同 1 3/32	1.51	1.55	1.63	1.64	1.70	1.75	43,250	5.04¼	5.06	5.07¾	5.70	5.70	5.70	5.85	5.85
20日(木)	同 1⅝	1.42	1.46	1.53	1.54	1.60	1.65	126,700	5.04½	5.05¾	5.08	5.70	5.70	5.70	5.85	5.85
21日(金)	買手 1 3/32	1.39	1.39	1.47	1.48	1.53	1.56	93,900	5.04	5.05½	5.07½	5.70	5.70	5.70	5.85	5.85
22日(土)	休	—	—	—	—	—	—	—	5.03½	5.05	5.06½	5.70	5.70	5.70	5.85	5.85

砂糖相場

	東京 分蜜糖保税品（百片建） 7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限	大阪 分蜜糖保税品（百斤建） 7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
7月17日(月)	12.22	12.41	—	12.70	12.82	12.89	12.23	12.35	12.41	12.56	12.66	12.76
18日(火)	12.29	—	12.60	12.70	12.79	12.89	—	12.39	12.49	—	12.68	12.77
19日(水)	—	—	—	—	—	12.79	12.15	12.28	12.38	—	12.56	12.66
20日(木)	—	12.35	—	—	12.68	12.80	12.14	—	—	12.47	12.57	12.67
21日(金)	12.10	—	—	—	—	12.73	休	—	—	—	—	—
22日(土)	12.05	—	—	—	—	12.69	12.09	12.19	—	—	12.52	12.62

麻袋相場

	カルカッタ 本船直渡(百枚建) 鐵筋	青筋	ヘシアン	ジュート △印名目 直渡	9月渡
	留比	留比	留比	留比	留比
7月17日(月)	26	28⅞	15	30¾	31¼
18日(火)	25¾	28⅝	15	30½	31¼
19日(水)	25⅞	28¾	15	31	31½
20日(木)	25⅞	28¾	15	30¾	31¼
21日(金)	25¾	28 9/16	14¾	30	30½
22日(土)	25⅝	28 7/16	14½	29	29¾

油脂相場

	ニューヨーク 棉實油（一封度） 10月限	1月限	現物，關税濟（亞麻仁油及菜種油は一ガロン，其他一封度に付） 7月19日(水)			ロンドン 亞麻仁油、ロンドン渡 112封度 9,12月限	1,4月限	亞麻仁 ラプラタ 7,8月積 112封度	トリヤ菜種 c, i, f, ロンドン, 7,8月 滿地積
	仙	仙				志	志	志	磅
7月17日(月)	7.34	7.52	亞麻仁油(粗製，紐育タンク渡)	78仙	大豆油(粗製，太平洋岸タンク渡)	21⅜	22	名目 11¾	賣手 11⅛
18日(火)	7.45	7.61			落花生油(東洋品粗製同)	賣手 21¾	22⅜	同 12	同 11⅛
19日(水)	7.04	7.28	菜種油(精製，樽入紐育甲板渡)	55仙	椰子油(セイロン級，同)	同 21⅝	22½	同 12	同 11 3/16
20日(木)	6.30	6.46			支那桐油(樽入，太平洋岸甲板渡)	同 21½	賣手 22⅜	同 12	同 11⅛
21日(金)	5.45	5.70	棉實油(同上)	6仙⅞	荏油(同上)	同 21½	同 22¼	同 11⅝	同 11⅛
22日(土)	5.42	5.65	同上(粗製，紐育タンク渡)	不立	蓖麻子油(第三號樽入紐育甲板渡)	同 21⅛	同 22	同 11⅝	同 11⅛

小麥相場

	シカゴ 一ブッセル建 7月限	9月限	12月限	7月限 高値	安値	取引出來高	シャトル 一ブッセル建 7月限	9月限	ポートランド 一ブッセル建 7月限	9月限	ウイニペッグ 一ブッセル建 7月限	10月限	12月限
	弗仙	弗仙	弗仙	弗仙	弗仙	萬ブッセル	仙	仙	仙	仙	仙	仙	仙
7月17日(月)	1.16	1.18⅞	1.21⅝	1.17	1.13¾	12,000	92¼	94¼	91½	94⅜	93½	96	97¾
18日(火)	1.14⅞	1.17⅜	1.20⅝	1.17¼	1.14	12,000	91¼	93¼	91½	92¾	94	96⅝	98½
19日(水)	1.05	1.07	1.10	1.14¾	1.04	12,000	82¼	84¼	82	83	87¼	89¾	91½
20日(木)	0.90	0.92¾	0.96½	1.05¾	0.90	16,300	69	71	70	71½	78¼	80½	82
21日(金)	休	—	—	—	—	—	休	—	休	—	78⅝	80¼	82
22日(土)	休	—	—	—	—	—	休	—	休	—	73⅜	76	77⅞

小麥相場

	リヴァプール 輸入税込（百封度建） 7月限	10月限	12月限	メルボルン（リヤ産品ヴイクト） 本船 7月渡	上海小麥粉 四十九封度建 7月限	9月限	東京期米 一石建 7月限	8月限	9月限	大阪期米 一石建 7月限	8月限	9月限
	片	片	片	片	元	元	圓	圓	圓	圓	圓	圓
7月17日(月)	69⅝	72⅜	74⅝	44	2.3425	2.4150	21.69	22.30	22.71	21.78	22.14	22.65
18日(火)	70¼	73	75⅛	44	2.3350	2.3950	21.65	22.30	22.68	21.85	22.26	22.69
19日(水)	70¾	73½	75¾	44	2.3325	2.3975	22.00	22.73	23.11	22.04	22.49	22.90
20日(木)	68¼	70¾	72⅞	44	2.3275	2.3825	21.91	22.59	22.94	22.02	22.44	22.84
21日(金)	66¾	69	70⅞	44	2.3150	2.3500	21.84	22.46	22.89	22.01	22.48	22.82
22日(土)	65¾	67¼	69¾	44	2.3325	2.3775	21.75	22.34	22.69	21.81	22.30	22.56

ゴム相場

	ロンドン シート（一封度） (現物) 買手	賣手	(10,11,12月渡) 買手	賣手	ニューヨーク シート △印名目 現物 買手	10,11,12月 買手	シンガポール シート（一封度） 現物	10,11,12月渡
	片	片	片	片	仙	仙	仙	仙
7月17日(月)	4 7/16	4½	4 9/16	4⅝	9⅝	10⅝	14½	14⅝
18日(火)	4½	4 9/16	4⅝	4 11/16	9⅜	9¾	14 7/16	14 7/16
19日(水)	4⅜	4 7/16	4 15/32	4 17/32	8⅝	9	14 15/16	14¾
20日(木)	4⅜	4 7/16	4½	4 9/16	8	8½	13 15/16	13 15/16
21日(金)	4	4 1/16	4⅛	4 3/16	7½	7¾	14	14⅛
22日(土)	3 15/16	3⅞	3 15/16	4	7	7⅜	13¼	13⅜

鑛賣相場最高値

7月19日(水)（一封度に付）

クレープ（ファイン・クオリティ・ペール）15仙½

シート（グッド・アベレージ・クオリティ・リブド・スモークト）14仙⅝

△賣出高　451トン

△賣上高　325トン

滿洲特産物相場

	大豆 十四日限，一枚銀建 現物	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限	現物 高値	安値	大豆 月末限，百斤銀建 現物	7月限	8月限	9月限	10月限	11月限	現物 高値	安値
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
7月17日(月)	1.540	—	—	—	—	—	1.540	1.540	5.01	4.98	5.03	5.08	4.95	4.86	5.05	4.98
18日(火)	1.520	—	1.565	—	—	—	1.570	9月 1.560	4.97	4.94	5.00	5.04	4.92	4.83	5.05	9月 5.03
19日(水)	1.500	—	1.540	—	—	—	1.550	1.540	4.91	4.88	4.92	4.95	4.87	4.75	5.00	4.95
20日(木)	1.505	—	1.550	—	—	—	1.550	1.540	4.95	4.91	4.97	5.02	4.92	4.82	5.02	4.99
21日(金)	1.495	1.530	1.540	—	—	—	1.510	現物 1.495	4.87	4.84	4.89	4.93	4.84	4.74	5.00	4.93
22日(土)	1.480	1.505	—	—	1.480	—	1.505	8月 1.500	4.92	4.88	4.95	4.97	4.88	4.78	4.95	8月 4.90

滿洲特産物相場

	大豆油 十四日限，百斤銀建 現物	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限	大豆銀票相場 銀票百圓建 7月23日限	8月13日限	7月28日限 高値	安値	大豆特産賣買出來高 定期 豆油	大豆	豆粕	現物 豆粕	ハルピン豆粕相場 現物百斤建 f.o.b. 營口 7月渡
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	百瓲	車	千枚	千枚	圓 錢
7月17日(月)	14.95	15.00	15.00	—	—	—	105.80	—	106.05	105.50	15	256	—	11	3.65
18日(火)	不立	—	—	—	—	—	105.90	—	106.10	105.65	—	193	27	76	不立
19日(水)	14.85	14.85	14.85	—	—	—	105.95	—	106.55	105.90	25	259	42	9	3.57
20日(木)	14.85	14.85	14.80	—	—	—	105.35	—	105.40	105.25	15	217	28	7	3.56
21日(金)	不立	—	—	—	—	—	104.65	—	104.75	104.20	—	314	7	33	不立
22日(土)	不立	—	—	—	—	—	104.60	—	104.70	104.00	—	131	18	12	不立

東京株式長期清算取引相場

（昭和八年七月十六日—廿二日發信）

（單位十錢・後場大引）

【第一部】

	郵船			同新			商船			東京電燈			富士紡			同新			鐘紡			同新			日清紡		
	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先
7月17日(月)	—	—	452	—	—	—	—	—	—	191	192	195	—	—	595	—	—	—	2309	2326	2339	—	1077	1085	1015	1027	1029
18日(火)	—	—	—	—	—	149	322	—	—	194	195	198	—	—	595	290	—	294	2307	—	2325	—	—	1086	—	—	—
19日(水)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	198	198	200	—	—	600	291	291	297	—	2347	2352	1035	—	1096	1016	1030	1028
20日(木)	—	447	—	—	—	—	—	—	—	199	198	200	—	—	604	291	—	296	—	—	2355	1075	—	1088	1027	—	1035
21日(金)	437	—	445	144	—	—	—	—	—	192	190	191	592	—	600	287	—	291	—	2322	2323	1070	1072	1080	1019	1022	1031
22日(土)	443	441	442	—	—	148	—	—	330	188	188	190	590	—	597	286	288	292	2292	2306	2315	1061	1066	1072	1020	—	1031

	日清紡新			東洋紡			同新			片倉製絲			大日麥酒			同新			麥酒鑛泉			同新			日魯漁業		
	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先
7月17日(月)	535	537	—	—	—	—	—	—	—	283	—	287	—	1223	1226	481	—	484	819	—	828	—	—	387	—	—	630
18日(火)	542	—	541	—	—	—	—	—	—	283	238	—	1210	1215	1225	—	480	482	—	820	828	378	—	384	591	597	598
19日(水)	—	—	546	—	—	—	—	—	—	284	—	290	1214	1220	1227	482	483	486	—	836	844	—	385	388	610	609	611
20日(木)	—	—	549	—	—	—	—	—	—	288	—	—	1120	—	1233	484	—	490	—	830	—	—	386	391	608	—	618
21日(金)	532	—	540	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1215	—	1228	477	480	481	—	828	835	—	—	—	599	600	598
22日(土)	—	539	540	—	—	—	761	765	769	283	285	—	1212	—	1226	473	—	480	819	819	826	375	380	382	598	601	601

	日魯新			大日本製糖			同新			鹽水港糖			同新			臺灣製糖			同新			新高製糖			同新		
	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先
7月17日(月)	—	231	232	—	837	843	525	—	660	390	387	393	—	—	—	—	—	1170	—	—	621	662	666	672	216	—	220
18日(火)	212	214	215	848	846	847	527	655	660	—	407	410	—	—	—	—	—	1180	622	—	629	—	—	674	221	—	226
19日(水)	227	227	227	860	864	866	534	—	669	412	—	417	—	—	—	1185	—	1200	642	647	652	—	638	693	227	229	232
20日(木)	225	—	—	866	868	875	534	—	666	—	—	419	—	—	—	1189	—	1201	642	—	647	686	688	692	226	—	229
21日(金)	218	219	2 9	854	857	864	526	—	659	—	—	—	—	—	—	1185	1189	1195	633	635	642	686	688	690	—	—	223
22日(土)	216	219	220	849	851	859	524	—	659	—	—	400	119	—	119	1180	1184	1190	629	630	635	686	688	690	216	—	221

	帝國製糖			同新			明治製糖			同新			沖繩製糖			大連信新			横濱取引			東京米商			同新			大株新		
	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先	當	中	先
7月17日(月)	—	665	668	—	419	523	—	1099	1109	—	—	—	—	208	211	—	—	—	—	—	384	—	—	800	—	506	—	—	—	1158
18日(火)	663	—	672	424	423	529	1108	1106	1124	700	705	709	212	—	216	—	—	243	377	381	384	—	—	—	506	—	514	—	—	—
19日(水)	681	684	691	438	439	542	1141	1147	1155	720	725	729	217	—	222	—	—	—	381	387	389	806	—	817	511	—	520	—	—	—
20日(木)	686	688	694	439	441	546	1142	1150	1156	712	714	722	—	221	220	—	—	—	382	—	387	808	—	819	508	—	518	1155	—	—
21日(金)	677	680	685	429	—	538	1125	—	1137	703	—	714	218	—	220	—	—	—	378	—	386	788	792	800	500	502	507	—	—	—
22日(土)	672	676	683	—	—	536	1124	—	1133	702	703	709	—	—	218	—	240	242	376	380	381	788	794	799	499	—	507	—	—	—

【第二部】（先限）

	大連株商			東京株式			同新			國際通運	石川島船	浦賀船渠	同新	新潟鐵工	函館船渠	北海炭礦	同新	九州炭礦	同新	磐城炭礦	同新	入山採炭	同新	三菱鑛業	同新	東京製綱	同新	日本皮革	日本鋼管
	當	中	先	當	中	先	當	中	先																				
7月17日(月)	295	—	294	1843	1853	1863	1933	1948	1953	—	275	518	237	764	254	535	187	—	—	—	—	—	—	934	355	467	—	—	938
18日(火)	296	—	297	1853	1860	1866	1935	1945	1952	—	283	539	244	750	—	539	188	705	220	304	129	—	—	940	358	470	228	—	940
19日(水)	295	—	293	1884	1891	1902	1968	1981	1986	503	239	537	252	773	—	543	190	716	—	307	—	385	205	959	363	475	231	—	949
20日(木)	295	—	295	18`0	1890	1901	1958	1971	1978	504	303	557	263	776	275	559	191	730	—	311	129	386	210	960	337	481	236	—	960
21日(金)	291	292	295	1844	1853	1862	1934	1945	1957	494	293	543	248	760	—	549	190	719	235	305	126	388	205	951	330	483	240	—	960
22日(土)	290	—	294	1846	1859	1866	1931	1941	1952	490	287	539	245	756	—	547	189	—	—	305	125	384	205	946	358	477	241	—	950

【第三部】（先限）

	民倭先	東洋製鐵	戸畑鑄物	同新	日本セメ	同新	浅野セメ	同新	同第二新	磐城セメ	同新	日本產業	同新	日本石油	同新	北樺石油	同新	人造肥料	同新	窒素肥料	同新	電氣化學	同新	南滿鐵道	同新	乘合自動	同新	正金銀行
7月17日(月)	478	177	690	322	—	—	709	—	222	662	454	845	647	627	277	—	245	452	185	—	230	611	309	665	—	—	—	1889
18日(火)	491	180	695	328	657	—	707	363	222	665	462	855	651	633	276	524	250	455	186	—	231	612	311	669	665	—	—	—
19日(水)	500	180	694	331	662	191	711	366	224	672	467	834	663	635	279	—	253	461	189	—	233	623	313	675	676	—	—	—
20日(木)	503	183	703	336	662	—	711	365	223	663	469	864	663	634	279	—	250	459	189	—	235	620	315	679	675	292	—	—
21日(金)	496	180	701	330	665	190	706	361	223	651	471	849	655	630	278	519	—	453	—	—	233	616	310	675	673	290	—	—
22日(土)	491	179	694	325	—	—	705	360	221	665	466	847	651	629	279	518	250	454	185	709	237	621	—	668	670	—	—	—

	興業銀行	東洋拓殖	同新	秋田木材	同新	玉川水道	東京瓦斯	北海瓦斯	函館水電	同新	鬼怒川水	同新	東信電氣	北海道電	同新	東部電力	同新	臺灣電力	同新	矢作水力	東邦電力	福島電燈	大同電力	同新	日本電力	同新	北海水力	關東水力
7月17日(月)	475	296	126	—	—	463	—	624	—	—	—	—	765	680	280	389	209	420	343	—	—	—	183	—	388	—	—	—
18日(火)	480	293	125	719	—	475	670	628	671	523	—	142	764	678	233	—	209	423	354	—	—	—	—	—	394	335	—	—
19日(水)	494	306	—	727	303	475	676	625	680	—	—	—	763	632	234	—	209	429	357	—	365	—	—	—	397	339	—	—
20日(木)	499	307	—	734	304	475	684	—	—	—	—	145	770	687	287	—	209	429	353	—	—	—	—	—	397	343	—	—
21日(金)	498	301	—	721	301	468	630	—	—	539	397	148	768	682	284	—	215	426	348	—	362	—	181	—	392	340	—	—
22日(土)	497	298	—	720	300	467	680	—	—	530	392	—	760	675	280	392	—	420	346	—	360	123	181	—	—	339	—	—

短期

	日本活動	同新	松竹キネ	王子製紙	同新	帝國製麻	同新	帝國火藥	熱帶產業	品川白煉	大日本水	同新	森永新	東亞煙草	同新	三越	同新	日清製粉	同新	出來高	新東株 前寄	後引	高	安
																				株				
7月17日(月)	234	—	—	1084	620	326	—	104	376	272	274	86	—	731	308	—	—	—	—	80,270	1936	1937	1943	1920
18日(火)	—	—	—	1084	627	327	—	106	386	271	273	85	—	—	310	—	256	—	—	124,620	1946	1931	1953	1927
19日(水)	—	—	—	1093	640	328	—	114	424	274	271	—	—	736	321	—	259	—	—	160,200	1936	1968	1978	1934
20日(木)	—	—	354	1093	639	348	96	115	409	275	269	—	389	734	326	—	258	—	600	149,250	1956	1959	1970	1952
21日(金)	—	—	—	1089	643	342	96	112	385	—	269	—	—	727	319	—	—	856	—	123,320	1936	1930	1941	1915
22日(土)	—	—	—	1088	632	346	97	110	389	271	273	86	—	724	317	790	255	850	590	70,870	1903	1927	1933	1892

	新大株				鐘紡				新鐘紡				日魯漁業				新日糖				明糖				新郵船			
	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安
7月17日(月)	1145	1146	1149	1140	2310	2318	2318	2300	1075	—	1075	1062	628	—	628	619	515	521	525	515	1094	—	1097	1093	144	—	148	144
18日(火)	1145	1141	1154	1140	2322	2305	2325	2305	1079	—	1079	1069	622	593	622	583	522	526	529	521	1100	1107	1108	1100	146	143	147	145
19日(水)	—	—	1165	1145	2303	2339	2340	2303	1072	1084	1088	1071	595	608	616	595	524	531	535	524	1112	1139	1144	1112	146	—	147	146
20日(木)	1157	1157	1163	1157	2332	2332	2342	2332	1077	1076	1082	1076	606	612	613	606	531	532	538	531	1134	—	1154	1134	145	145	148	145
21日(金)	1140	1134	1142	1131	2317	2312	2317	2300	1070	1070	1070	1057	606	597	608	589	529	—	529	518	1140	—	1140	1118	145	—	145	142
22日(土)	1126	1131	1131	1118	2300	2316	2316	2289	1060	1073	1073	1055	590	606	606	589	521	523	525	519	1126	1132	1133	1123	143	144	144	143

	新麥酒				新淺野				日本產業				日本石油				新南滿				東京電燈				王子紙製				出來高
	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安	前寄	後引	高	安	株
7月17日(月)	481	—	482	480	357	358	362	356	838	836	840	828	610	614	615	609	693	699	699	690	190	—	193	189	1095	1092	1095	1089	81,870
18日(火)	481	481	482	479	364	359	364	358	846	841	854	840	625	621	627	621	705	707	710	699	193	194	195	193	1095	—	1095	1095	115,550
19日(水)	481	485	487	480	361	—	364	361	840	850	857	840	620	624	625	620	706	712	720	706	195	198	199	195	1191	1097	1097	1091	180,260
20日(木)	485	485	487	485	361	361	361	360	845	852	856	845	625	—	625	623	714	713	714	712	198	196	198	196	1097	1093	1099	1093	96,540
21日(金)	481	478	481	476	359	—	359	353	850	844	850	836	619	—	621	616	709	—	709	704	195	191	195	190	1092	—	1092	1089	162,620
22日(土)	475	480	480	470	356	356	356	350	830	844	845	828	617	618	620	616	705	703	708	702	190	190	190	188	—	—	1091	1089	234,440

（昭和八年七月十六日—廿二日發信）

新聞聯合社

海外經濟電報一覽表

世界通信聯盟

日本……新聞聯合社
英國……ロイテル
米國……エイ・ピー
獨逸……ウオルフ
佛國……アヴアス
伊國……ステフアニス
ソ聯……タス

經濟電報購讀料

種類	一ヶ月	六ヶ月	一ヶ年
棉花	二〇〇円	八〇五円	一、五〇〇円
爲替・株式・生糸・金物・ゴム・砂糖・小麥・油脂・船舶	一〇〇円（一種）（に付）	五六〇円（一種）（に付）	一、〇〇〇円（一種）（に付）
滿洲特産・埃及棉・上海爲替特別	三〇円	一六五円	三〇〇円

一般

（各種購讀者一般に布配）

相場

◇爲替——ニューヨークより日本・上海ロンドン向（午後三時及五時）△ロンドンより日本・上海・香港・ニューヨーク向△上海より日本・ロンドン・ニューヨーク向
◇金銀塊——ロンドン銀塊△ニューヨーク銀塊△上海金塊
◇株式——ニューヨークよりスチール株アナコンダ銅株、其他三種、鐵道株二十種平均、工業株三十種平均
◇公社債——ニューヨークより日本公債二種、公社債十三種△ロンドンより日本公債五種、公社債八種
◇金利——ニューヨークよりコール・マネー△アメリカ各聯邦準備銀行割引率△ロンドンより英蘭銀行割引率△其他世界主要國中央銀行割引率
◇運賃——ロンドンより海運々賃
◇内地爲替市中レート——東京、横濱、大阪、神戸に於ける對米、對英

情報

◇爲替——ロンドンより週報
◇株式、公社債——ニューヨーク株式取引所市況（毎日）及び週報△ロンドン株式週報
◇金銀塊——ロンドンより週報、年報
◇金融——ロンドンより週報
◇小麥——シカゴより週報
◇海運——ロンドンより週報
◇解說——海外經濟事情、海外時事問題（毎日）
◇重要海外一般ニュース
◇重要内地一般ニュース

統計

◇證券出來高【毎日統計】——ニューヨーク株式及日本公社債二種【週統計】
◇中央銀行金準備及び紙幣流通高週報——米・英・佛・獨・日
◇米國景氣指針——電力生産高、鐵道貨物輸送貨車數【毎月統計】
◇貿易額——英・米・佛・獨・印・支△米・英及び日本の對支輸出高
◇米國景氣指針——アナリスト景氣指數、破産件數及び債務額、新建築契約高、鐵道收入額
◇物價指數——日英米獨佛（毎月）
◇生活費指數——日英米佛獨（毎月）
◇自動車製造高——ニューヨークより
◇スチール會社註文殘高——ニューヨークより
◇手形交換高——アメリカ
◇株式債券——ニューヨークより株式債券毎月出來高

爲替

相場

◇爲替——ボムベイ・香港・シンガポール・スラバヤより日英米主要國向△ニューヨークより歐大陸諸國・カナダ・ブラジル向△ロンドンより歐大陸・東洋・濠洲向
◇金銀塊——上海金塊、ロンドン銀塊、ニューヨーク銀塊
◇金利——ロンドンより手形割引率△ニューヨーク及びロンドンの市中金利

情報

◇金銀塊市況——ロンドンよりサミュエル・モンタギュー商會、ゴールドスミッド商會週報及び年報△不定期——ロンドンよりビックスレー・アベル商會、ニューヨークよりハンデー・ハーマン商會の情報

統計

◇通貨——インド政府週報
◇金銀塊——ロンドンより金銀塊輸出入高、正貨積出高△上海より銀塊在荷高及輸出入額

株式

相場

◇重要國際商品
△ニューヨーク棉花（定期二限月）
△同砂糖△同生糸△同電氣銅
△シカゴ小麥
△ロンドン護謨（現物）

情報

◇株式市況——ニューヨーク及びロンドン週報
◇公社債市況——ロンドン及びニューヨーク週報

統計

◇株式——ニューヨーク株式取引所上場株式總數、總價格及一株當り平均相場（毎月）

棉花

（綿糸布を含む）

相場

◇棉花——△米棉——ニューヨークより定期六限及現物△印棉——ボムベイより印棉三種定期六限△リヴアプールより米棉定期五限及現物△アレキサンドリアよりエジプト棉定期一限△上海より定期二限
◇綿糸布——上海より定期綿糸二限△ボムベイより綿糸二種、綿布三種△マンチエスターより綿糸四種、綿布二種△ニューヨークより綿糸三種
◇麻袋——カルカッタより麻袋（鐵筋、青筋）へシアン麻布、ジュート相場
◇棉花諸報告——ワシントンより米棉植付反別、作柄、收穫豫想、收穫反別、廢棄反別、繰上高、季末持越高△ボムベイより印棉植付反別、收穫豫想△アレキサンドリアより埃及棉作柄及收穫豫想

情報

◇米棉情報——ニューヨークより市況（毎日）及週報△棉產地天候情報、天候圖、作柄情報
◇印棉情報——ボムベイより週報
◇リヴアプール情報——米棉及埃及棉週報
◇綿糸布情報——ニューヨークより綿製品市況△マンチエスター綿糸布週報△世界各地の紡績經營狀態勞働爭議其他重要事項

統計

◇棉花集散統計——ニューヨークより米棉出廻・消費・輸出高、日支獨向輸出高、アメリカ紡績引取高アメリカ在荷高、ニューヨーク在荷高、各國棉世界在荷高、米棉世界在荷高、世界米棉引取高、アメリカ紡績運轉錘數△ボムベイより印棉入荷高、輸出高日支歐向輸出高在荷高△リヴアプールよりイギリス紡績引取高△マンチエスターより世界綿業統計（主要綿業國の輸入・消費・在荷高）△アレキサンドリアより埃及棉入荷輸出・在荷高
◇綿糸布——イギリスより各國向輸出高△カルカッタより綿布輸入高

護謨

相場

◇ゴム——ロンドンよりシート現物及先物△ニューヨークよりシート現物及先物△シンガポールよりシート現物・先物及競賣相場
◇爲替——ニューヨークよりオランダ、ブラジル向、ロンドンよりアムステルダム向

情報

◇ゴム市況——ロンドン週報
◇ゴム界一般情報等

統計

◇ゴム統計——シンガポールの競賣出市高及賣上高△ロンドン及リヴアプールより入荷引取・在荷高、週末在荷豫想△ニューヨークより輸入・消費・在荷高△シンガポールより輸出・輸入・在荷高
◇世界需給統計——ロンドンより

金物

相場

◇地金——ロンドンより電氣銅、標準銅、標準錫、鉛、亞鉛△ニューヨークより電氣銅、銅輸出會社公定賣値、海峽錫、鉛、亞鉛、安質母尼△シンガポールより海峽錫
◇鐵類——ニューヨークよりスチール二種、銑鐵、ビレッツ、タンクプレートブラックシート、亞鉛引シート、鉄力△ロンドンよりアイアン四種、スチール六種、銑鐵二種、ボイラープレート、レール、ブラックシート△佛獨白よりブルーム、ビレッツ

情報

◇金物市況——ニューヨークより鋼鐵・銑鐵・銅・錫・鉛・亞鉛・安質母尼の週報△ロンドンより銅・錫・鉛・亞鉛の週報△ヨーロッパ製鐵界月報

統計

◇金物統計——ニューヨークよりアメリカ銅輸出・銑鐵・鋼塊生産高・對日鐵類輸出高△ロンドンよりイギリス銑鐵・鋼塊鑄鋼生産高、作業中の銑鐵熔鑛爐數、イギリス主要港に於ける鋼・錫・鉛・亞鉛在荷高、日本向鐵類輸出高△ベルリンより銑鐵鋼塊生産高△パリーより銑鐵鋼塊生産高△世界錫供給高及引渡高

生糸（絹製品を含む・人絹）

相場

◇生糸——ニューヨークより定期八限△實物市場相場日本糸六種・支那糸二種イタリー糸一種△ロンドンより日本糸二種・支那糸二種・フランス糸二種△リヨンより日本糸一種・支那糸二種△上海より支那糸五種
◇格差——ニューヨークより（毎月）

情報

◇生糸市況——ニューヨークより週報
◇絹製品市況——ニューヨーク週報
◇レーヨン市況——ニューヨーク週報

統計

◇生糸統計——アメリカ輸入高、消費高、在荷高
◇生糸出來高——ニューヨーク生糸取引所
◇日本生糸——アメリカ向輸送中數量△英米の日本生糸及絹製品輸入高

砂糖

相場

◇砂糖——スラバヤよりジヤワ糖轉賣市場相場、蘭印砂糖販賣組合賣約値段△ニューヨークより定期四限、キューバ糖實物市場相場、精製糖會社賣値△ロンドンより粗糖定期三限

情報

◇砂糖市況——スラバヤ轉賣市況、蘭印砂糖販賣組合賣出商況、同賣約高、製糖作業狀態△ニューヨークより粗糖及精製糖週報△ロンドンより粗糖及精製糖週報
◇產額豫想——スラバヤよりジヤワ糖△ニューヨークよりキューバ糖、アメリカ甜菜糖△ロンドンよりヨーロッパ甜菜糖產額豫想

統計

◇集散統計——スラバヤよりジヤワ糖出廻・消費・輸出・在荷・輸出可能量△ニューヨークよりキューバに於ける新糖の生產高、作業中の工場數舊糖持越高、新舊糖輸出高並に全島在荷高、世界需給豫想、ニューヨーク市中及び定期賣買出來高
◇消費統計——リヒト氏發表ヨーロッパ砂糖消費高△ロンドンよりイギリス消費高

小麥

相場

◇小麥——シカゴよりアメリカ小麥定期三限△リヴアプールより定期三限、輸入稅込み定期△ポートランドより同定期二限△シヤトルより同定期二限△ウイニペッグよりカナダ小麥定期三限△メルボルンより現物

情報

◇小麥市況——シカゴ週報△リヴアプール週報
◇小麥收穫豫想——アメリカ春小麥及冬小麥の作付反別・作柄・收穫豫想△カナダ小麥收穫豫想△濠洲小麥收穫豫想△アルゼンチン小麥植付反別・收穫豫想△インド小麥收穫豫想

統計

◇小麥出來高——シカゴより取引出來高
◇小麥在荷高——アメリカ在荷高△カナダ在荷高

油脂

（油種を含む）

相場

◇植物油——ニューヨーク棉實油定期二限、同現物、亞麻仁油、菜種油、大豆油、落花生油、椰子油、支那桐油、蓖麻子油、荏油の各現物△ロンドンより亞麻仁油、大豆油
◇油種——ロンドンよりラプラタ亞麻仁トリヤ菜種、滿洲大豆

情報

◇植物油市況——ロンドンより亞麻仁油・大豆油の週報
◇油種市況——ロンドンより亞麻仁・菜種及大豆週報

統計

◇油種統計——アルゼンチン亞麻仁收穫豫想、輸出可能量△アメリカ棉實油統計△滿洲大豆收穫豫想

船舶

相場

◇運賃——南濠・南米・カナダ・東洋よりイギリス・歐大陸・地中海行農產物運賃△イギリスよりスエズ行石炭運賃△其他世界主要航路運賃
◇石炭——世界主要港石炭相場

情報

◇傭船市況——ロンドンよりボルチック取引所に於ける定期傭船成約及傭船料、一般海運界情報△世界各地より海難情報、船員及波止場人夫勞働爭議情報等

統計

◇船舶統計——ロイド統計（進水トン數、建造中トン數、建造着手トン數及隻數）△各國別所有船及繫船トン數

滿洲特産物

◇相場・情報・統計

埃及棉

◇相場・統計

上海爲替特別

◇爲替・金塊
毎日十數回速報

○本誌定價 一ヶ月分金一圓、一ヶ年分金十圓 廣告料金 普通一面一行一圓 記事中一行一圓五十錢
發行所 東京市京橋區銀座西八丁目九番地 新聞聯合社 電話銀座(57)二二二二番(5) 振替貯金口座東京三一〇三九番
編輯發行兼印刷人 大川幸之助